

第2章 調査結果のまとめ

1. 目黒区への定住性

1-1 居住年数

問2 あなたは、目黒区に住んで何年になりますか。

- ・居住年数が20年以上の『長期居住者』が5割近くを占めている。5年未満の『短期居住者』はほぼ2割、5～19年の『中期居住者』はほぼ3割となっている。
- ・『短期居住者』は80代以上を除き低い年代ほど男女ともに割合が高くなっている。また『中期居住者』は40代を中心に高く、『長期居住者』は20代女性を除き、高い年代ほど男女ともに割合が高くなっている。

(1) 全体

- ・居住年数が20年以上の『長期居住者』が47.8%である。5年未満の『短期居住者』は20.6%、5～19年の『中期居住者』は30.6%となっている。
- ・『長期居住者・短期居住者』の推移をみると、昨年と割合に変化はみられない。また、『長期居住者』は平成元年以降5割前後を占めている。

図1-1-1 居住年数（全体）

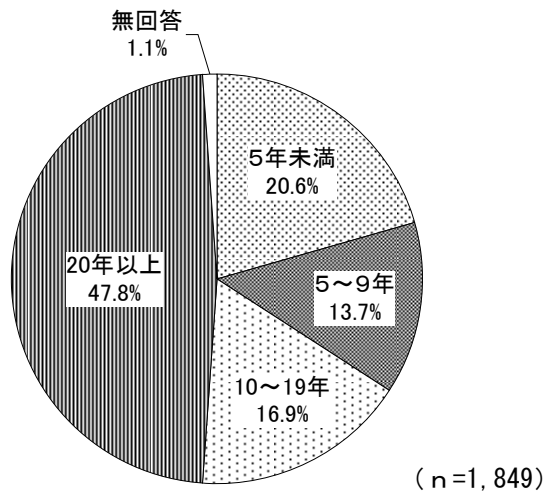
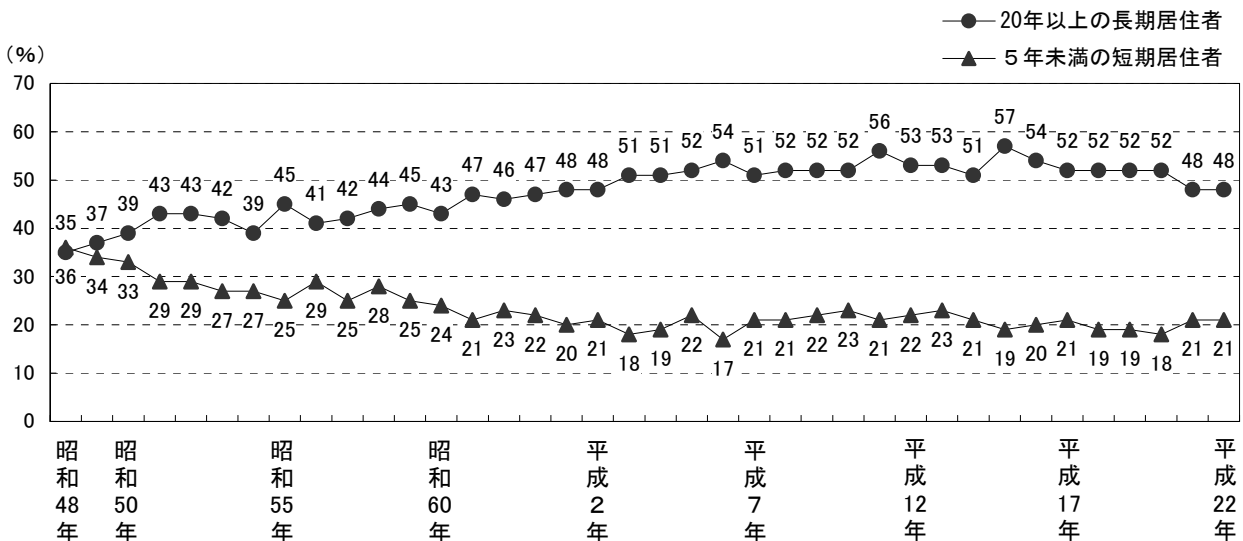


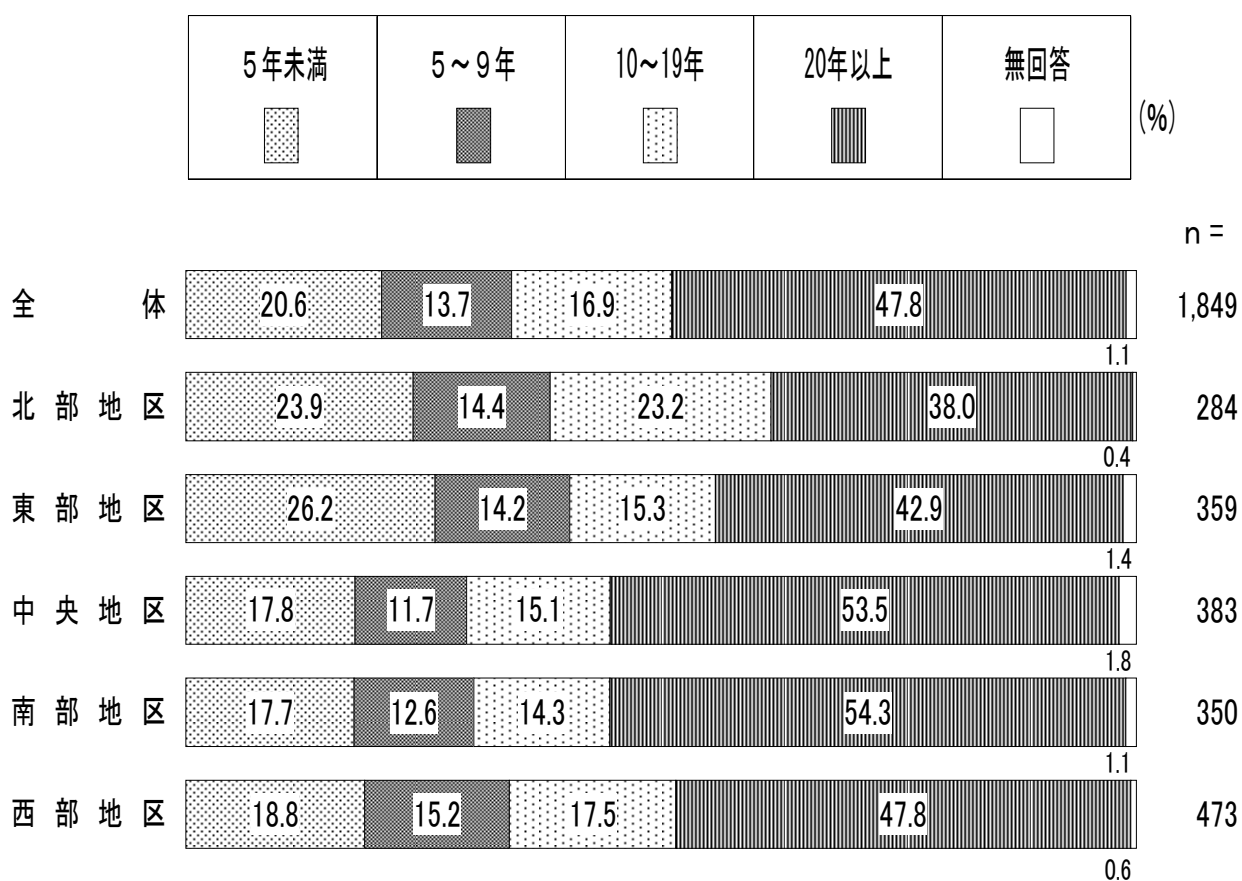
図1-1-2 長期居住者・短期居住者の推移（全体）



(2) 地区別

- ・ 5年未満の『短期居住者』は東部地区（26.2%）で全体（20.6%）に比べて高くなっている。
- ・ 5年～19年の『中期居住者』は北部地区（37.6%）で全体（30.6%）に比べて高くなっている。
- ・ 「20年以上」の『長期居住者』は南部地区（54.3%）と中央地区（53.5%）で全体（47.8%）に比べて高くなっている。

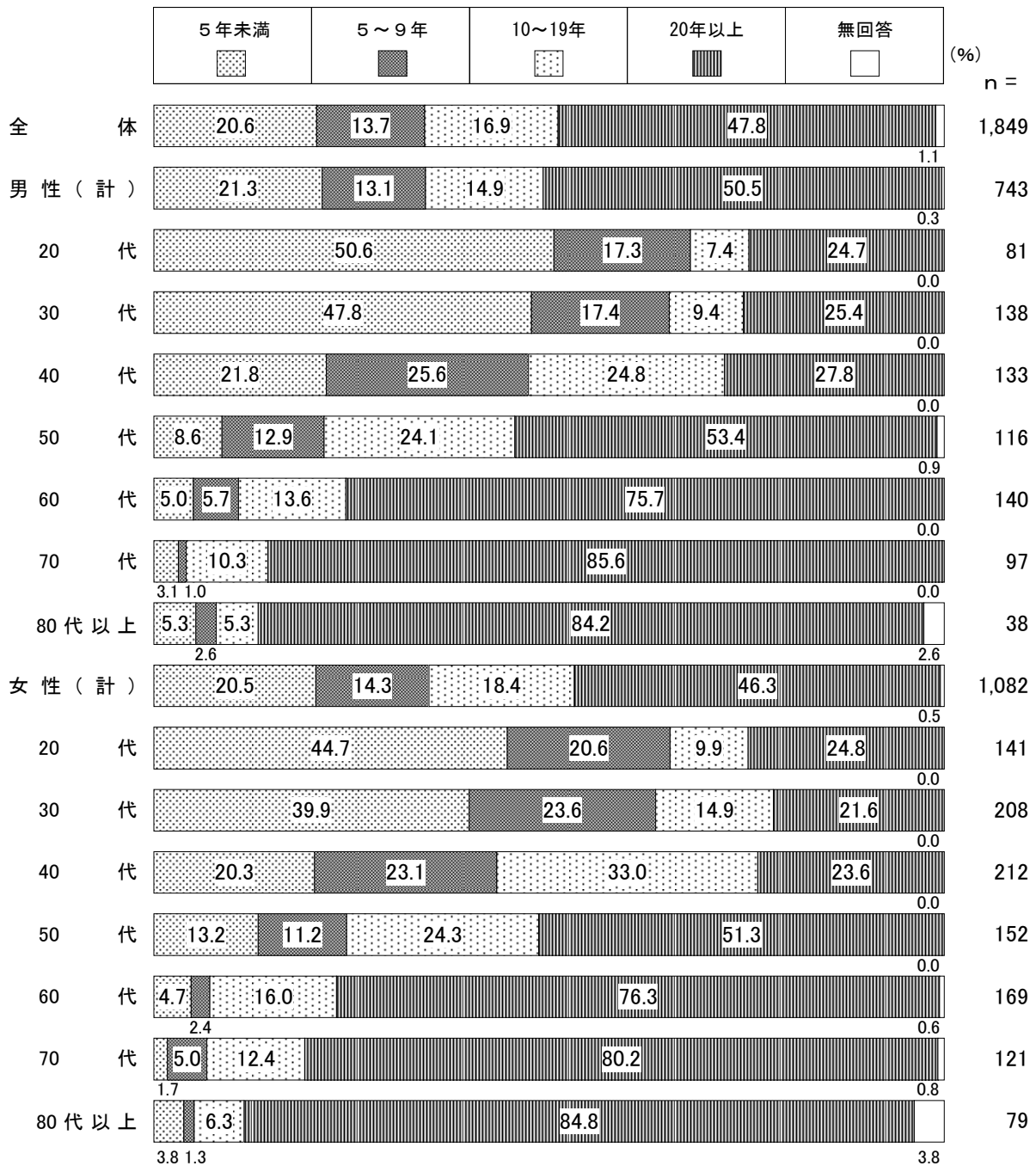
図 1 - 1 - 3 居住年数（地区別）



(3) 性・年代別

- ・5年未満の『短期居住者』は80代以上を除き男女ともに低い年代ほど割合が高い傾向にあり、特に20代（男性50.6%、女性44.7%）で全体（20.6%）に比べて高くなっている。
- ・5年～19年の『中期居住者』は男女ともに40代（男性50.4%、女性56.1%）で全体（30.6%）に比べて高くなっている。
- ・20年以上の『長期居住者』は男女ともに高い年代ほど割合が高い傾向にあり、70代（男性85.6%、女性80.2%）、80代以上（男性84.2%、女性84.8%）で全体（47.8%）に比べて高くなっている。

図1-1-4 居住年数（性・年代別）



1-2 居住理由

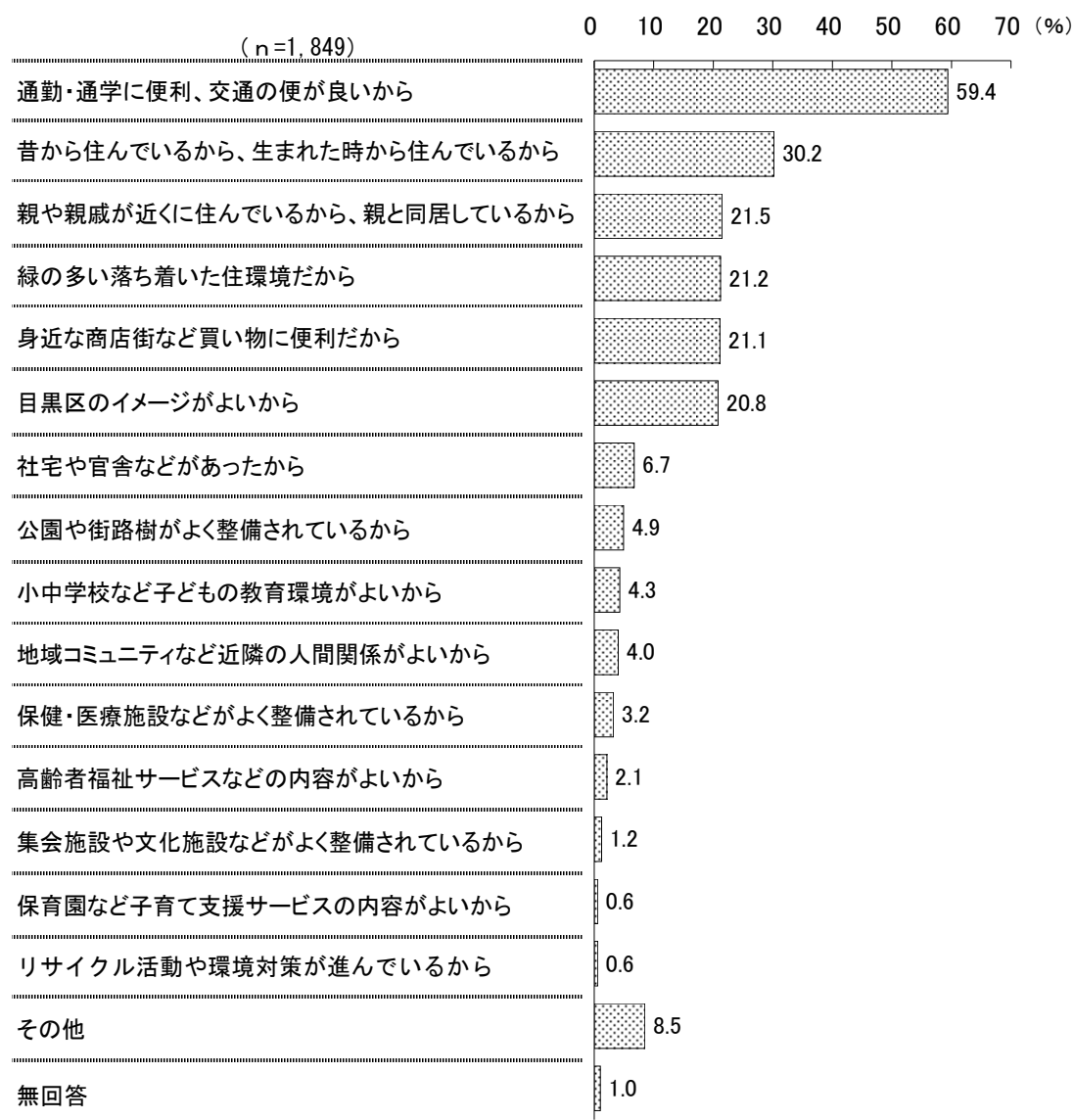
問3 あなたが、目黒区に住んでいる理由は何ですか。(〇は3つまで)

- ・「通勤・通学に便利、交通の便が良いから」が最も多く、次いで「昔から住んでいるから、生まれた時から住んでいるから」の順となっている。
- ・「通勤・通学に便利、交通の便が良いから」は『短期居住者』と『中期居住者』で高く、20代から50代の年代で高くなっている。

(1) 全体

- ・「通勤・通学に便利、交通の便が良いから」が59.4%で最も多く、次いで「昔から住んでいるから、生まれた時から住んでいるから」30.2%の順となっている。

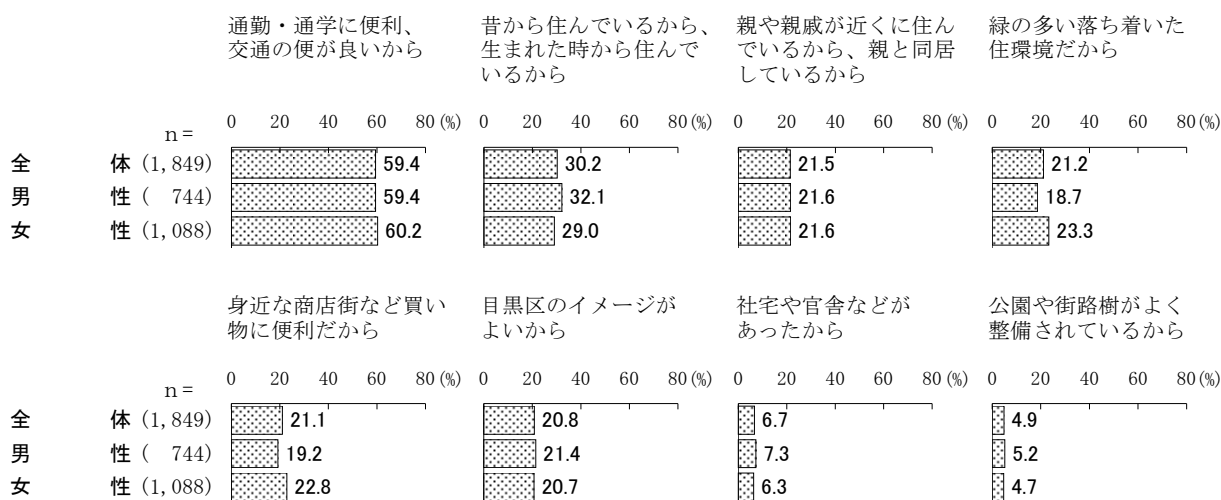
図1-2-1 居住理由(全体)



(2) 男女別

- ・「通勤・通学に便利、交通の便が良いから」が男性、女性とも最も高くなっている。

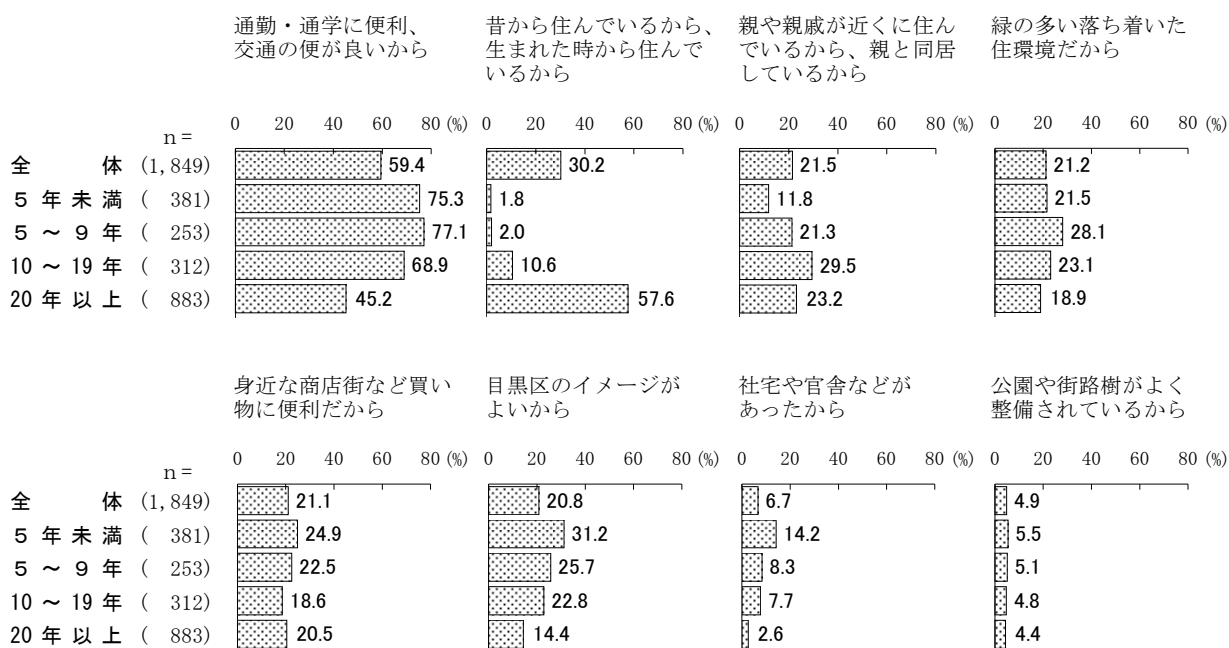
図 1-2-2 居住理由【上位 8 項目】(男女別)



(3) 居住年数別

- ・「通勤・通学に便利、交通の便が良いから」は『短期居住者』、『中期居住者』の割合が全体(59.4%)に比べて高く、5年未満で75.3%、5～9年で77.1%、10～19年で68.9%となっている。
- ・「目黒区のイメージがよいから」、「社宅や官舎などがあったから」では居住年数が短いほど割合が高い傾向にあり、5年未満で31.2%、14.2%と高くなっている。

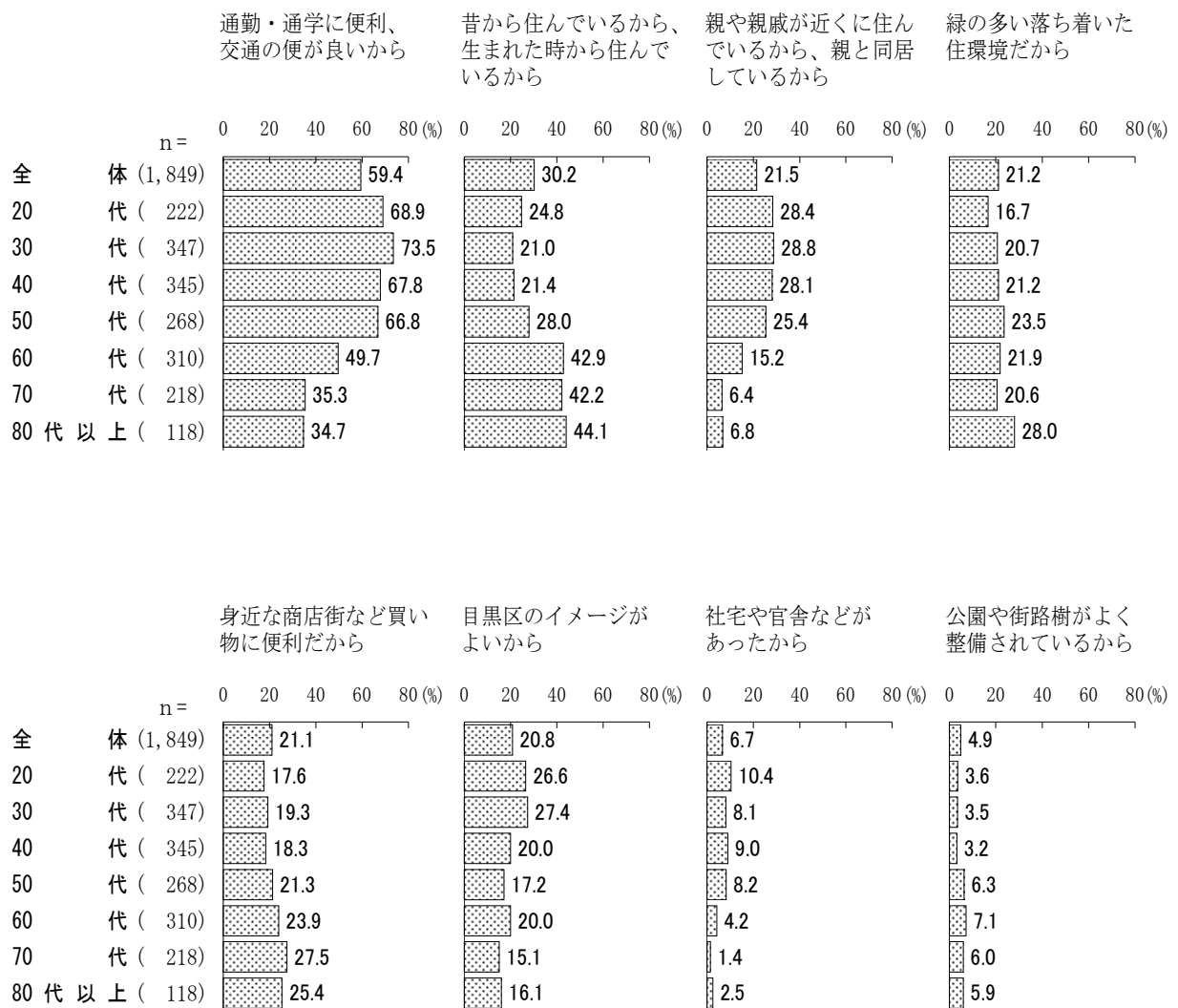
図 1-2-3 居住理由【上位 8 項目】(居住年数別)



(4) 年代別

- ・20代から50代では、「通勤・通学に便利、交通の便が良いから」と「親や親戚が近くに住んでいるから、親と同居しているから」で全体に比べて高くなっている。
- ・60代から80代以上では、「昔から住んでいるから、生まれた時から住んでいるから」で全体(30.2%)に比べて高くなっている。

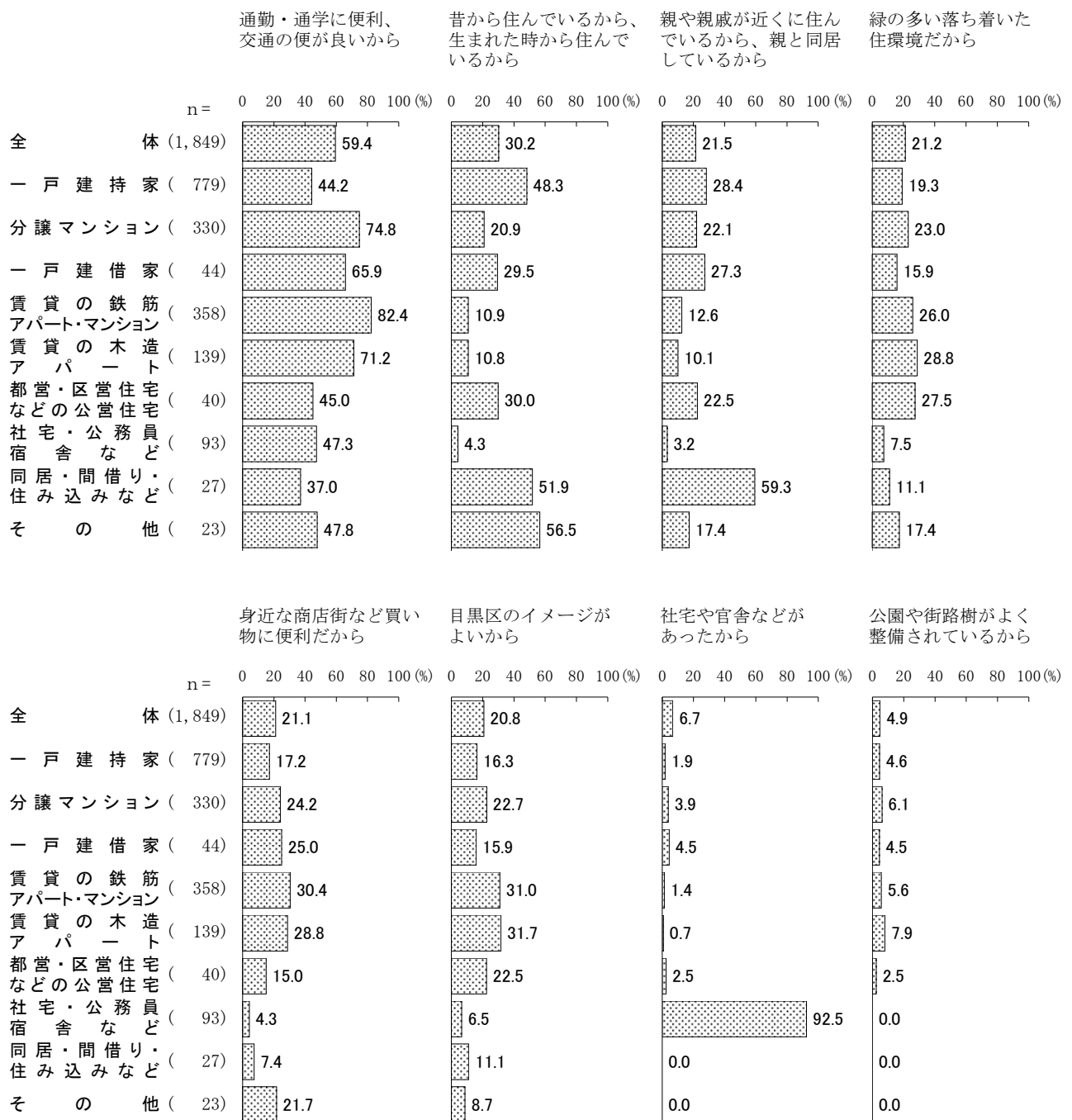
図1-2-4 居住理由【上位8項目】(年代別)



(5) 居住形態別

- ・「通勤・通学に便利、交通の便が良いから」は賃貸の鉄筋アパート・マンション (82.4%)、分譲マンション (74.8%)、賃貸の木造アパート (71.2%) で全体 (59.4%) に比べて高くなっている。
- ・「昔から住んでいるから、生まれた時から住んでいるから」は同居・間借り・住み込みなど (51.9%)、一戸建持家 (48.3%) で全体 (30.2%) に比べて高くなっている。

図1-2-5 居住理由【上位8項目】(居住形態別)



1-3 定住・転出意向

問4 あなたは、目黒区に今後も住みたいと思いますか。

- ・「ずっと住んでいたい」と「当分の間は住んでいたい」を合わせた『定住意向』は9割半ばを占めている。
- ・「ずっと住んでいたい」は居住年数が長いほど割合が高く、男女ともに高い年代ほど割合が高い傾向になっている。また、都営・区営住宅などの公営住宅、一戸建持家での居住などで高くなっている。

(1) 全体

- ・「ずっと住んでいたい」56.6%と「当分の間は住んでいたい」37.6%を合わせた『定住意向』は94.2%を占めている。
- ・『定住意向』の推移をみると、平成9年以降では95%前後を占めている。一方、「あまり住んでいたくない」と「できれば引っ越したい」を合わせた『転出意向』の推移では、平成10年以降では5%以下となっている。

図1-3-1 定住・転出意向（全体）

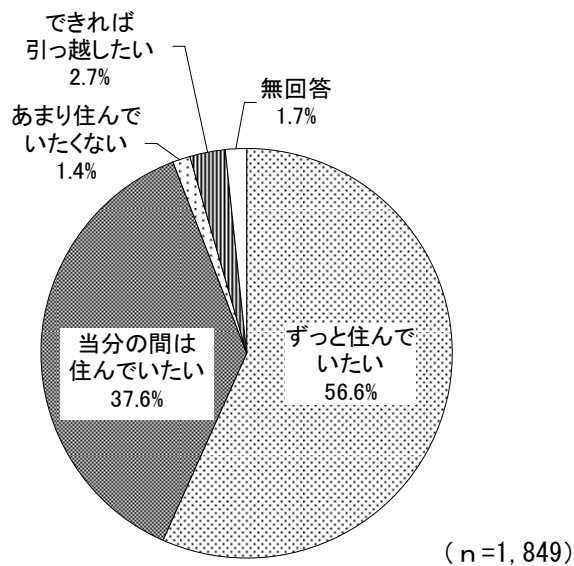
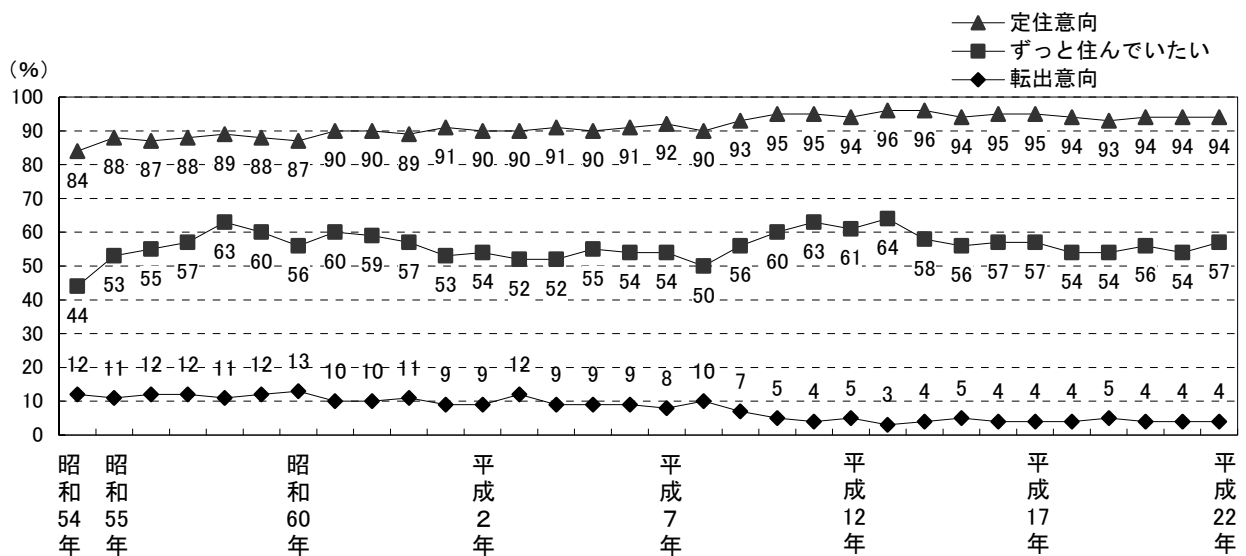


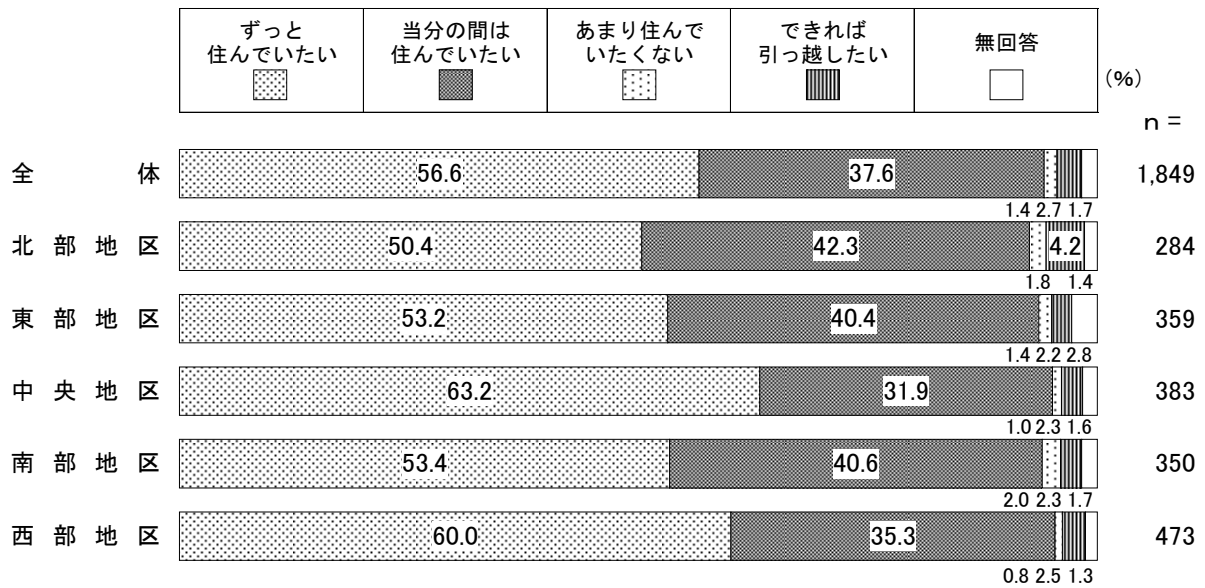
図1-3-2 定住・転出意向の推移（全体）



(2) 地区別

- ・『定住意向』はすべての地区で9割以上を占めている。
- ・「ずっと住んでいたい」は中央地区（63.2%）と西部地区（60.0%）で全体（56.6%）に比べて高くなっている。

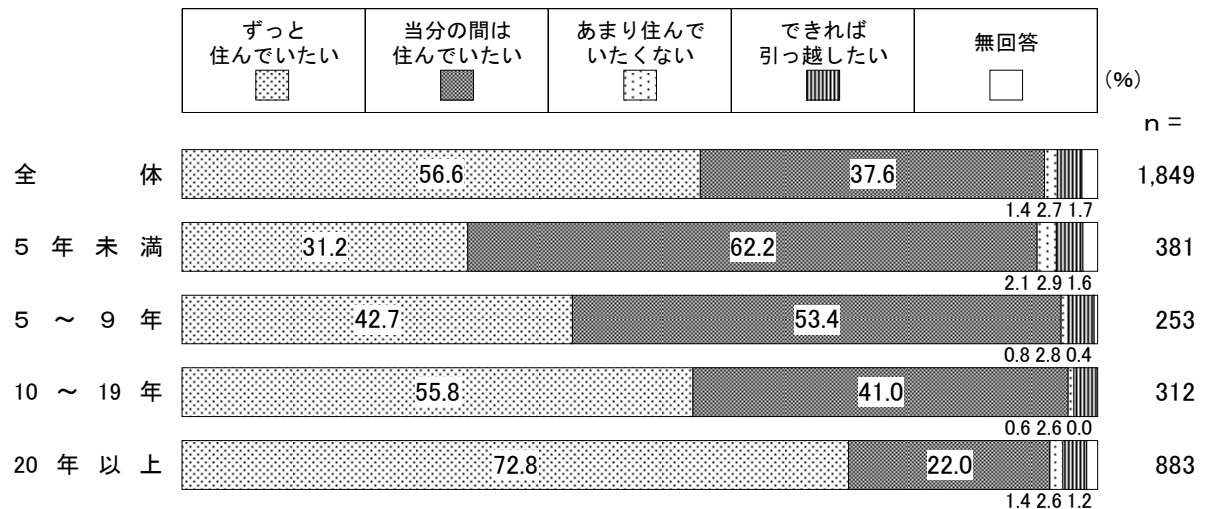
図1-3-3 定住・転出意向（地区別）



(3) 居住年数別

- ・『定住意向』はすべての居住年数で9割以上を占めている。
- ・「ずっと住んでいたい」は居住年数が長いほど割合が高く、20年以上で72.8%と高くなっている。

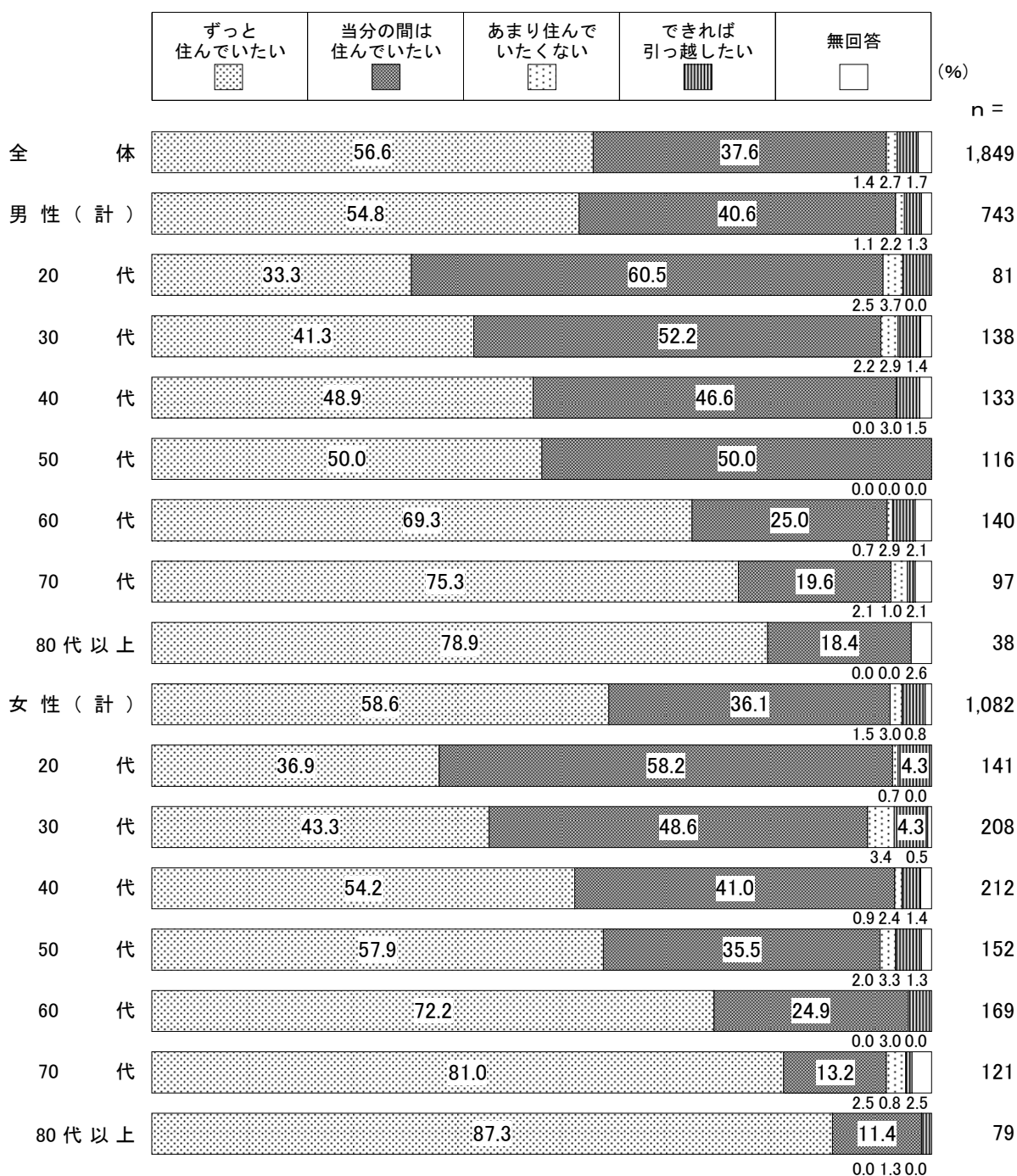
図1-3-4 定住・転出意向（居住年数別）



(4) 性・年代別

- ・『定住意向』は全ての年代で9割以上を占め、男性50代では10割となっている。
- ・「ずっと住んでいたい」は男女ともに高い年代ほど割合が高い傾向にあり、男女とも60代以上が、全体(56.6%)に比べて高くなっている。
- ・「当分の間は住んでいたい」は男女とも低い年代ほど割合が高い傾向にあり、20代(男性60.5%、女性58.2%)で全体(37.6%)に比べて高くなっている。

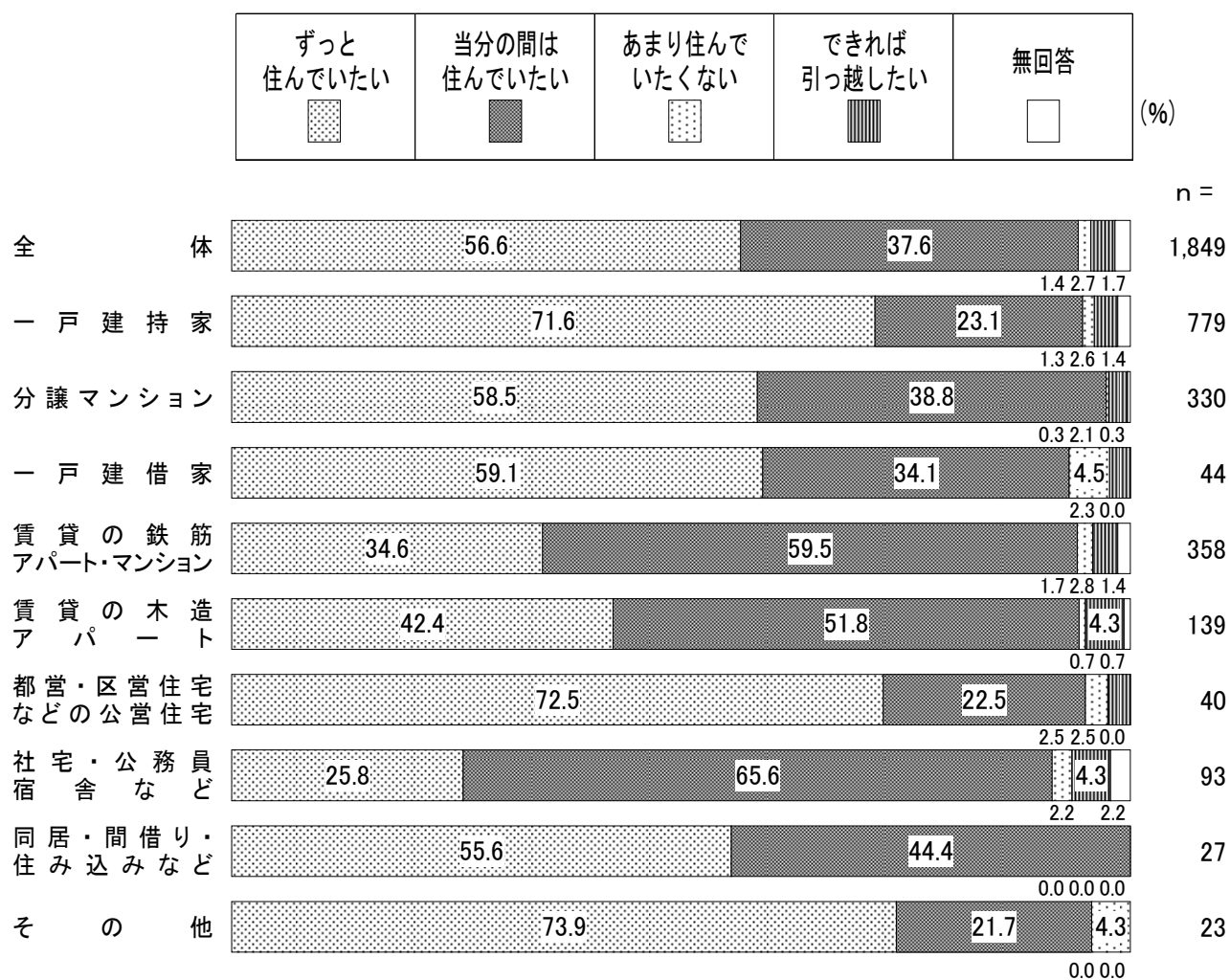
図1-3-5 定住・転出意向(性・年代別)



(5) 居住形態別

- ・「ずっと住んでいたい」は都営・区営住宅などの公営住宅（72.5%）、一戸建持家（71.6%）などで全体（56.6%）に比べて高くなっている。
- ・「当分の間は住んでいたい」は社宅・公務員宿舎など（65.6%）、賃貸の鉄筋アパート・マンション（59.5%）、賃貸の木造アパート（51.8%）で全体（37.6%）に比べて高くなっている。

図1-3-6 定住・転出意向（居住形態別）



1-4 将来の居住地予想

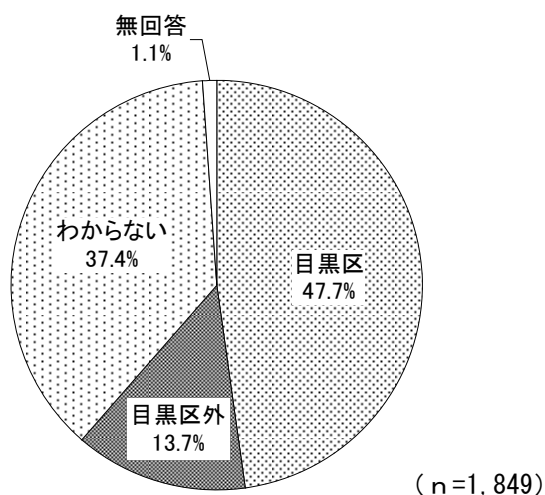
問5 あなたは、仕事の都合や家庭の事情などを考えると、十年後はどこに住んでいると思いますか。

- ・「目黒区」が5割近く、「目黒区外」が1割を超えている。
- ・「目黒区」は男女ともに80代以上を除き高い年代ほど割合が高い傾向にあり、男女ともに60代と70代、女性80代以上で高くなっている。また、ずっと住んでいたい人、一戸建持家での居住で高くなっている。

(1) 全体

- ・「目黒区」が47.7%、「目黒区外」が13.7%となっている。

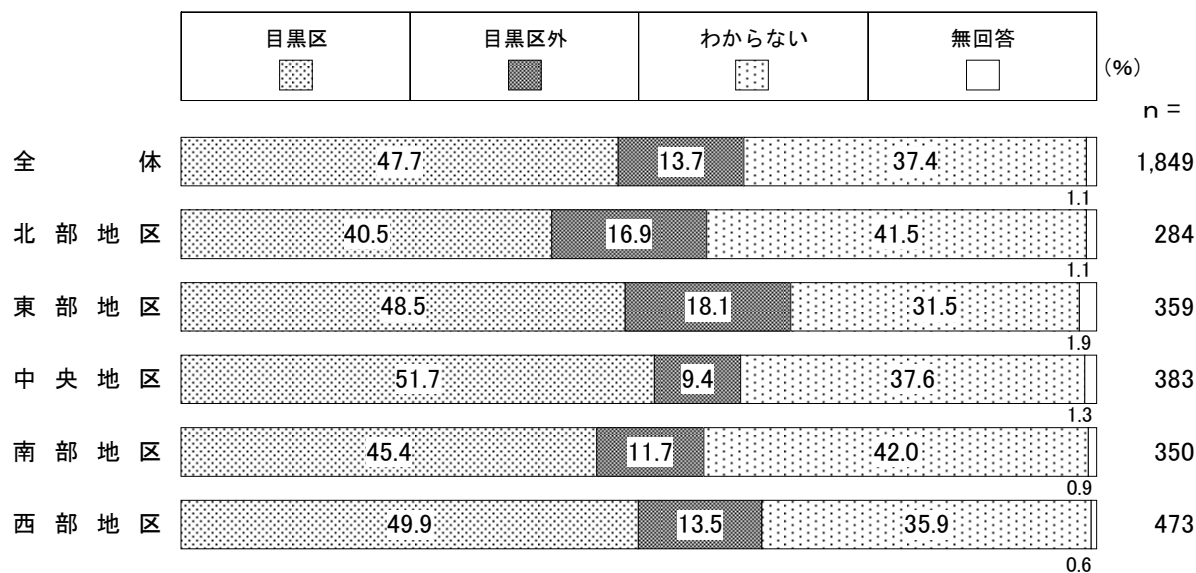
図1-4-1 将来の居住地予想（全体）



(2) 地区別

- ・「目黒区」は中央地区（51.7%）で全体（47.7%）に比べて高くなっている。
- ・「目黒区外」は東部地区（18.1%）で全体（13.7%）に比べて高くなっている。

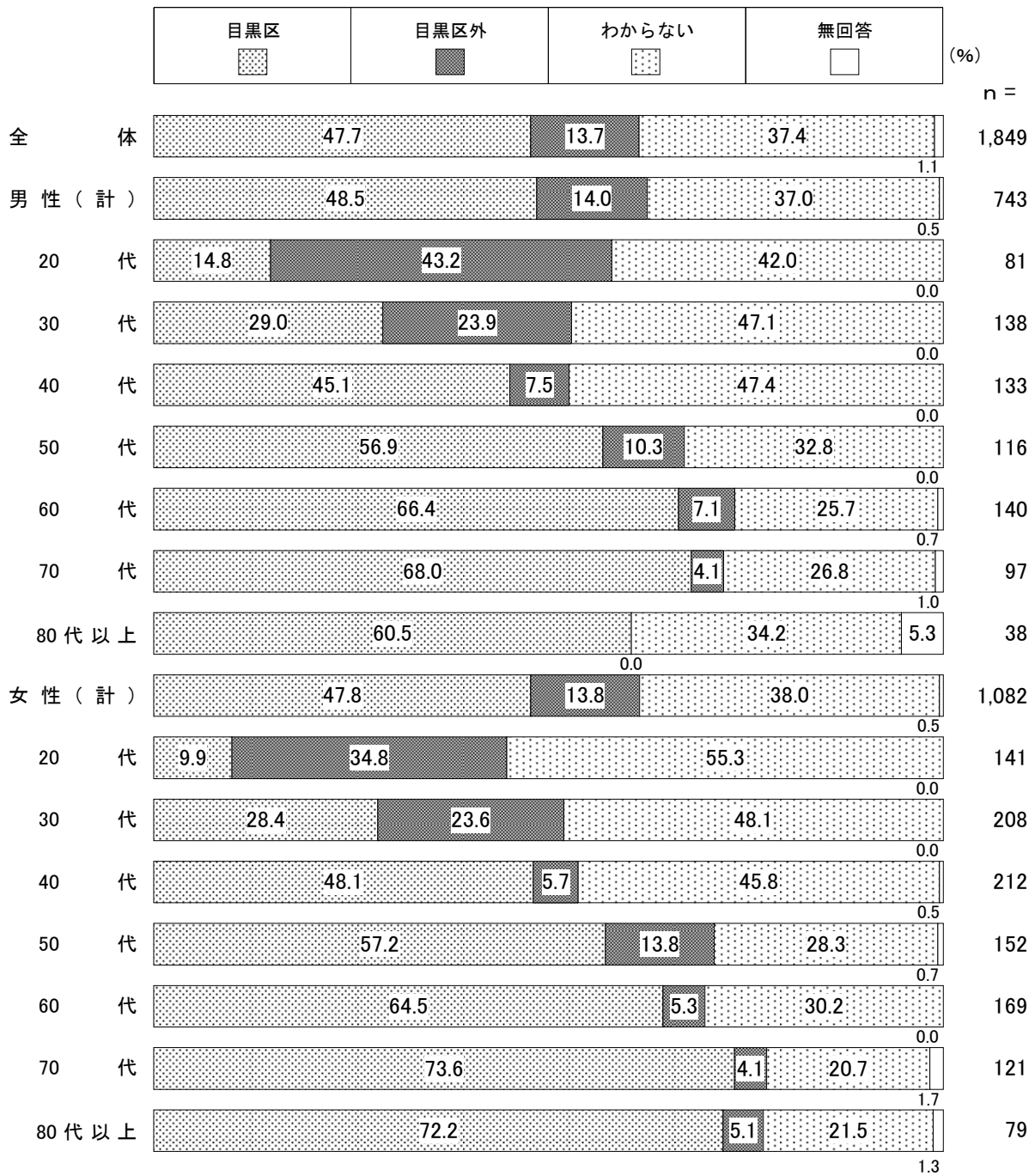
図1-4-2 将来の居住地予想（地区別）



(3) 性・年代別

- ・「目黒区」は男女ともに80代以上を除き高い年代ほど割合が高い傾向にあり、60代(男性66.4%、女性64.5%)、70代(男性68.0%、女性73.6%)、80代以上(男性60.5%、女性72.2%)で全体(47.7%)に比べて高くなっている。
- ・「目黒区外」は20代(男性43.2%、女性34.8%)で全体(13.7%)に比べて高くなっている。

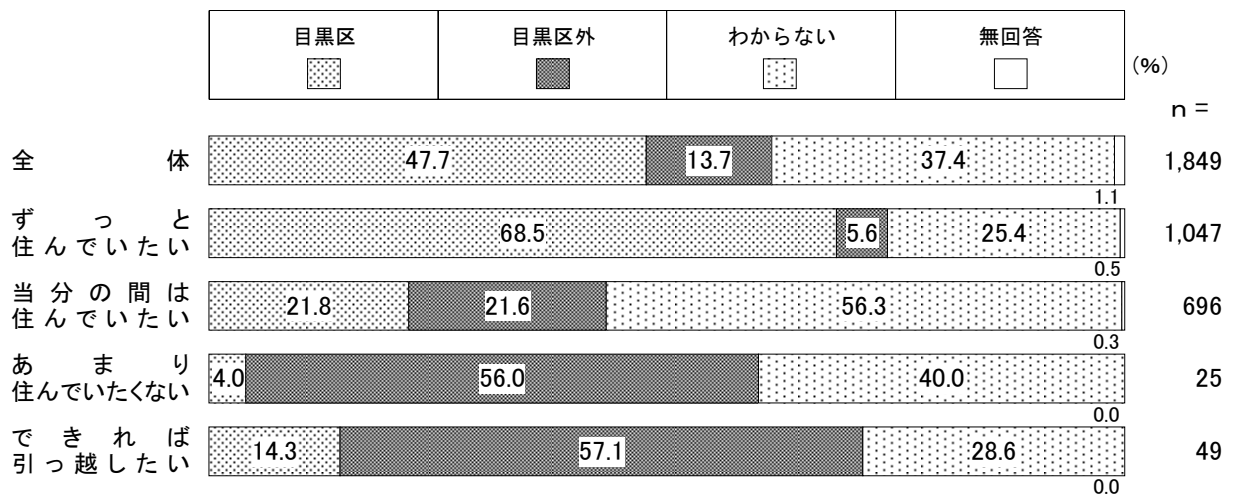
図1-4-3 将来の居住地予想(性・年代別)



(4) 定住意向別

- ・「目黒区」はずっと住んでいたい人 (68.5%) で全体 (47.7%) に比べて高くなっている。
- ・「目黒区外」はできれば引っ越したい人 (57.1%)、あまり住んでいたくない人 (56.0%) で全体 (13.7%) に比べて高くなっている。
- ・「わからない」は当分の間は住んでいたい人 (56.3%) で全体 (37.4%) に比べて高くなっている。

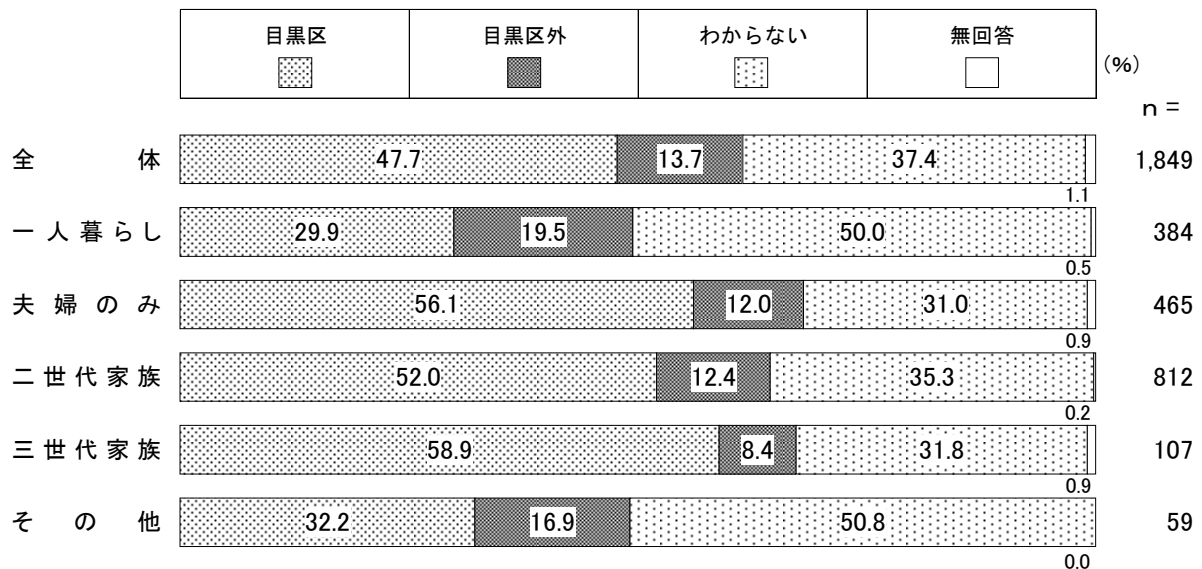
図 1-4-4 将来の居住地予想 (定住意向別)



(5) 世帯構成別

- ・「目黒区」は三世大家族 (58.9%)、夫婦のみ (56.1%) で全体 (47.7%) に比べて高くなっている。
- ・「わからない」は一人暮らし (50.0%) で全体 (37.4%) に比べて高くなっている。

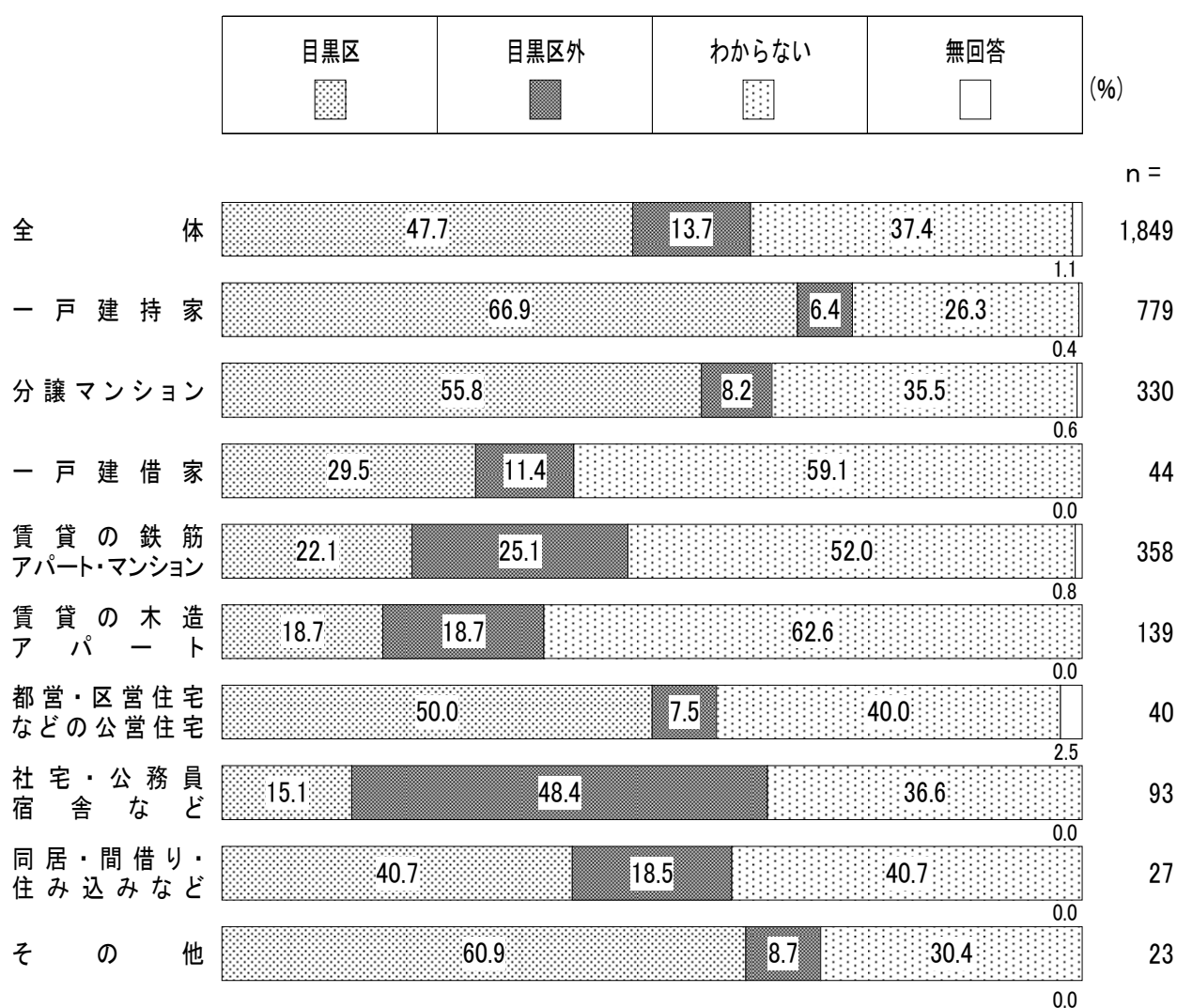
図 1-4-5 将来の居住地予想 (世帯構成別)



(6) 居住形態別

- ・「目黒区」は一戸建持家（66.9%）と分譲マンション(55.8%)で全体（47.7%）に比べて高くなっている。
- ・「目黒区外」は社宅・公務員宿舎など（48.4%）で全体（13.7%）に比べて高くなっている。
- ・「わからない」は賃貸の木造アパート（62.6%）と一戸建借家（59.1%）で全体（37.4%）に比べて高くなっている。

図1-4-6 将来の居住地予想（居住形態別）



2. 政治への関心度

2-1 区政・都政・国政への関心度

問6 あなたは、政治や行政に関心がありますか。

- ・「非常に関心がある」と「まあ関心がある」を合わせた『政治に関心がある』人は、区政については6割半ば、都政については7割、国政については8割半ばとなっている。
- ・『政治に関心がある』人は、区政では女性の方が男性に比べて高く、都政、国政では男性の方が女性に比べて高くなっている。

(1) 全体

- ・「非常に関心がある」と「まあ関心がある」を合わせた『政治に関心がある』人は、区政では65.6%、都政では70.2%、国政では84.5%となっている。
- ・政治への関心度の推移では、平成10年以降、区政への関心度で6割半ば以上、都政への関心度で7割程度、国政への関心度で8割前後を占めている。また、国政への関心度で昨年より増加が見られる。

図2-1-1 区政・都政・国政への関心度（全体）

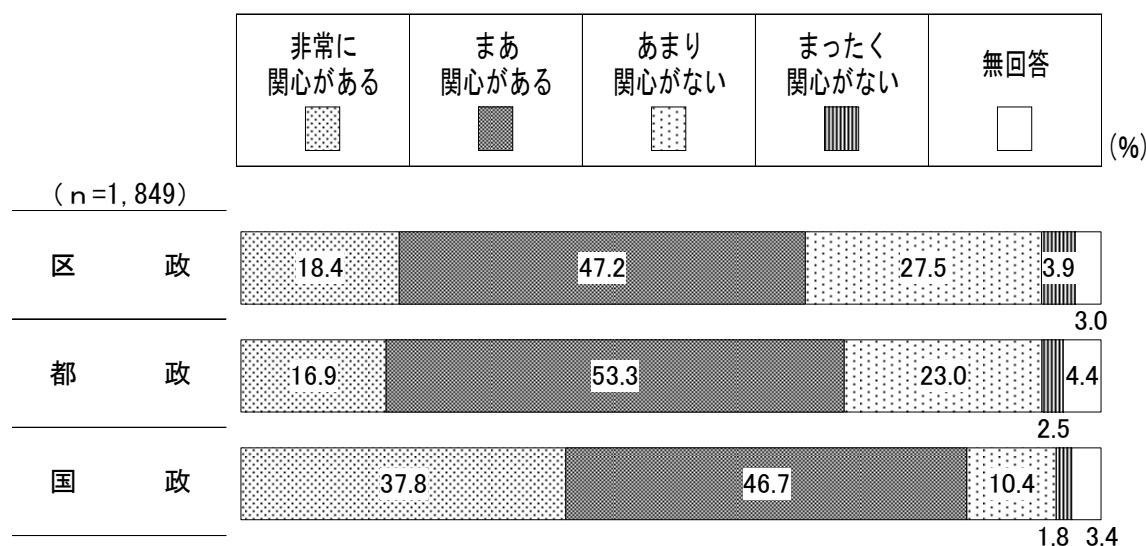


図 2-1-2 区政への関心度（「非常に関心がある」＋「まあ関心がある」）の推移（全体）

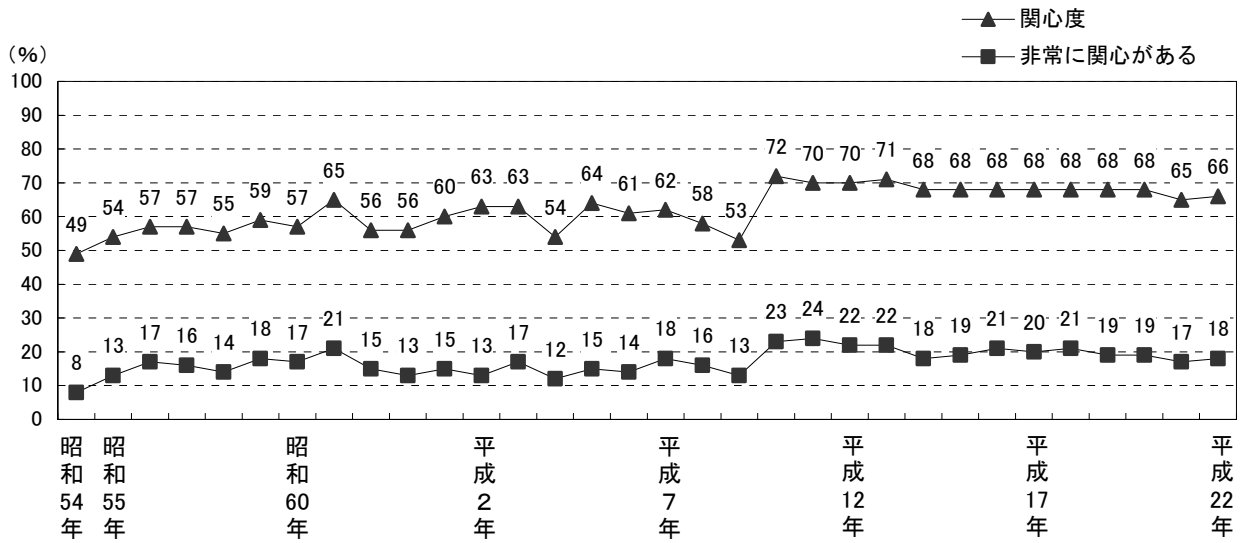


図 2-1-3 都政への関心度（「非常に関心がある」＋「まあ関心がある」）の推移（全体）

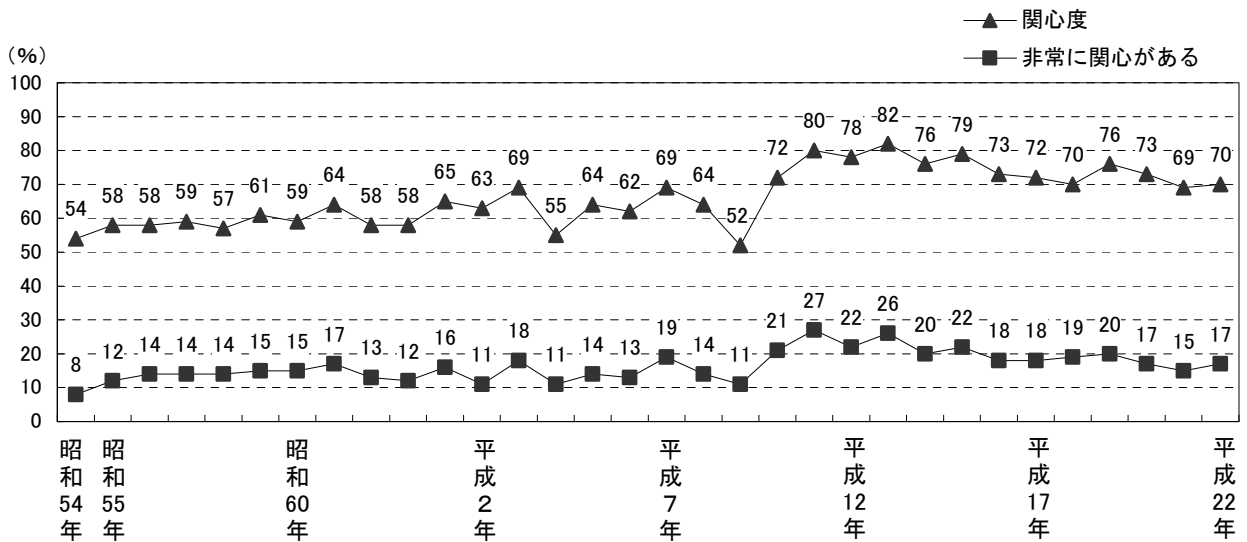
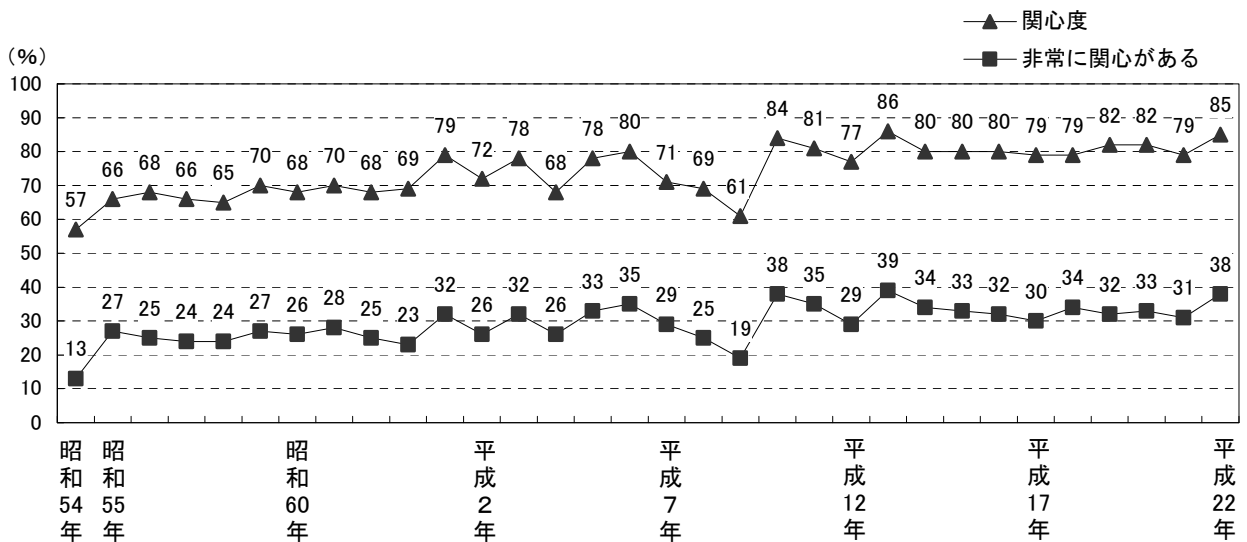


図 2-1-4 国政への関心度（「非常に関心がある」＋「まあ関心がある」）の推移（全体）



(2) 男女別

- ・『政治に関心がある』人は、区政では女性（67.2%）の方が男性（64.3%）に比べて3ポイント高くなっている。
- ・都政では男性（73.0%）の方が女性（69.0%）に比べて4ポイント、国政では、男性（88.4%）の方が女性（82.9%）に比べて6ポイント高くなっている。

図2-1-5 区政への関心度（男女別）

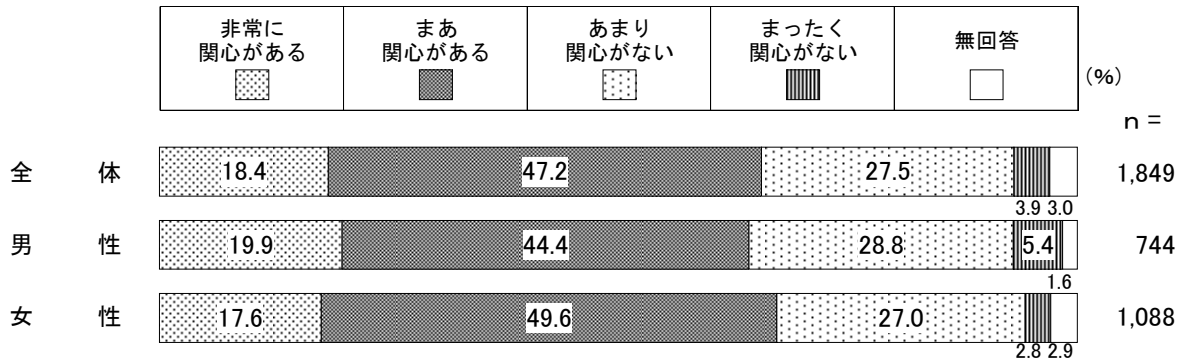


図2-1-6 都政への関心度（男女別）

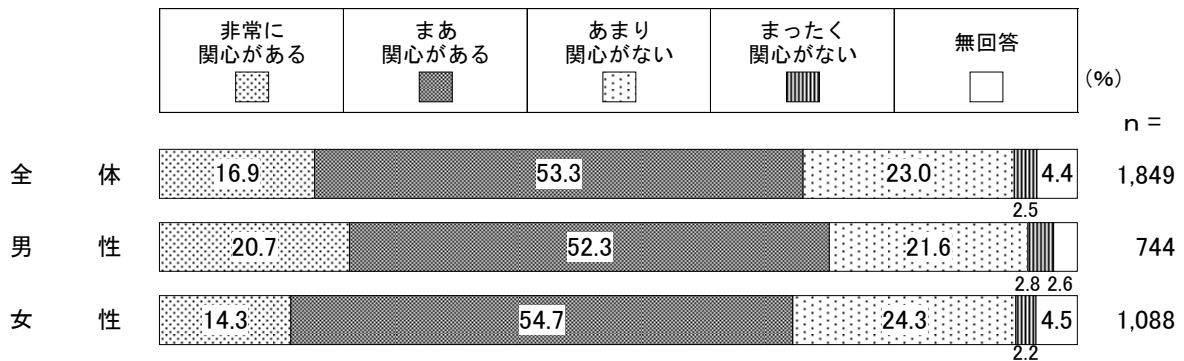
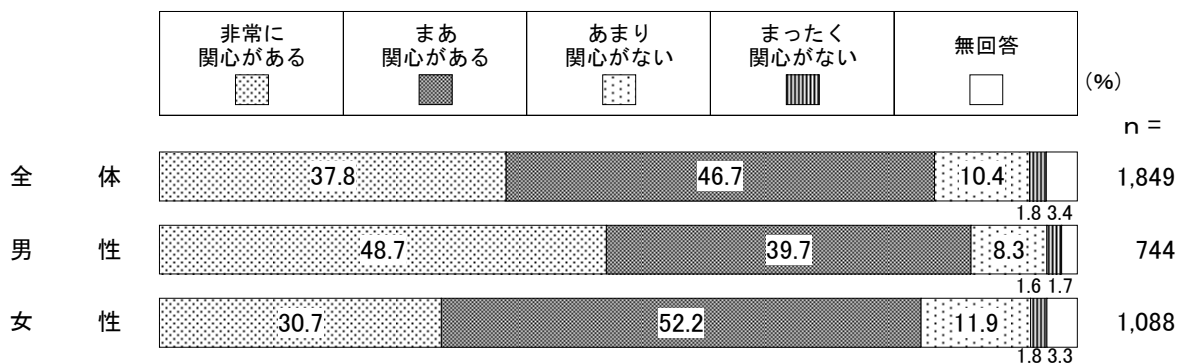


図2-1-7 国政への関心度（男女別）



(3) 年代別

- ・『政治に関心がある』人は、区政では60代(76.1%)、70代(74.4%)で全体(65.6%)より高くなっている。また、都政では、60代(77.4%)、50代(74.3%)で全体(70.2%)より高くなっている。

図2-1-8 区政への関心度(年代別)

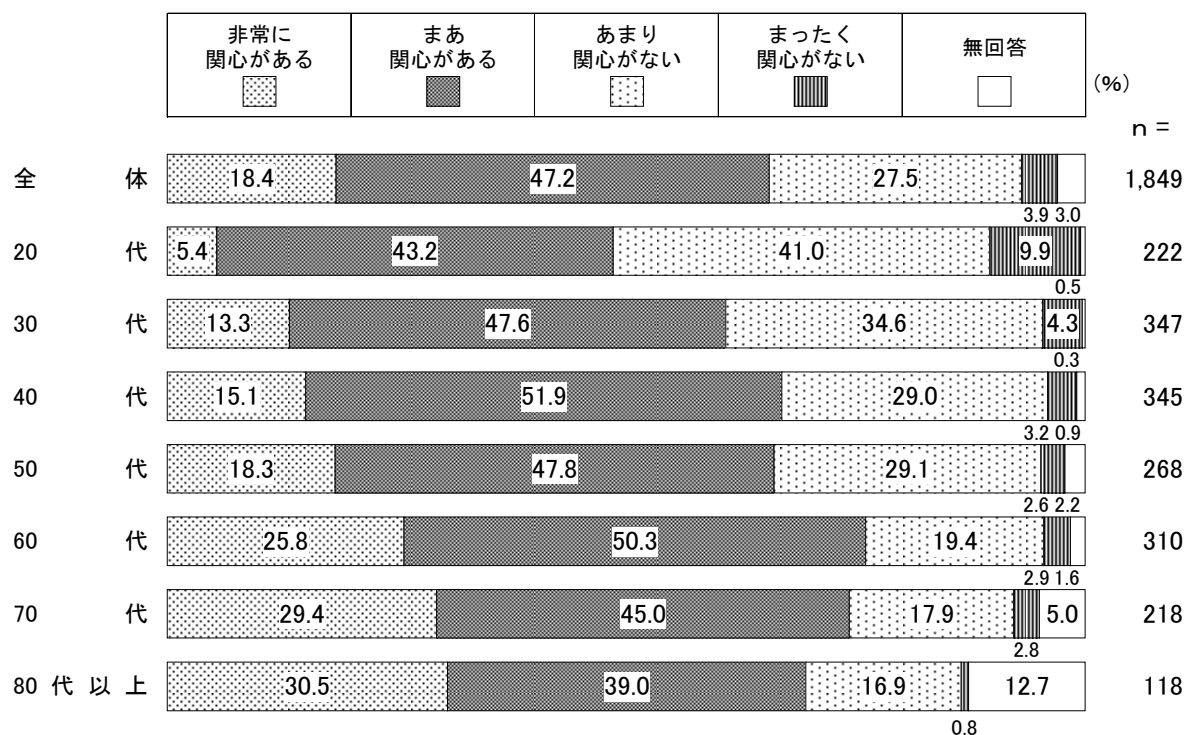
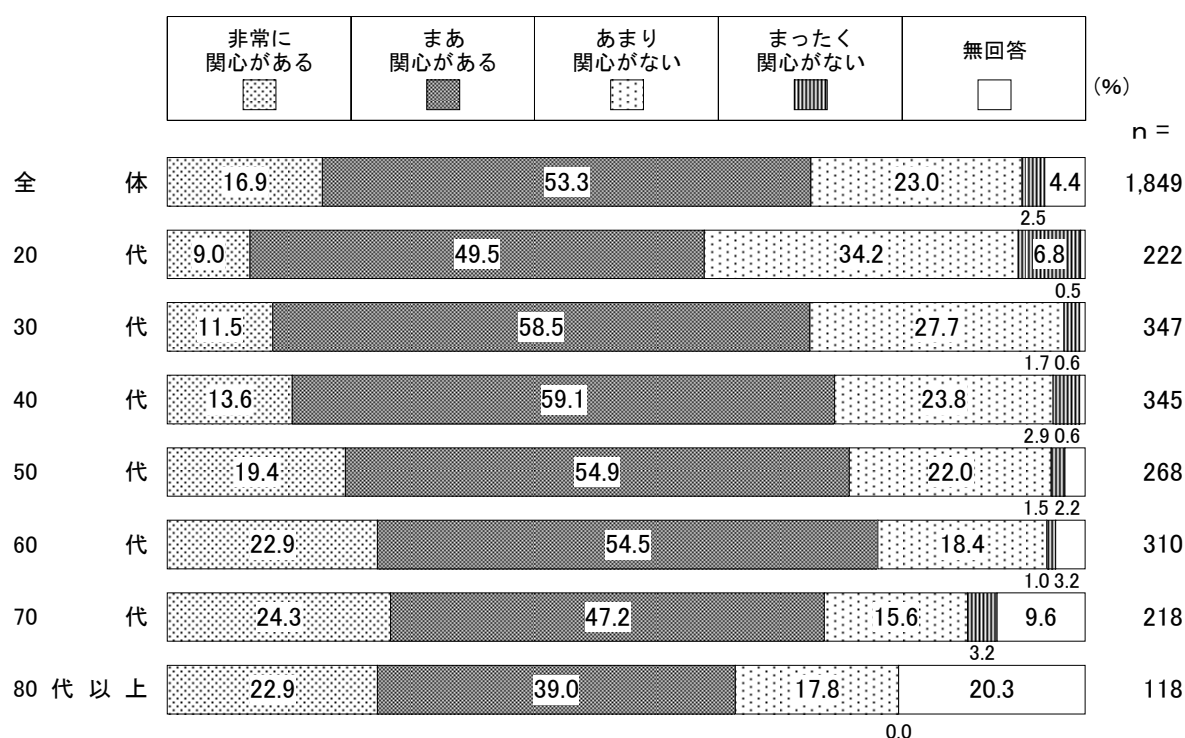
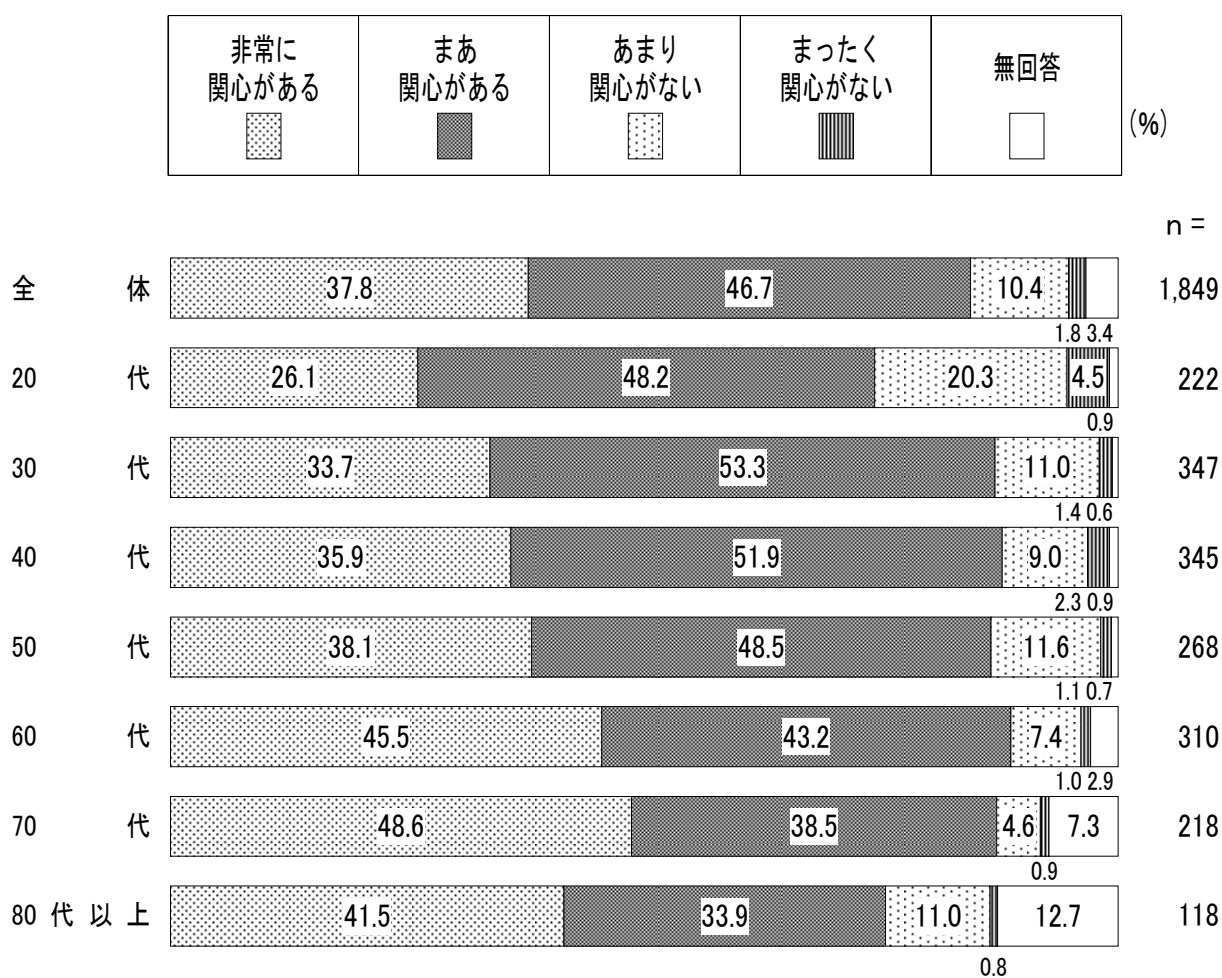


図2-1-9 都政への関心度(年代別)



- 『政治に関心がある』人は、国政では30代から70代の各年代（30代87.0%、40代87.8%、50代86.6%、60代88.7%、70代87.1%）で全体(84.5%)より高く、9割近くとなっている。

図2-1-10 国政への関心度（年代別）



2-2 区長の名前の認知度

問7 あなたは、現在の目黒区長の名前を知っていますか。

- ・「知っている」人は6割となっている。
- ・「知っている」人は60代と70代で高くなっている。

(1) 全体

- ・「知っている」人が59.9%となっている。
- ・「知っている」人の推移をみると、平成20年以降減少傾向となっているが、平成12年より6割以上を占めている。

図2-2-1 区長の名前の認知度（全体）

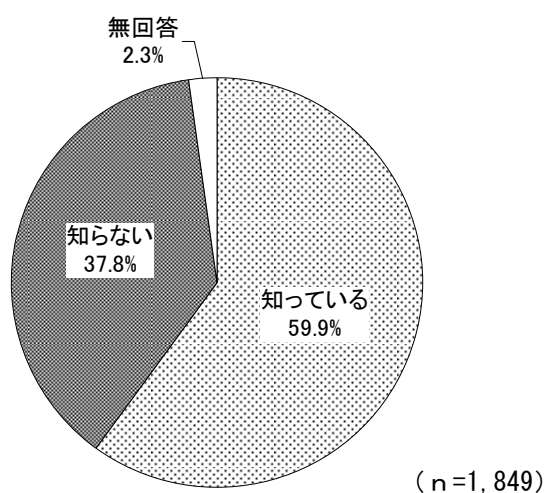
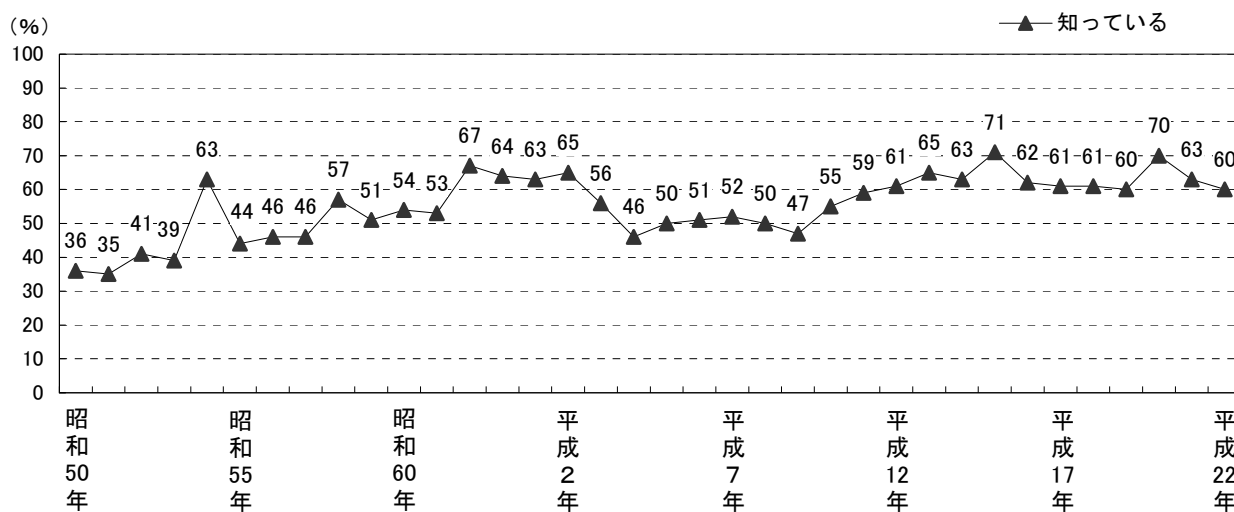


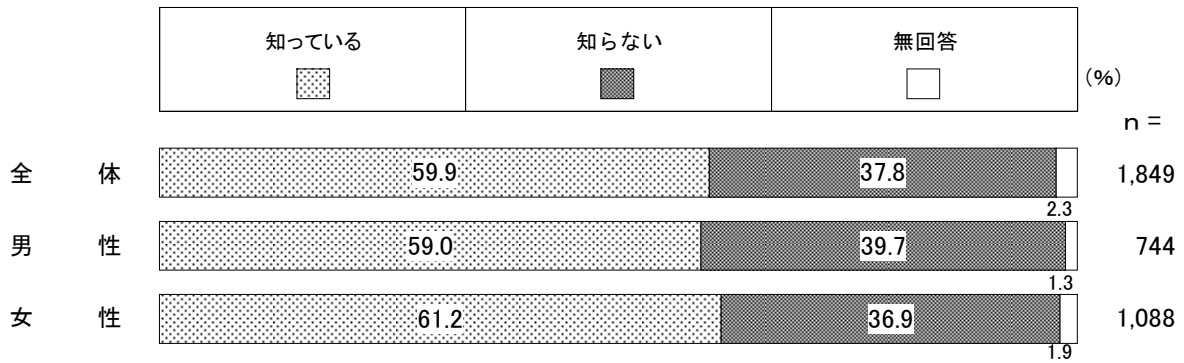
図2-2-2 区長の名前の認知度の推移（「知っている」のみ）（全体）



(2) 男女別

- ・「知っている」人は男女ともに同じ傾向となっている。

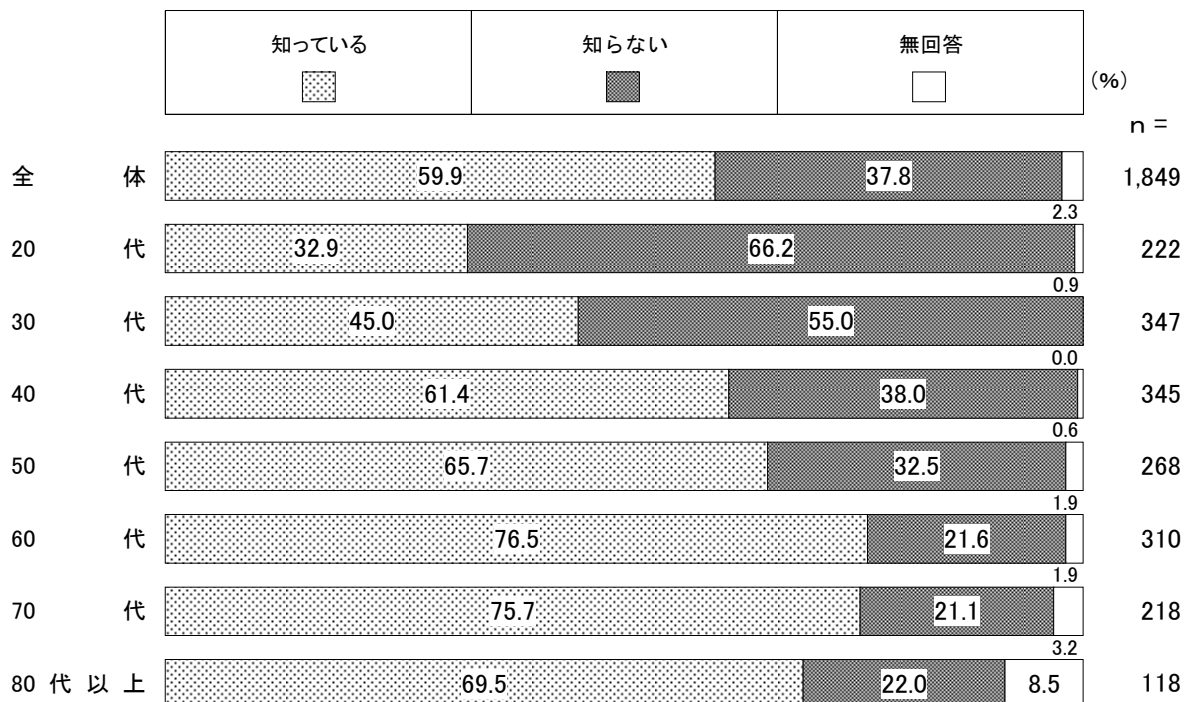
図 2-2-3 区長の名前の認知度（男女別）



(3) 年代別

- ・「知っている」人は80代以上を除き高い年代ほど割合が高い傾向にあり、特に60代で76.5%、70代で75.7%と高くなっている。

図 2-2-4 区長の名前の認知度（年代別）



3. 区の施策

3-1 良いところ・悪いところ

問8 あなたは、区の施策についてどのように思いますか。下表の1～28の中からそれぞれ5つまで選び、番号を記入してください。

●良いと思われるところ

- ・第一位は「公園・緑化」、第二位は「清掃・リサイクル」、第三位は「防災・防犯」となっている。
- ・「公園・緑化」は女性60代で高く、また北部地区で高くなっている。
- ・「清掃・リサイクル」は女性60代で高く、また西部地区で高くなっている。
- ・「防災・防犯」は男性が女性に比べて8ポイント高く、男性80代以上で高くなっている。
- ・「芸術文化」は西部地区で高くなっている。

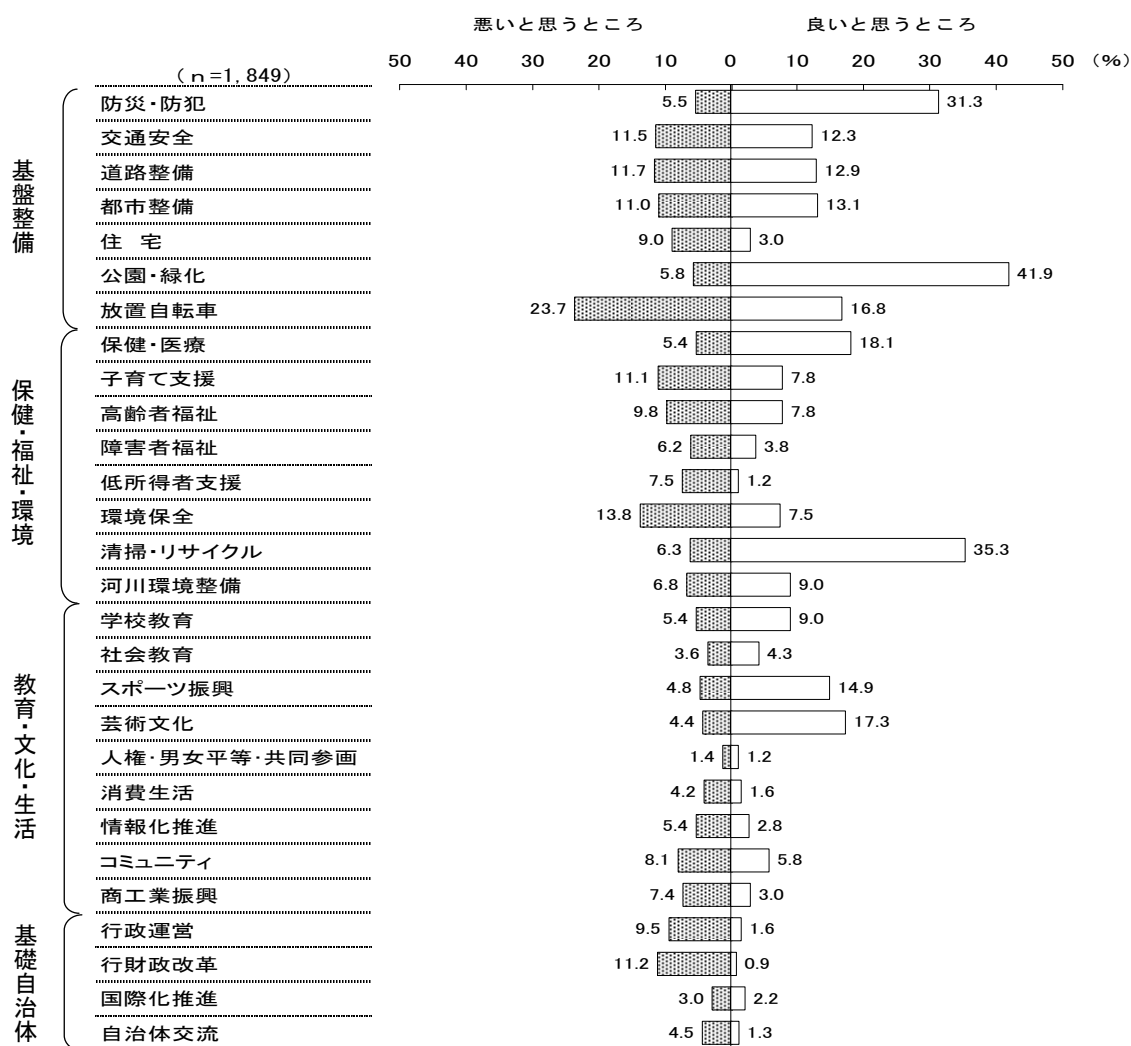
●悪いと思われるところ

- ・第一位は「放置自転車」、第二位は「環境保全」、第三位は「道路整備」となっている。
- ・「行財政改革」は男性が女性に比べて5ポイント高くなっている。
- ・「子育て支援」は男性30代で高くなっている。

(1) 全体

- ・良いと思うところの第一位は、「公園・緑化」41.9%、第二位は「清掃・リサイクル」35.3%、第三位は「防災・防犯」31.3%、第四位は「保健・医療」18.1%、第五位は「芸術文化」17.3%となっている。
- ・悪いと思うところの第一位は、「放置自転車」23.7%、第二位は「環境保全」13.8%、第三位は「道路整備」11.7%、第四位は「交通安全」11.5%、第五位は「行財政改革」11.2%となっている。

図3-1-1 良いところ・悪いところ（全体）

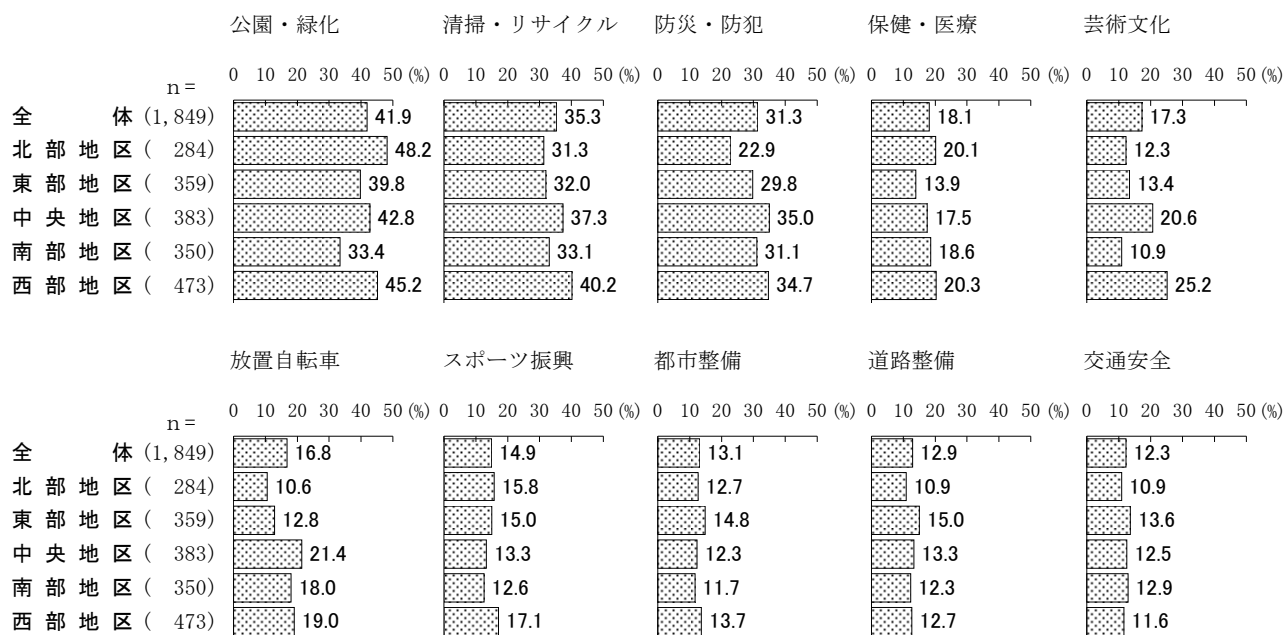


(2) 地区別

①良いところ

- ・「公園・緑化」は北部地区（48.2%）で全体（41.9%）に比べて高くなっている。
- ・「清掃・リサイクル」は西部地区（40.2%）が全体（35.3%）に比べ高くなっている。
- ・「芸術文化」は西部地区（25.2%）が全体（17.3%）に比べ高くなっている。

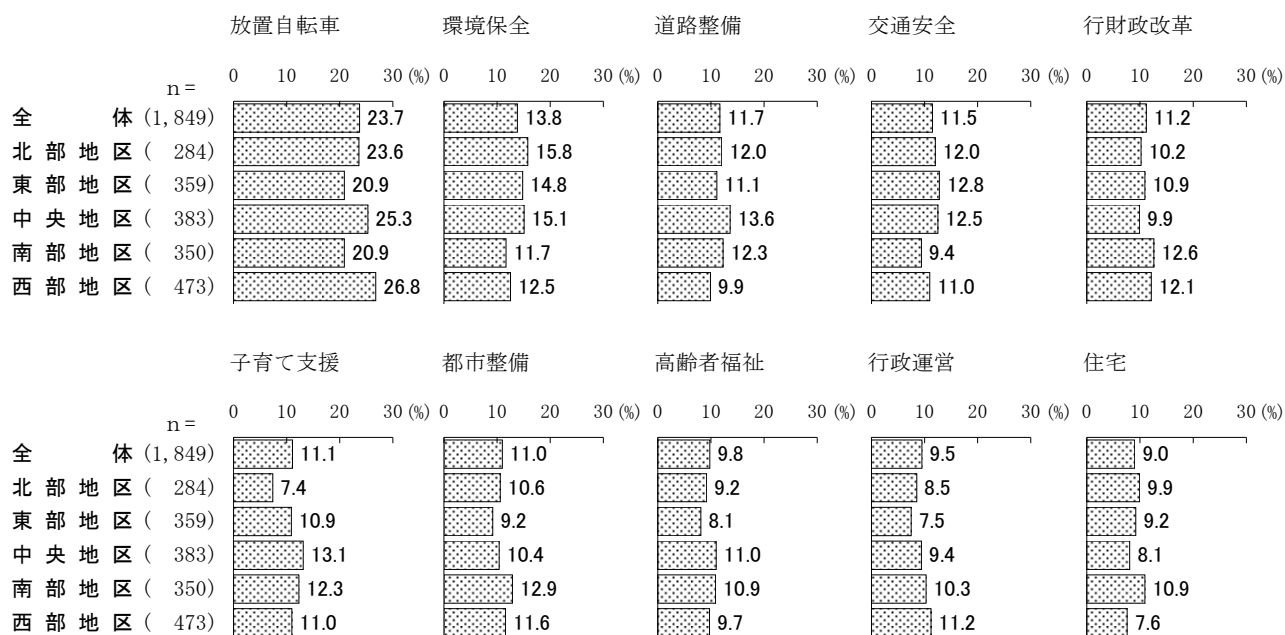
図3-1-2 良いところ【上位10項目】（地区別）



②悪いところ

- ・「放置自転車」はいずれの地区でも最も高くなっている。

図3-1-3 悪いところ【上位10項目】（地区別）

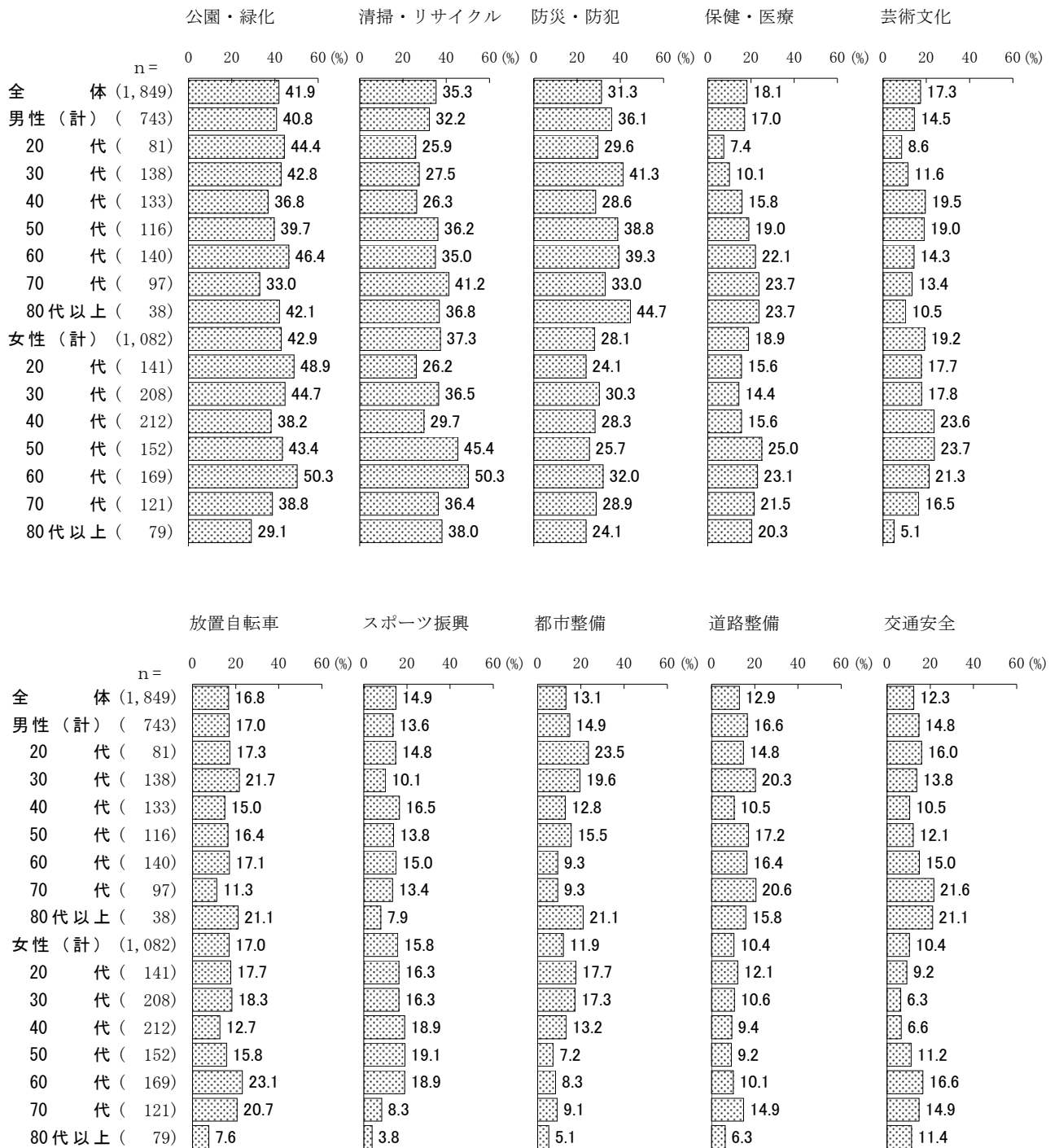


(3) 性・年代別

① 良いところ

- ・「防災・防犯」は男性(36.1%)が女性(28.1%)に比べて8ポイント高くなっている。
- ・「公園・緑化」は女性60代(50.3%)で全体(41.9%)に比べて高くなっている。
- ・「清掃・リサイクル」は女性60代(50.3%)で全体(35.3%)に比べて高くなっている。
- ・「防災・防犯」は男性80代以上(44.7%)で全体(31.3%)に比べて高くなっている。

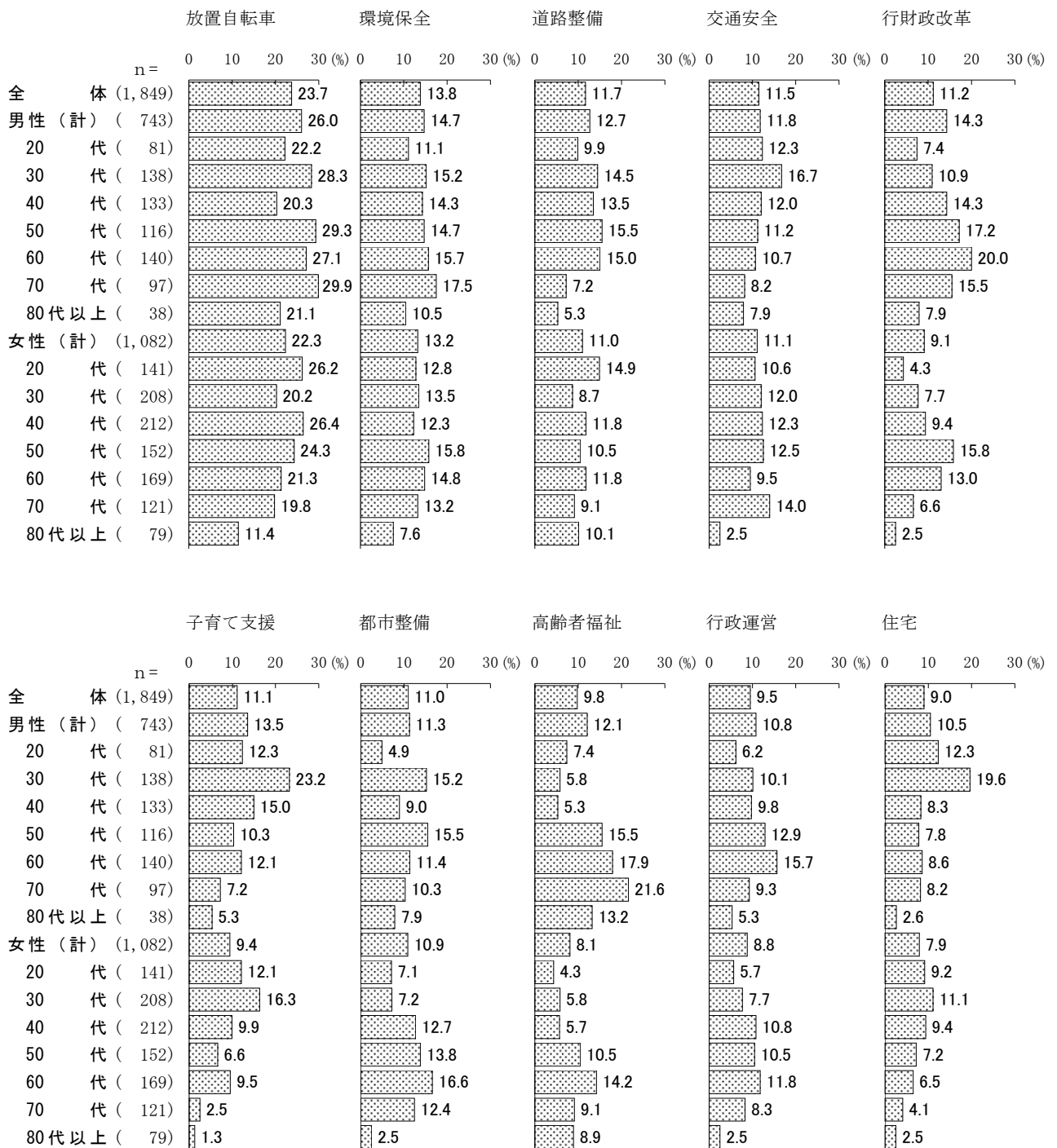
図3-1-4 良いところ【上位10項目】(性・年代別)



②悪いところ

- ・「行財政改革」は男性（14.3%）が女性（9.1%）に比べて5ポイント高くなっている。
- ・「子育て支援」は男性30代（23.2%）で全体（11.1%）と比べて高くなっている。
- ・「高齢者福祉」は男性70代（21.6%）で全体（9.8%）に比べて高くなっている。
- ・「住宅」は男性30代（19.6%）で全体（9.0%）に比べ高くなっている。

図3-1-5 悪いところ【上位10項目】（性・年代別）



3-2 優先して行ってほしいところ

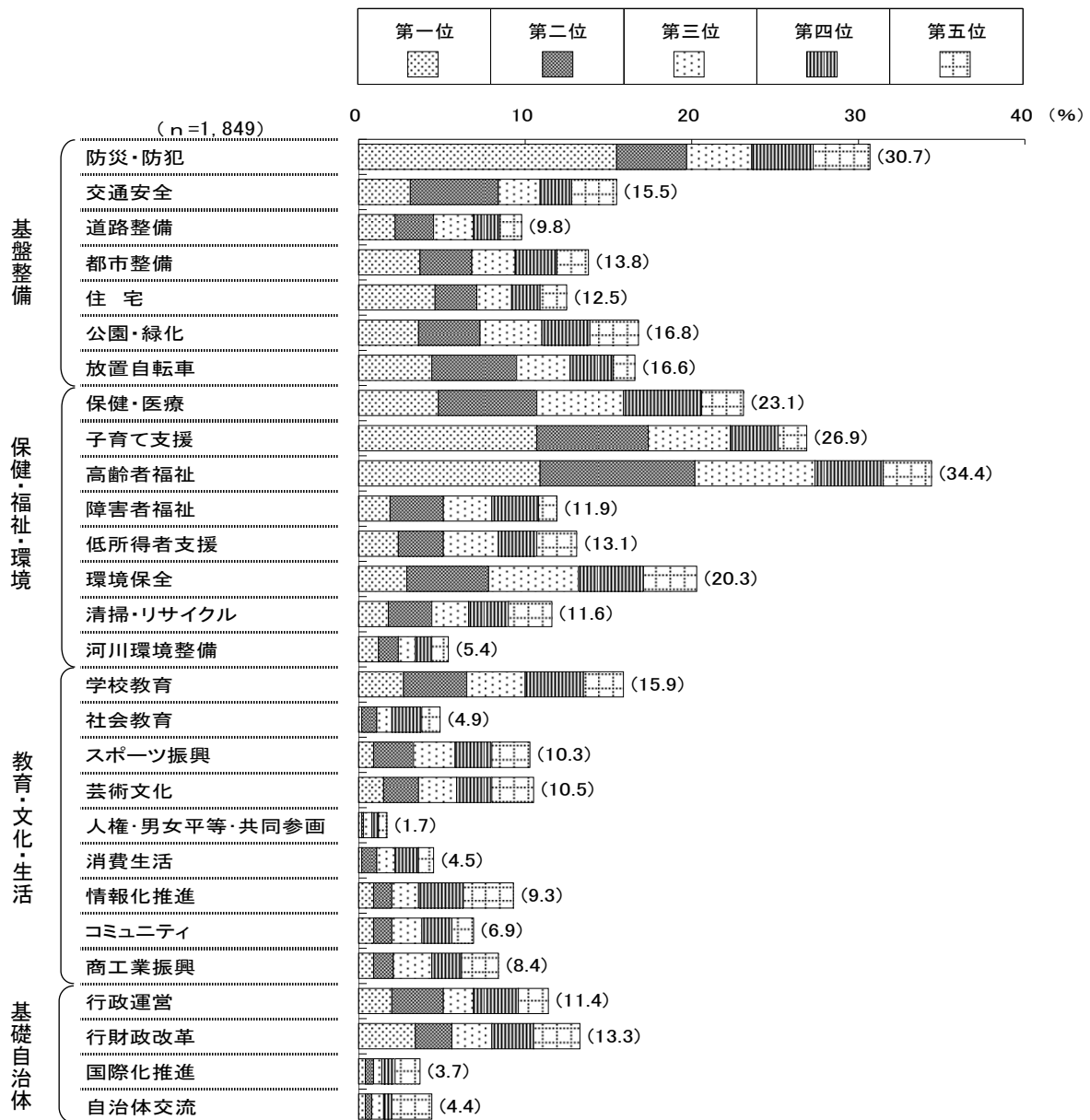
問8 あなたは、区の施策についてどのように思いますか。下表の1～28の中からそれぞれ5つまで選び、番号を記入してください。

- ・優先して行ってほしい施策の総数のうち、第一位は「高齢者福祉」、第二位は「防災・防犯」、第三位は「子育て支援」となっている。
- ・「高齢者福祉」は男性の50代以上、女性の50代と60代で高く、また中央地区で高くなっている。
- ・「防災・防犯」は男性の30代と50代、女性40代で高く、また北部地区で高くなっている。
- ・「子育て支援」は男女ともに30代で高くまた東部地区で高くなっている。

(1) 全体

- ・優先して行ってほしい施策の総数のうち、第一位は「高齢者福祉」34.4%、第二位は「防災・防犯」30.7%、第三位は「子育て支援」26.9%、第四位は「保健・医療」23.1%、第五位は「環境保全」20.3%となっている。

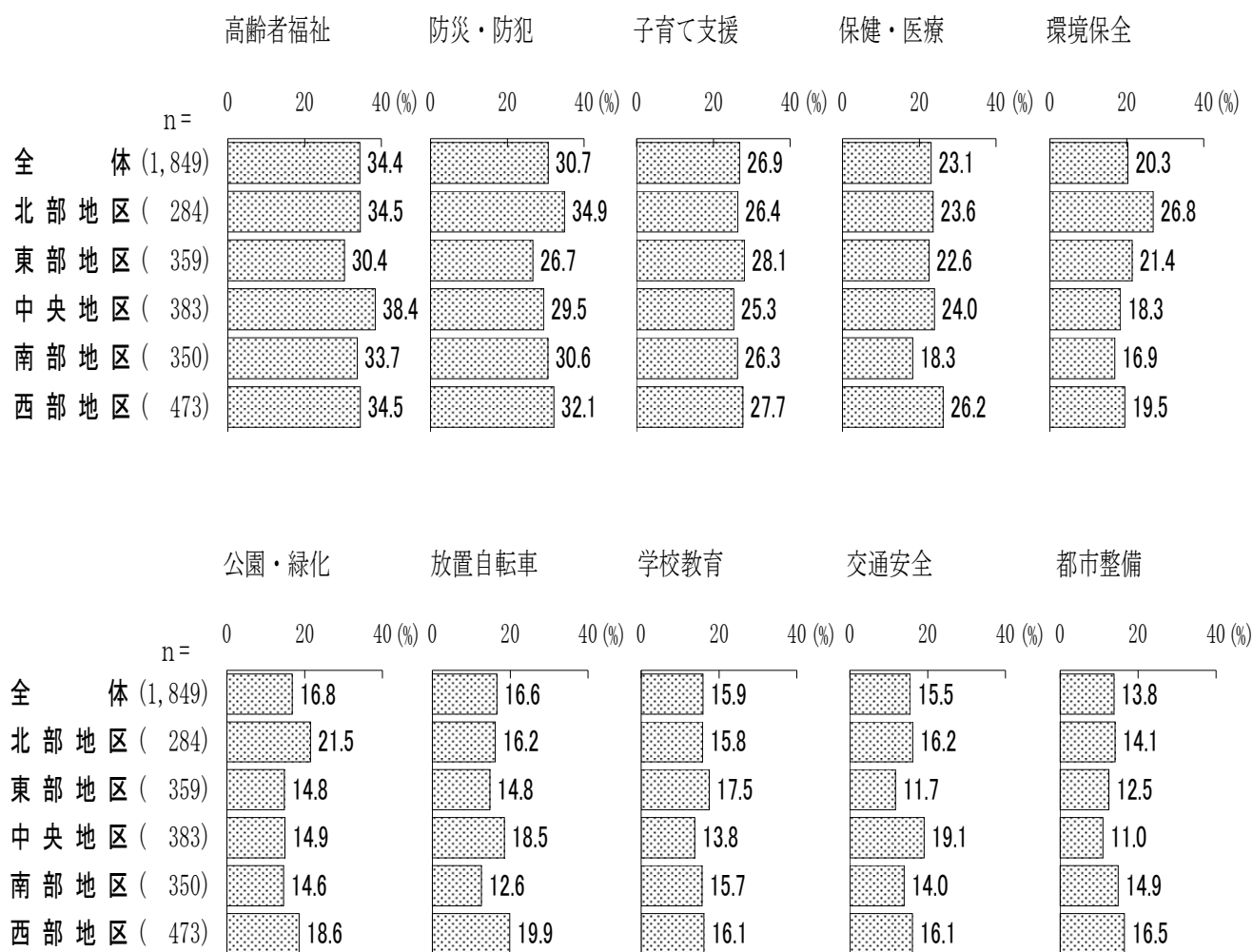
図3-2-1 優先して行ってほしいところ（全体）



(2) 地区別

- ・「環境保全」は北部地区（26.8％）で全体（20.3％）に比べて高くなっている。
- ・「公園・緑化」は北部地区（21.5％）で全体（16.8％）に比べて高くなっている。
- ・「防災・防犯」は北部地区（34.9％）で全体（30.7％）に比べて高くなっている。

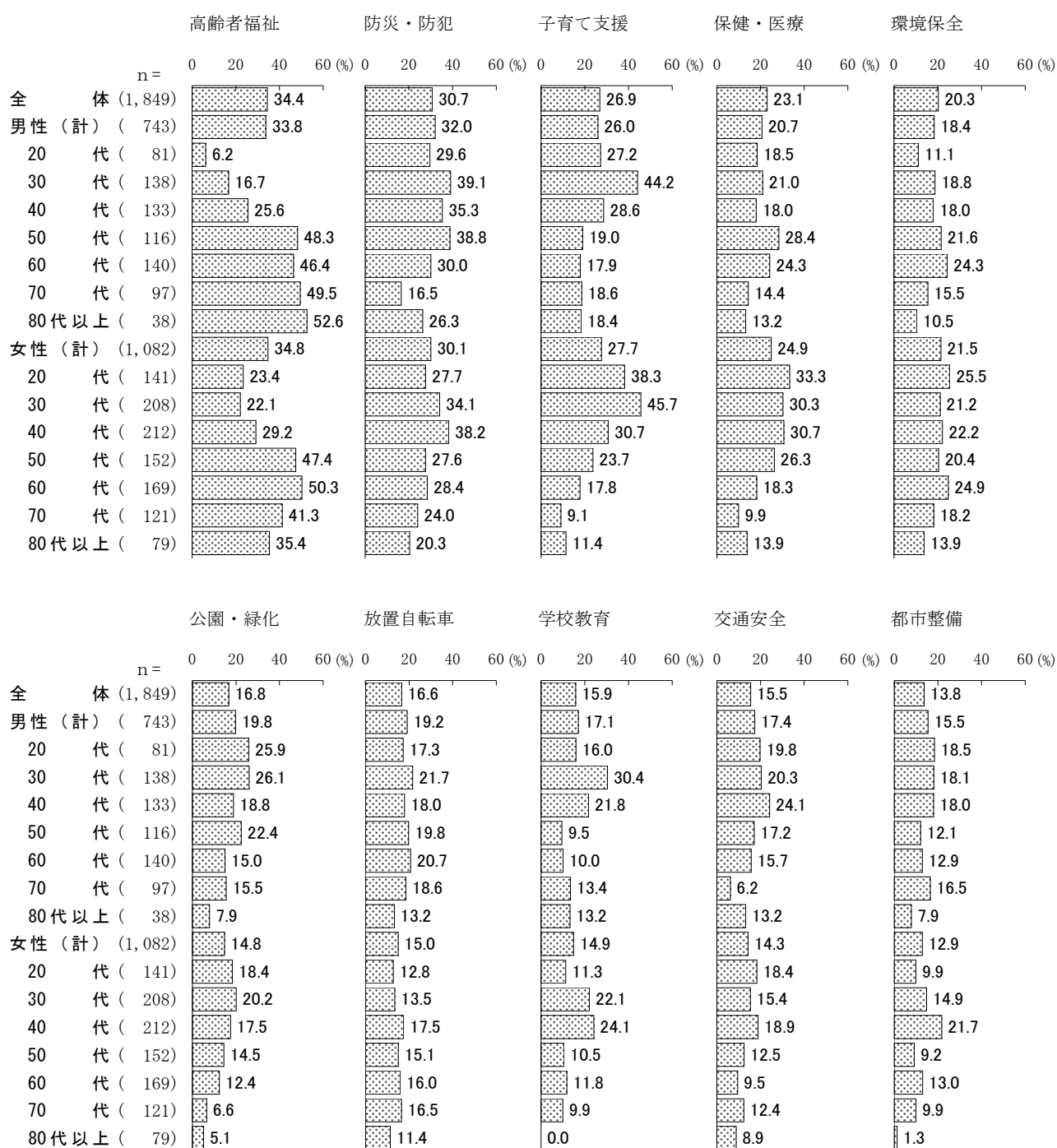
図3-2-2 優先して行ってほしいところ【上位10項目】（地区別）



(3) 性・年代別

- ・「公園・緑化」は男性（19.8%）が女性（14.8%）に比べて5ポイント高くなっている。
- ・「高齢者福祉」は男性の50代以上の年代（50代48.3%、60代46.4%、70代49.5%、80代以上52.6%）、女性の50代（47.4%）と60代（50.3%）で全体（34.4%）に比べて高くなっている。
- ・「子育て支援」は男女ともに30代（男性44.2%、女性45.7%）で全体（26.9%）に比べて高くなっている。
- ・「学校教育」は男性30代（30.4%）で全体（15.9%）に比べて高くなっている。

図3-2-3 優先して行ってほしいところ【上位10項目】（性・年代別）



(4) 施策の優先順位

・優先して行ってほしいところを地区別、性・年代別、居住年数別に上位5位で表した。属性別にみると、全体で第1位の「高齢者福祉」は東部、中央、南部、西部地区、男女ともに50代以上の年代、10年以上の居住年数で第1位となっている。また、全体で第2位の「防災・防犯」はすべての属性で5位以内となっている。

表3-2-4 優先して行ってほしいところ（地区別、性・年代別、居住年数別）【施策の優先順位】
(%)

属性	順位	n	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
全 体		1,849	高齢者福祉 34.4	防災・防犯 30.7	子育て支援 26.9	保健・医療 23.1	環境保全 20.3
【地区別】							
北部地区		284	防災・防犯 34.9	高齢者福祉 34.5	環境保全 26.8	子育て支援 26.4	保健・医療 23.6
東部地区		359	高齢者福祉 30.4	子育て支援 28.1	防災・防犯 26.7	保健・医療 22.6	環境保全 21.4
中央地区		383	高齢者福祉 38.4	防災・防犯 29.5	子育て支援 25.3	保健・医療 24.0	交通安全 19.1
南部地区		350	高齢者福祉 33.7	防災・防犯 30.6	子育て支援 26.3	保健・医療 18.3	環境保全 16.9
西部地区		473	高齢者福祉 34.5	防災・防犯 32.1	子育て支援 27.7	保健・医療 26.2	放置自転車 19.9
【性・年代別】							
男性(計)		743	高齢者福祉 33.8	防災・防犯 32.0	子育て支援 26.0	保健・医療 20.7	公園・緑化 19.8
20代		81	防災・防犯 29.6	子育て支援 27.2	公園・緑化 25.9	スポーツ振興 21.0	交通安全 19.8
30代		138	子育て支援 44.2	防災・防犯 39.1	学校教育 30.4	公園・緑化 26.1	住宅/放置自転車 21.7
40代		133	防災・防犯 35.3	子育て支援 28.6	高齢者福祉 25.6	交通安全 24.1	学校教育 21.8
50代		116	高齢者福祉 48.3	防災・防犯 38.8	保健・医療 28.4	公園・緑化 22.4	障害者福祉/ 環境保全 21.6
60代		140	高齢者福祉 46.4	防災・防犯 30.0	保健・医療 24.3	環境保全 22.1	行財政改革 22.1
70代		97	高齢者福祉 49.5	行財政改革 22.7	放置自転車/ 子育て支援 18.6	防災・防犯/ 都市整備など 16.5	交通安全/ 道路整備など 13.2
80代以上		38	高齢者福祉 52.6	防災・防犯 26.3	子育て支援/ 低所得者支援 18.4	交通安全/ 道路整備など 13.2	
女性(計)		1,082	高齢者福祉 34.8	防災・防犯 30.1	子育て支援 27.7	保健・医療 24.9	環境保全 21.5
20代		141	子育て支援 38.3	保健・医療 33.3	防災・防犯 27.7	環境保全 25.5	高齢者福祉 23.4
30代		208	子育て支援 45.7	防災・防犯 34.1	保健・医療 30.3	高齢者福祉/ 学校教育 22.1	
40代		212	防災・防犯 38.2	保健・医療/ 子育て支援 30.7	高齢者福祉 29.2	学校教育 24.1	
50代		152	高齢者福祉 47.4	防災・防犯 27.6	保健・医療 26.3	子育て支援 23.7	環境保全 20.4
60代		169	高齢者福祉 50.3	防災・防犯 28.4	環境保全 24.9	保健・医療 18.3	子育て支援 17.8
70代		121	高齢者福祉 41.3	防災・防犯 24.0	環境保全 18.2	放置自転車 16.5	障害者福祉 14.0
80代以上		79	高齢者福祉 35.4	防災・防犯 20.3	清掃・リサイクル 15.2	保健・医療/ 環境保全 13.9	
【居住年数別】							
5年未満		381	子育て支援 36.5	防災・防犯 36.0	保健・医療 26.8	公園・緑化 23.4	交通安全 19.4
5年～9年		253	防災・防犯 35.6	子育て支援 33.6	環境保全 25.7	保健・医療 24.1	学校教育 23.3
10年～19年		312	高齢者福祉 35.3	防災・防犯 31.7	子育て支援 23.7	保健・医療 23.4	環境保全 20.8
20年以上		883	高齢者福祉 45.1	防災・防犯 27.2	子育て支援 22.2	保健・医療 21.6	環境保全 19.5

4. 広報・インターネット

4-1 希望する情報の入手先

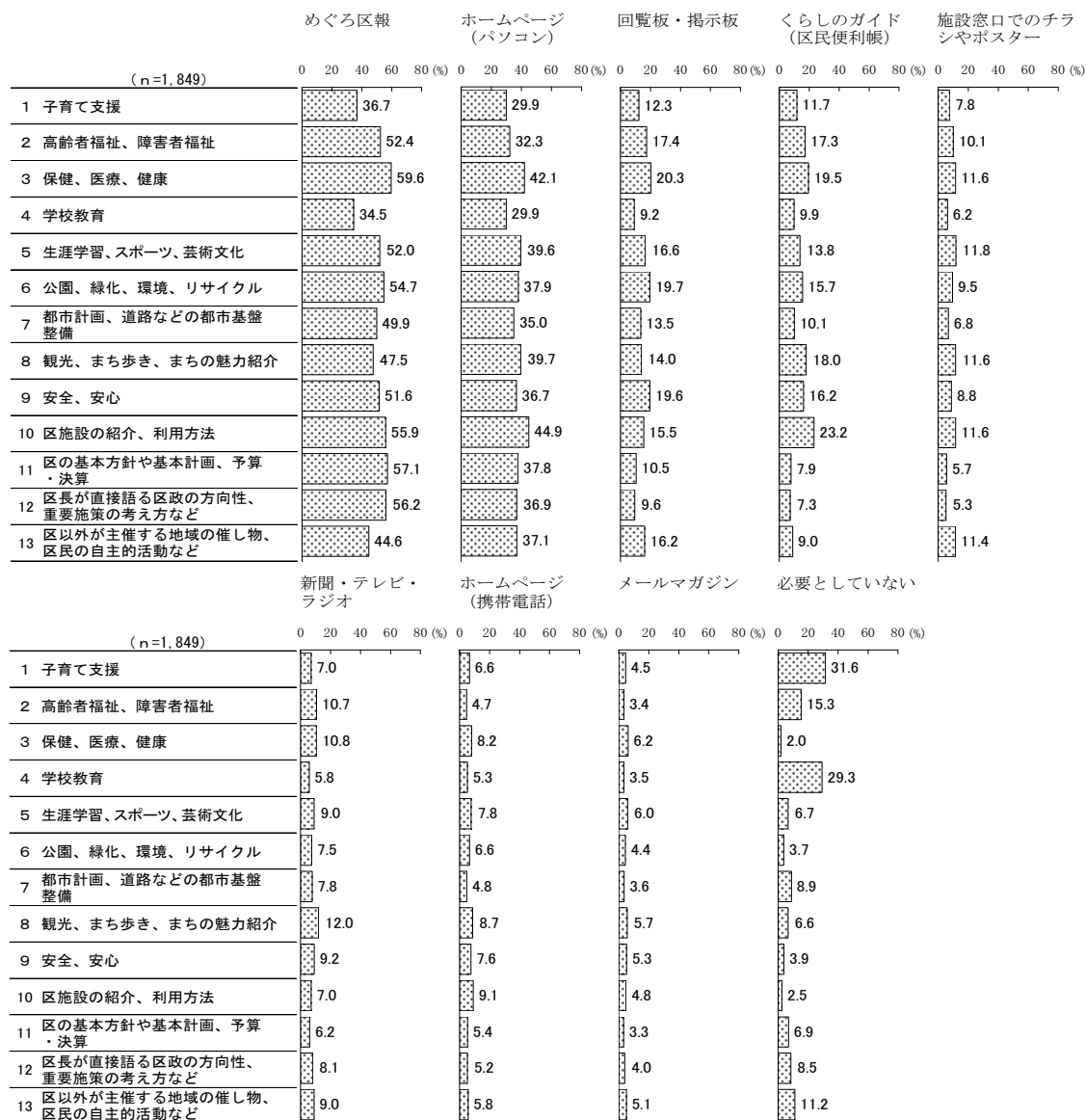
問9 あなたは、区からの情報をどのように入手したいと思いますか。1から8までに○をするか(○はいくつでも)、情報を必要としないものには、空欄に○を記入してください。

- ・「めぐろ区報」が全ての情報で最も多く、次いで「ホームページ(パソコン)」となっている。
- ・「めぐろ区報」は『保健、医療、健康』で高く、「ホームページ(パソコン)」は『保健、医療、健康』と『区施設の紹介、利用方法』で高くなっている。
- ・「くらしのガイド(区民便利帳)」は『区施設の紹介、利用方法』で高く、「必要としない」は『子育て支援』と『学校教育』で高くなっている。

(1) 全体

- ・「めぐろ区報」が全ての情報で最も多く、次いで「ホームページ(パソコン)」となっている。
- ・「めぐろ区報」は『保健、医療、健康』で6割と高くなっている。
- ・「ホームページ(パソコン)」は『保健、医療、健康』で4割を超え、『区施設の紹介、利用方法』で4割半ばと高くなっている。
- ・「くらしのガイド(区民便利帳)」は『区施設の紹介、利用方法』で2割を超え高くなっている。
- ・「必要としない」は『子育て支援』と『学校教育』で3割前後と高くなっている。

図4-1-1 希望する情報の入手先(全体)



4-2 めぐる区報の入手先

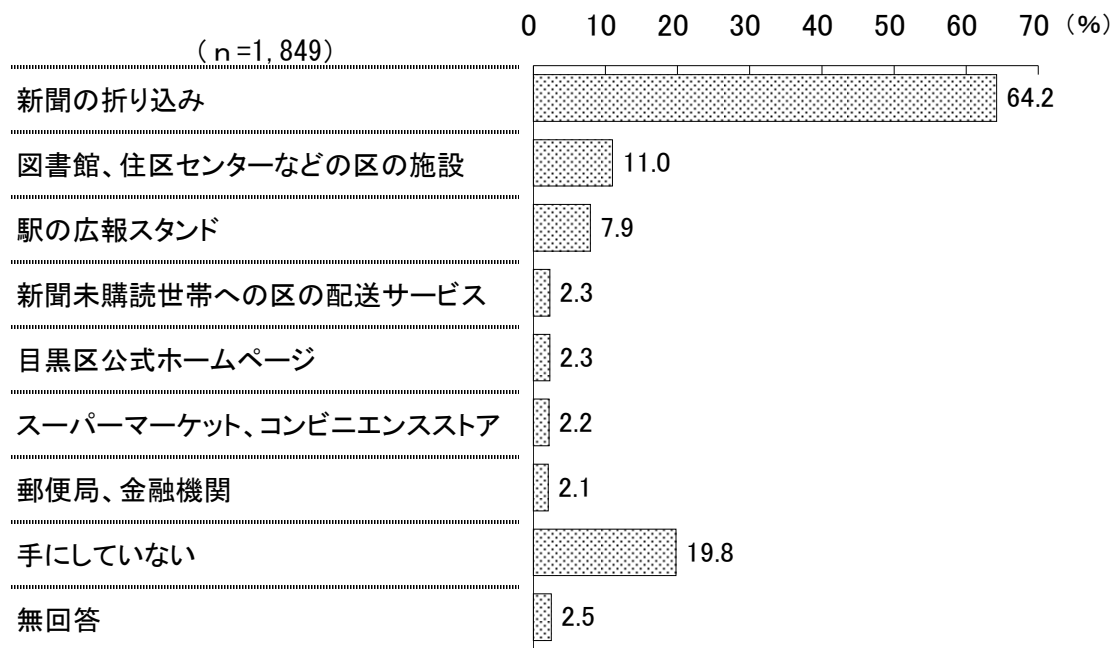
問10 区では、広報紙「めぐろ区報」を毎月3回（5日、15日、25日）発行し、日刊6紙に折り込んで配布しています。このほか、駅の広報スタンドや図書館、住区センターなどにも置いてあります。あなたは主にどこで広報紙を手に入れていますか。
（○は2つまで）

- ・「新聞の折り込み」が6割半ばで最も多くなっている。また、「手にしていない」が2割となっている。
- ・「新聞の折り込み」は高い年代ほど割合が高く、「手にしていない」は低い年代ほど割合が高くなっている。

(1) 全体

- ・「新聞の折り込み」が64.2%で最も多くなっている。また、「手にしていない」が19.8%となっている。

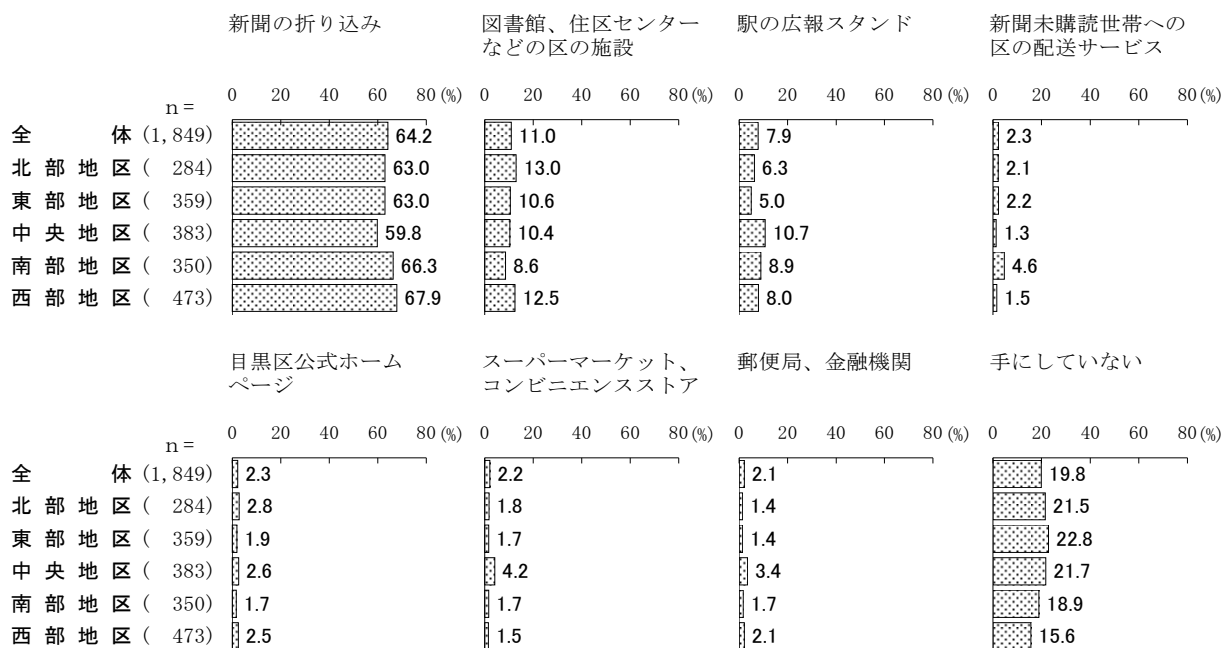
図4-2-1 めぐる区報の入手先（全体）



(2) 地区別

- ・「新聞の折り込み」はいずれの地区でも6割前後と最も高くなっている。

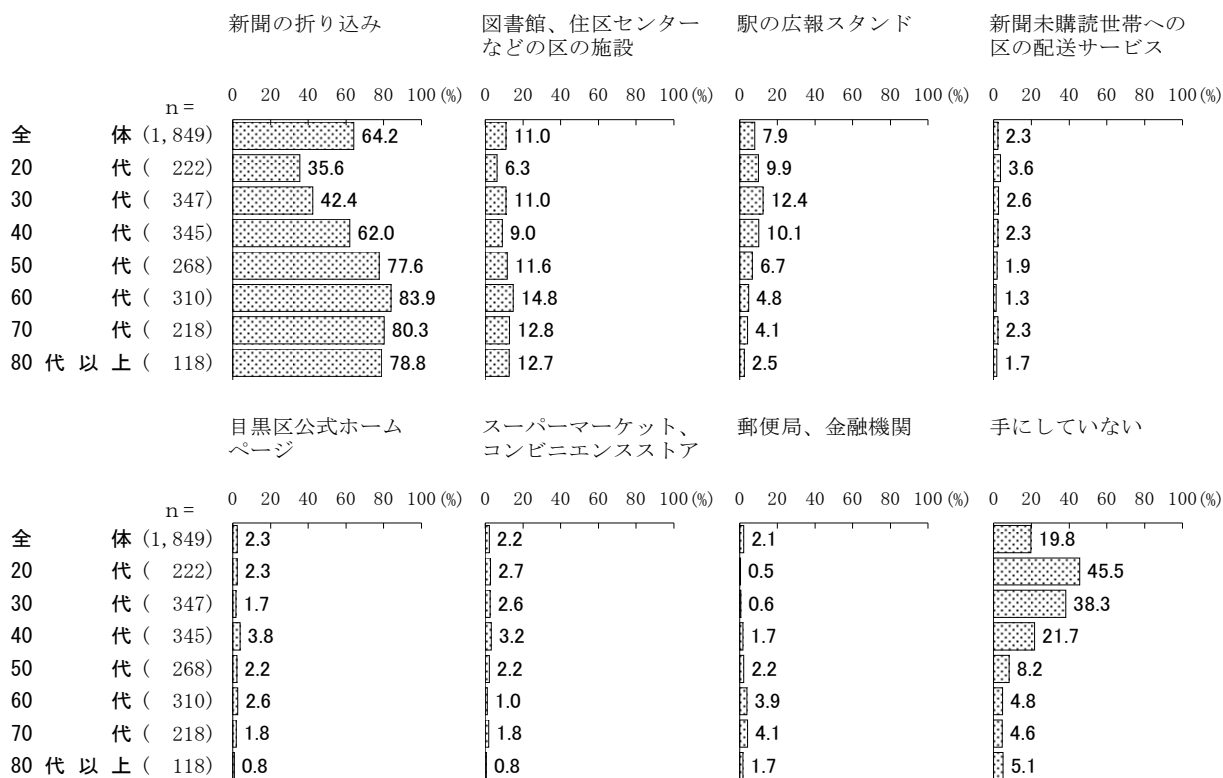
図4-2-2 めぐろ区報の入手先（地区別）



(3) 年代別

- ・「新聞の折り込み」は高い年代ほど割合が高い傾向にあり、50代以上（50代77.6%、60代83.9%、70代80.3%、80代以上78.8%）で8割前後となっている。
- ・「手にしていない」は低い年代ほど割合が高い傾向にあり、特に20代（45.5%）で全体（19.8%）に比べて高くなっている。

図4-2-3 めぐろ区報の入手先（年代別）



4-3 めぐる区報の閲覧状況

(問10で、めぐろ区報の入手先が「新聞の折り込み」～「目黒区公式ホームページ」と回答した方にお尋ねします)

問10-1 あなたは「めぐろ区報」をどの程度読んでいますか。

- ・「十分に目を通す」という『精読率』は2割半ばで、これに「必要なところだけ読む」の6割近くを合わせた『閲読率』は8割を超えている。
- ・『閲読率』は女性が男性に比べて8ポイント高く、男性80代以上、女性の60代と70代で高くなっている。また、区政への関心度が高い人ほど割合が高くなっている。

(1) 全体

- ・「十分に目を通す」という『精読率』は25.1%で、これに「必要なところだけ読む」57.6%を合わせた『閲読率』は82.7%となっている。
- ・めぐろ区報の閲覧状況の推移をみると、『閲読率』は毎年8割以上を占めている。

図4-3-1 めぐる区報の閲覧状況（全体）

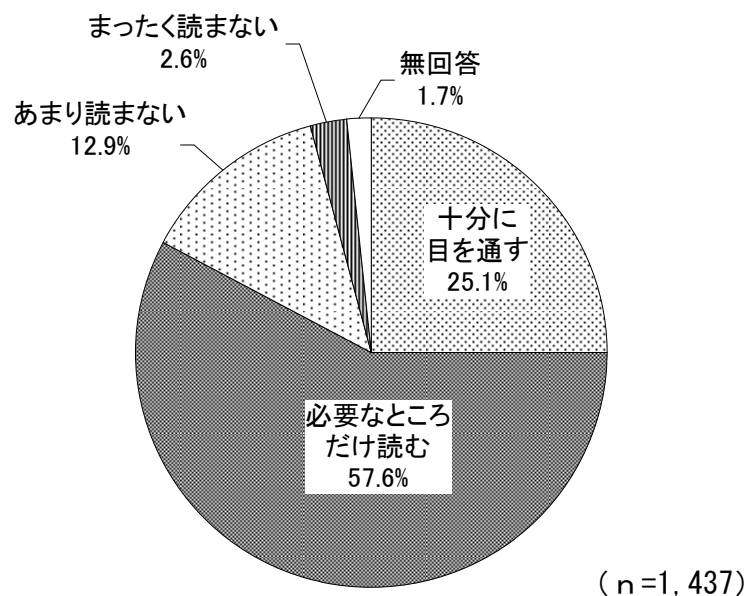
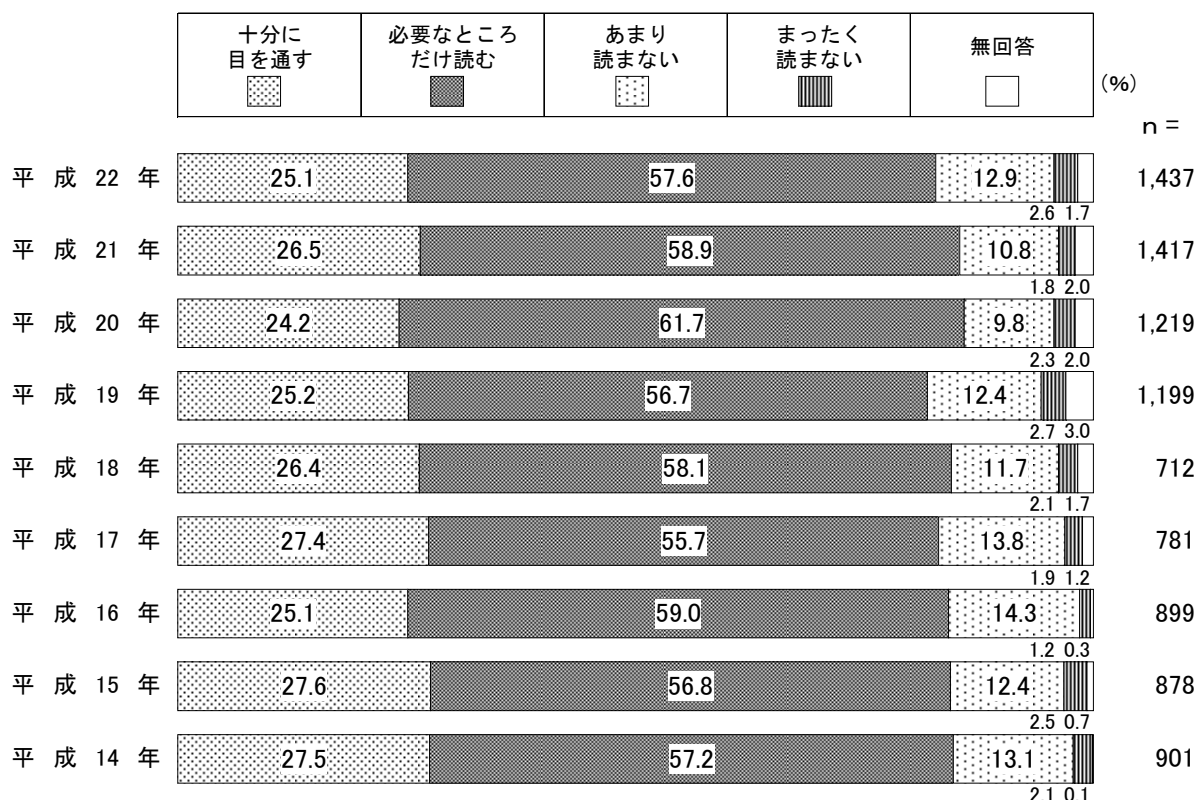


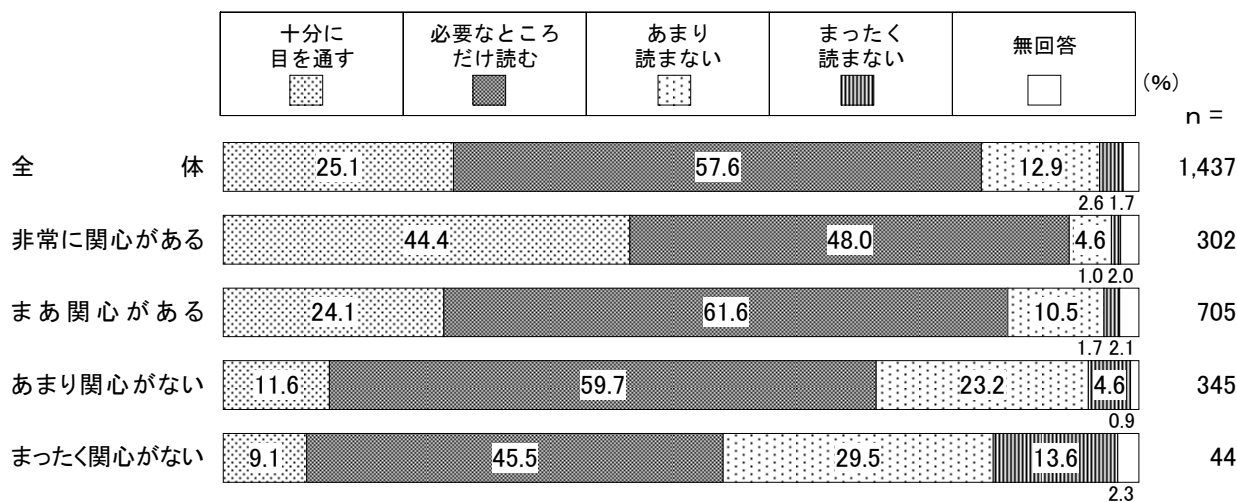
図 4-3-2 めぐる区報の閲覧状況の推移（全体）



(2) 区政への関心度別

- ・『精読率』は区政への関心度が高いほど割合が高い傾向にあり、区政に非常に関心がある人（44.4%）で全体（25.1%）に比べて高くなっている。
- ・『閲読率』でも区政への関心度が高いほど割合が高い傾向にあり、区政に非常に関心がある人（92.4%）で全体（82.7%）に比べて高くなっている。

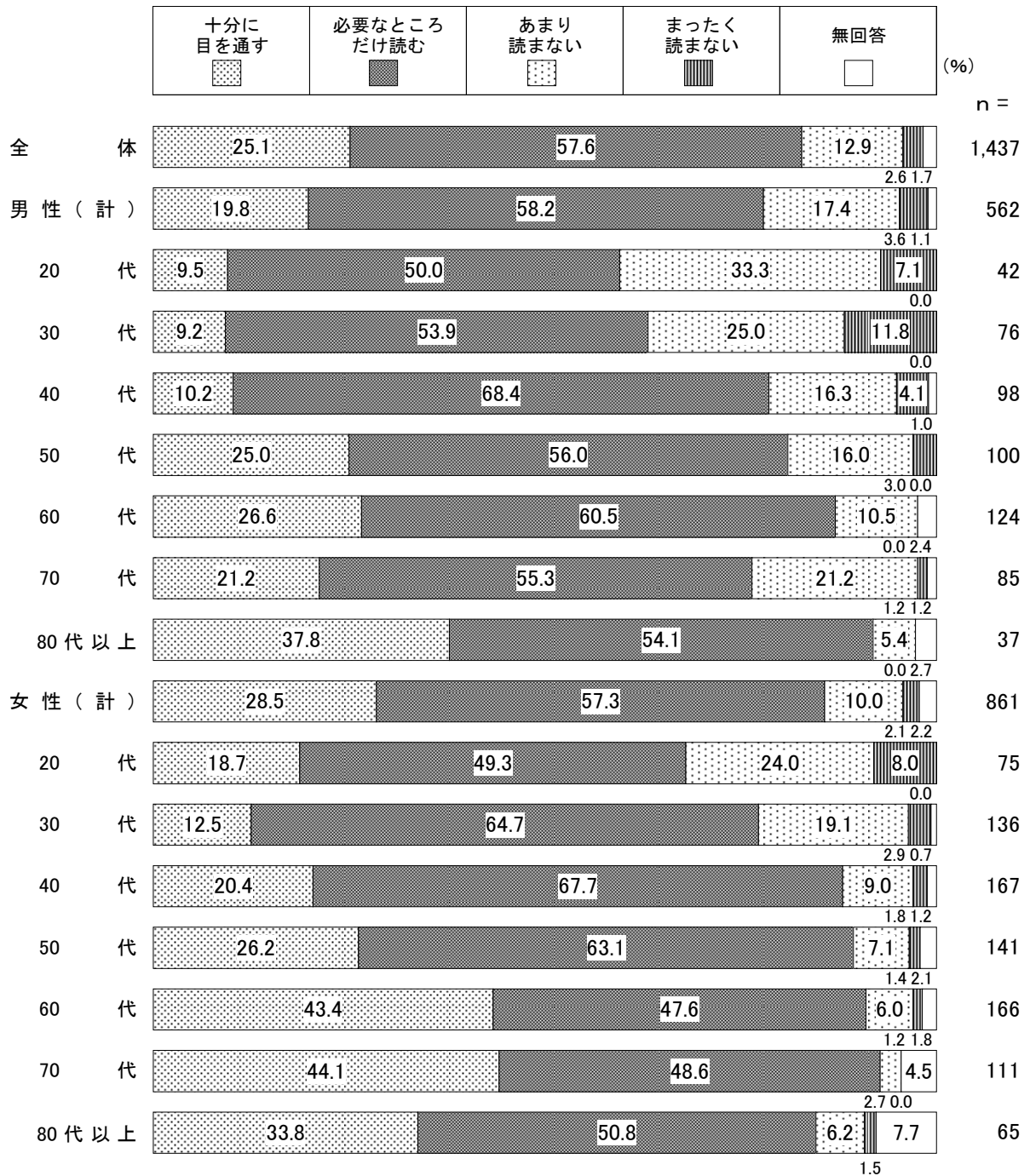
図 4-3-3 めぐる区報の閲覧状況（区政への関心度別）



(3) 性・年代別

- ・『閲読率』は女性（85.8%）が男性（78.0%）に比べて8ポイント高くなっている。
- ・『精読率』は男性80代以上（37.8%）、女性の60代（43.4%）と70代（44.1%）で全体（25.1%）に比べて高くなっている。
- ・『閲読率』でも男性80代以上（91.9%）、女性の60代（91.0%）と70代（92.7%）で全体（82.7%）に比べて高くなっている。

図4-3-4 めぐろ区報の閲覧状況（性・年代別）



4-4 めぐる区報を手にしていない理由

(問10で、めぐろ区報を「手にしていない」と回答した方にお尋ねします)

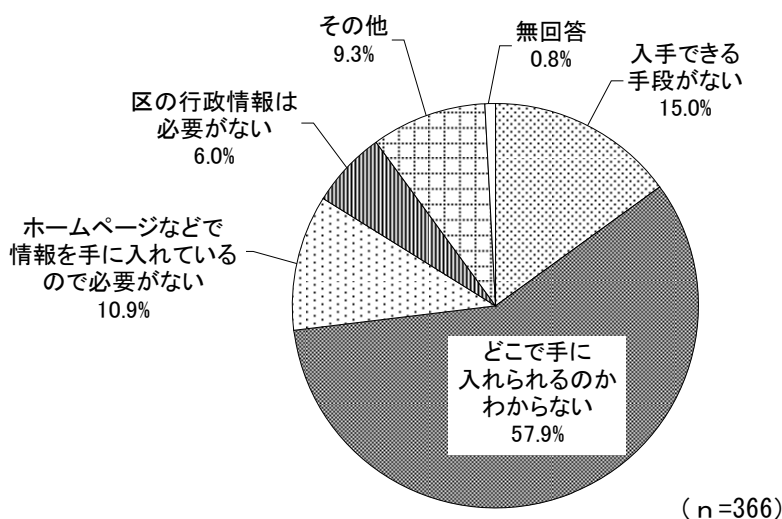
問10-2 あなたが「めぐろ区報」を手にしていない理由は何ですか。

- ・「どこで手に入れられるのかわからない」が6割近く、「入手できる手段がない」が1割半ばとなっている。
- ・「どこで手に入れられるのかわからない」は女性が男性に比べて6ポイント高くなっている。
- ・「区の行政情報は必要がない」は男性が女性に比べて4ポイント高く、また区政にまったく関心がない人で高くなっている。
- ・「入手できる手段がない」は区政に非常に興味がある人で高くなっている。

(1) 全体

- ・「どこで手に入れられるのかわからない」が57.9%、「入手できる手段がない」が15.0%となっている。

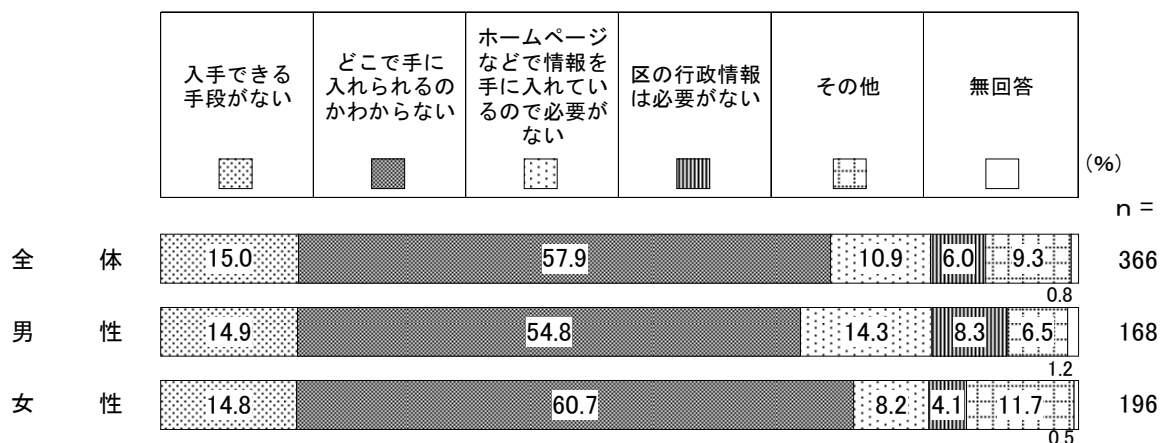
図4-4-1 めぐる区報を手にしていない理由(全体)



(2) 男女別

- ・「どこで手に入れられるのかわからない」は女性(60.7%)が男性(54.8%)に比べて6ポイント高くなっている。
- ・「ホームページなどで情報を手に入れているので必要がない」は男性(14.3%)が女性(8.2%)に比べて6ポイント高くなっている。

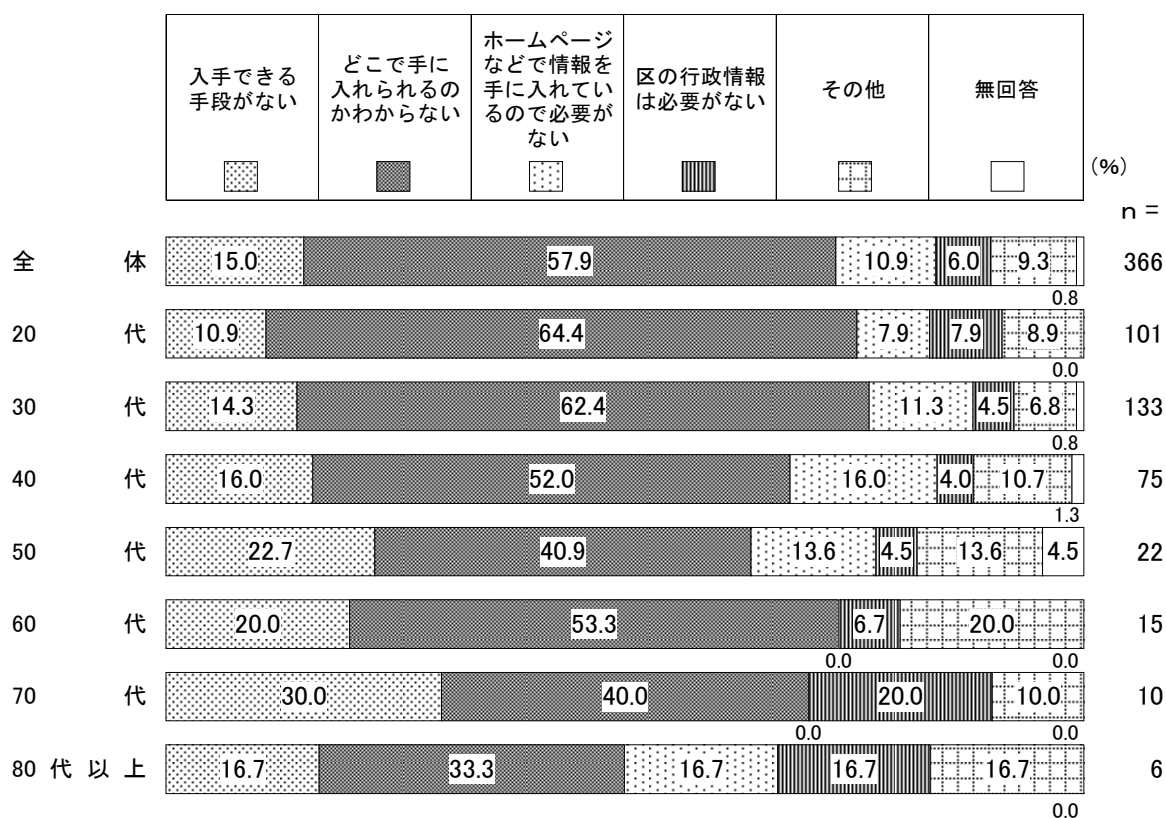
図4-4-2 めぐる区報を手にしていない理由(男女別)



(3) 年代別

- ・「どこで手に入れられるのかわからない」はいずれの年代でも最も高くなっている。

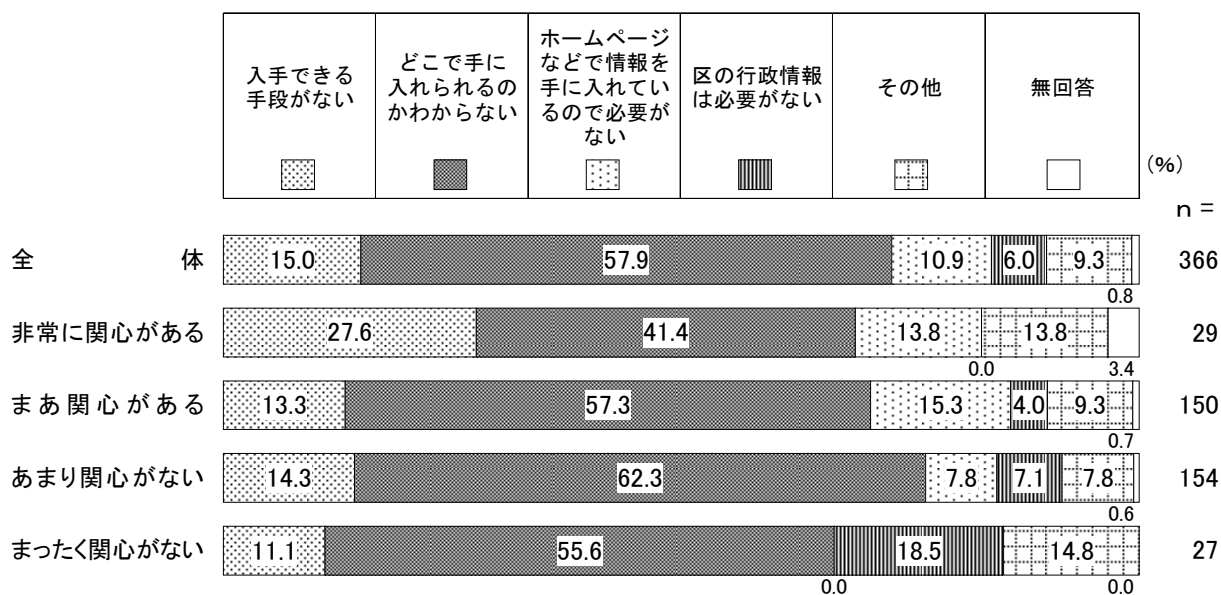
図4-4-3 めぐる区報を手にしていない理由（年代別）



(4) 区政への関心度別

- ・「入手できる手段がない」は区政に非常に興味がある人（27.6%）で全体（15.0%）に比べて高くなっている。
- ・「区の行政情報は必要ない」は区政にまったく興味がない人（18.5%）で全体（6.0%）に比べて高くなっている。

図4-4-4 めぐる区報を手にしていない理由（区政への関心度別）



4-5 インターネットの利用状況

問11 あなたは、インターネット（電子メールも含みます）を利用していますか。

- ・「インターネットをすでに利用している」は6割を超え、これに「利用していないが、機会があれば利用したい」を合わせると8割近くとなっている。
- ・「インターネットをすでに利用している」は男性が女性に比べて10ポイント高く、男女ともに低い年代ほど割合が高い傾向になっている。
- ・「利用していないが、機会があれば利用したい」は女性60代で高くなっている。
- ・「利用するつもりはない」は男女ともに高い年代ほど割合が高い傾向になっている。

(1) 全体

- ・「インターネットをすでに利用している」は63.8%で、これに「利用していないが、機会があれば利用したい」13.1%を合わせると76.9%となっている。
- ・インターネットの利用状況の推移をみると、「インターネットをすでに利用している」は増加傾向にあり、平成19年以降6割以上を占めている。

図4-5-1 インターネットの利用状況（全体）

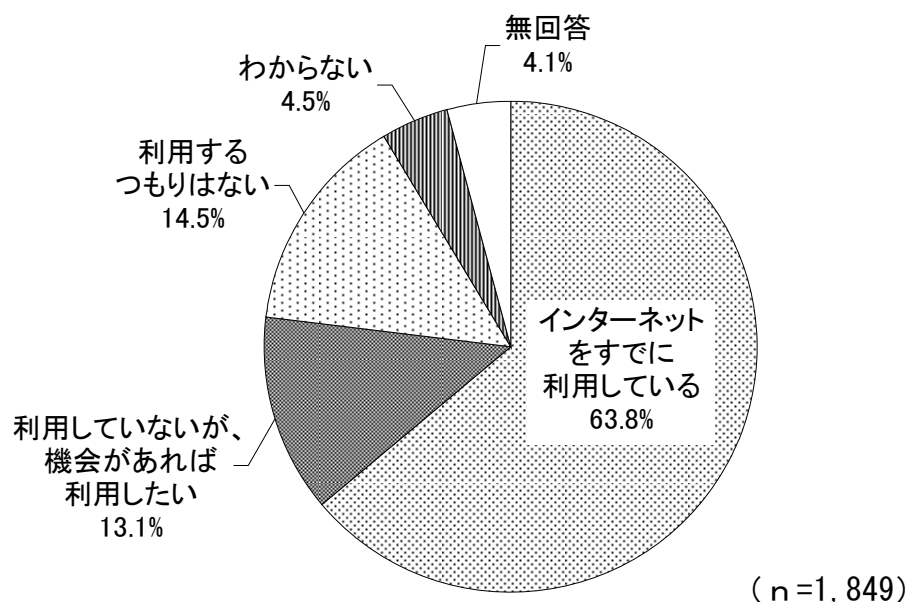
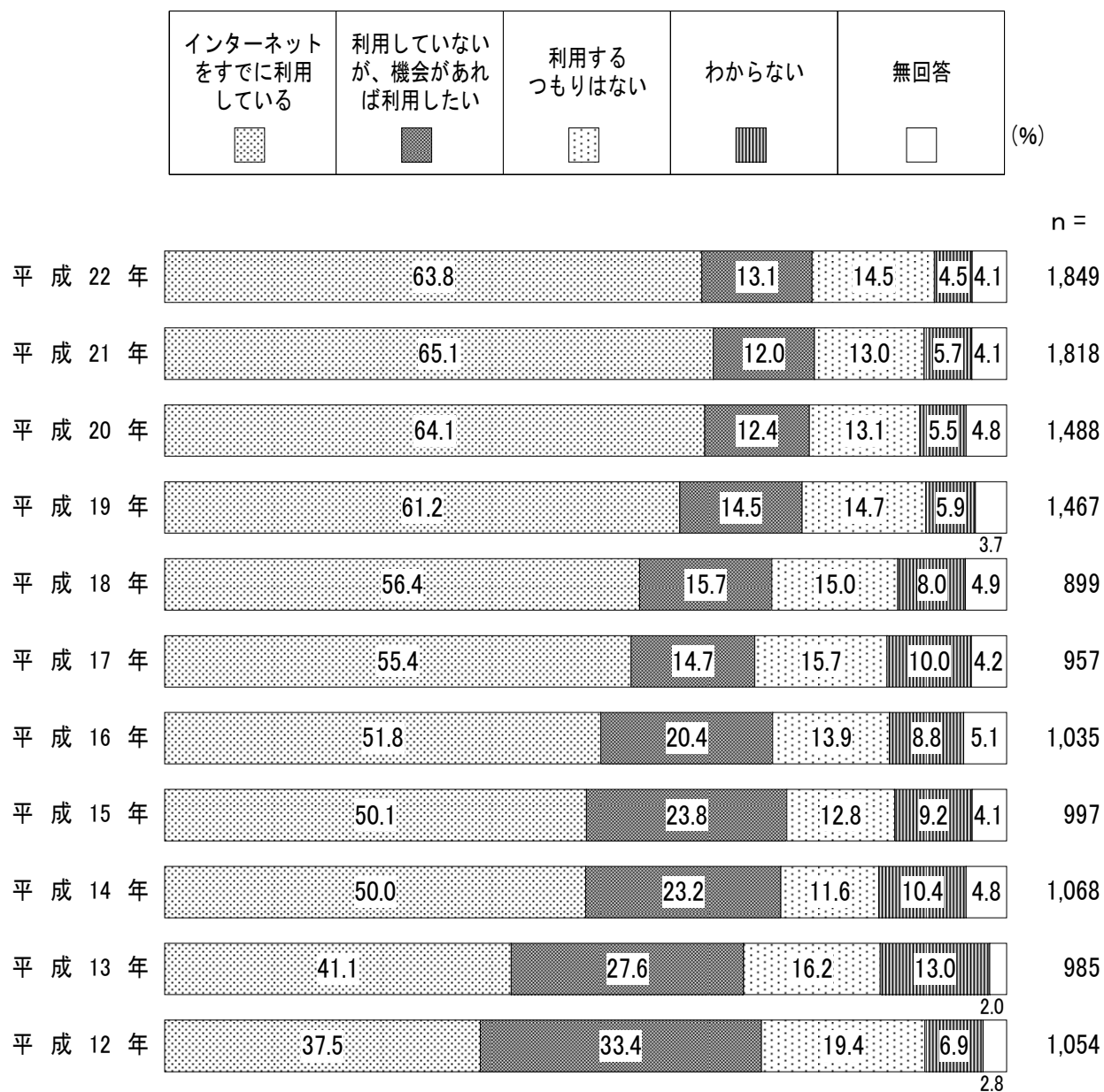


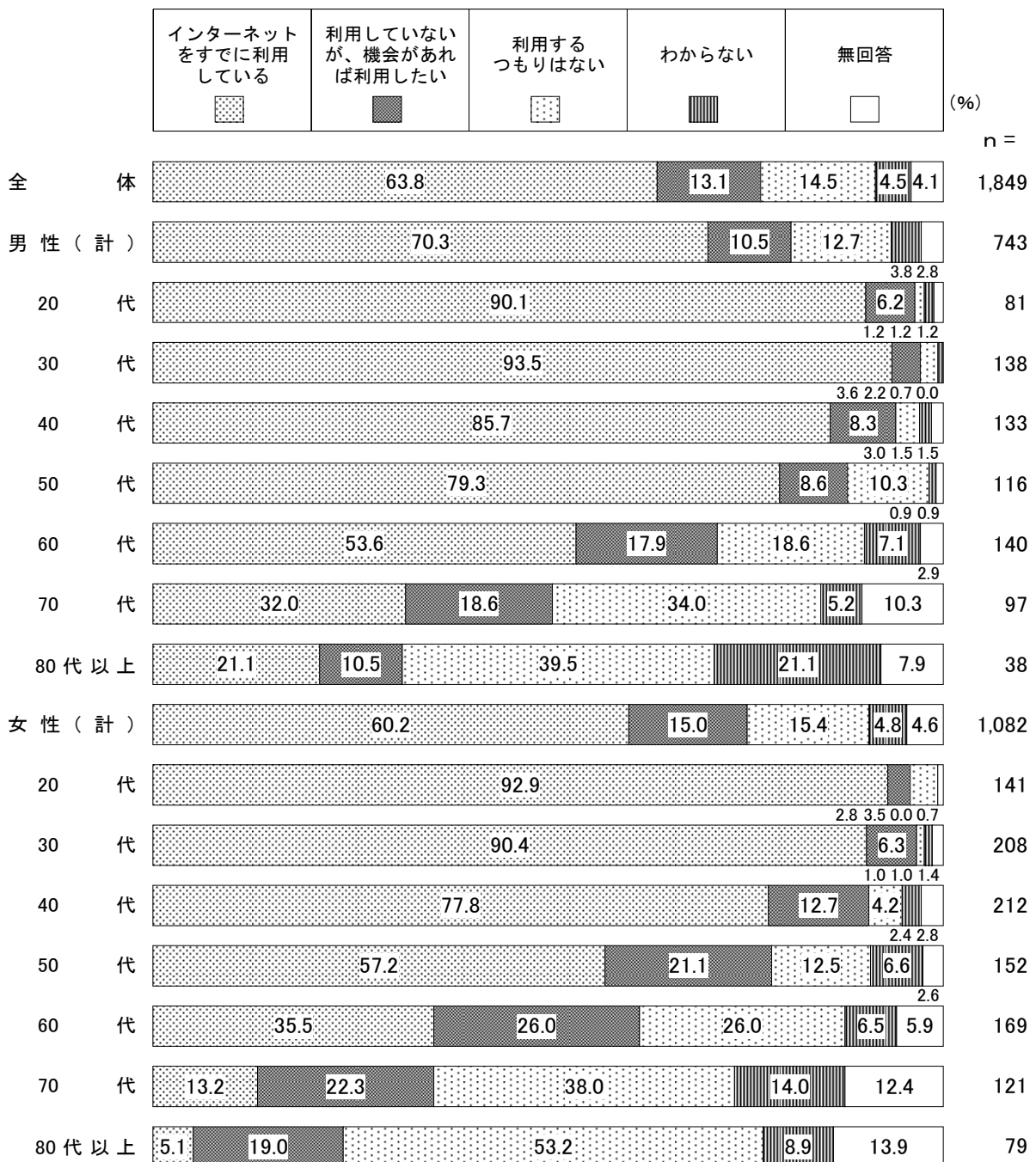
図4-5-2 インターネットの利用状況の推移（全体）



(2) 性・年代別

- ・「インターネットをすでに利用している」は男性（70.3%）が女性（60.2%）に比べて10ポイント高くなっている。
- ・「インターネットをすでに利用している」は男女ともに低い年代ほど割合が高い傾向にあり、30代以下の年代（男性20代90.1%、男性30代93.5%、女性20代92.9%、女性30代90.4%）で9割以上を占めている。
- ・「利用していないが、機会があれば利用したい」は女性60代（26.0%）で全体（13.1%）に比べて高くなっている。
- ・「利用するつもりはない」は男女ともに高い年代ほど割合が高い傾向にあり、特に女性80代以上（53.2%）で全体（14.5%）に比べて高くなっている。

図4-5-3 インターネットの利用状況（性・年代別）



4-6 インターネットの利用場所

(問11で、「インターネットをすでに利用している」と回答した方にお尋ねします)

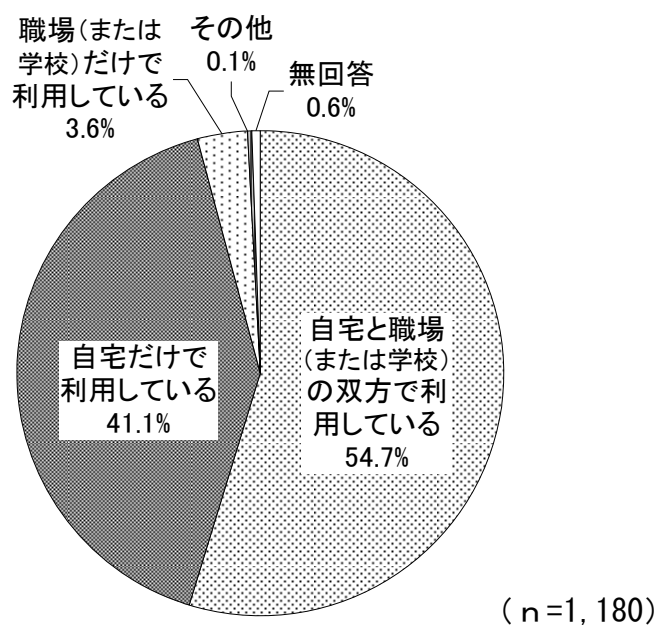
問11-1 主にどこでインターネットを利用していますか。

- ・「自宅と職場(または学校)の双方で利用している」が5割半ば、「自宅だけで利用している」が4割を超え、「職場(または学校)だけで利用している」が1割未満(3.6%)となっている。
- ・「自宅と職場(または学校)の双方で利用している」は男性が女性に比べて19ポイント高く、男性の20代から40代で高くなっている。また、学生と常勤の勤め人で高くなっている。
- ・「自宅だけで利用している」は女性が男性に比べて18ポイント高く、男女ともに高い年代ほど割合が高くなっている。また、無職と主に家事に従事で高くなっている。

(1) 全体

- ・「自宅と職場(または学校)の双方で利用している」が54.7%、「自宅だけで利用している」が41.1%、「職場(または学校)だけで利用している」が3.6%となっている。

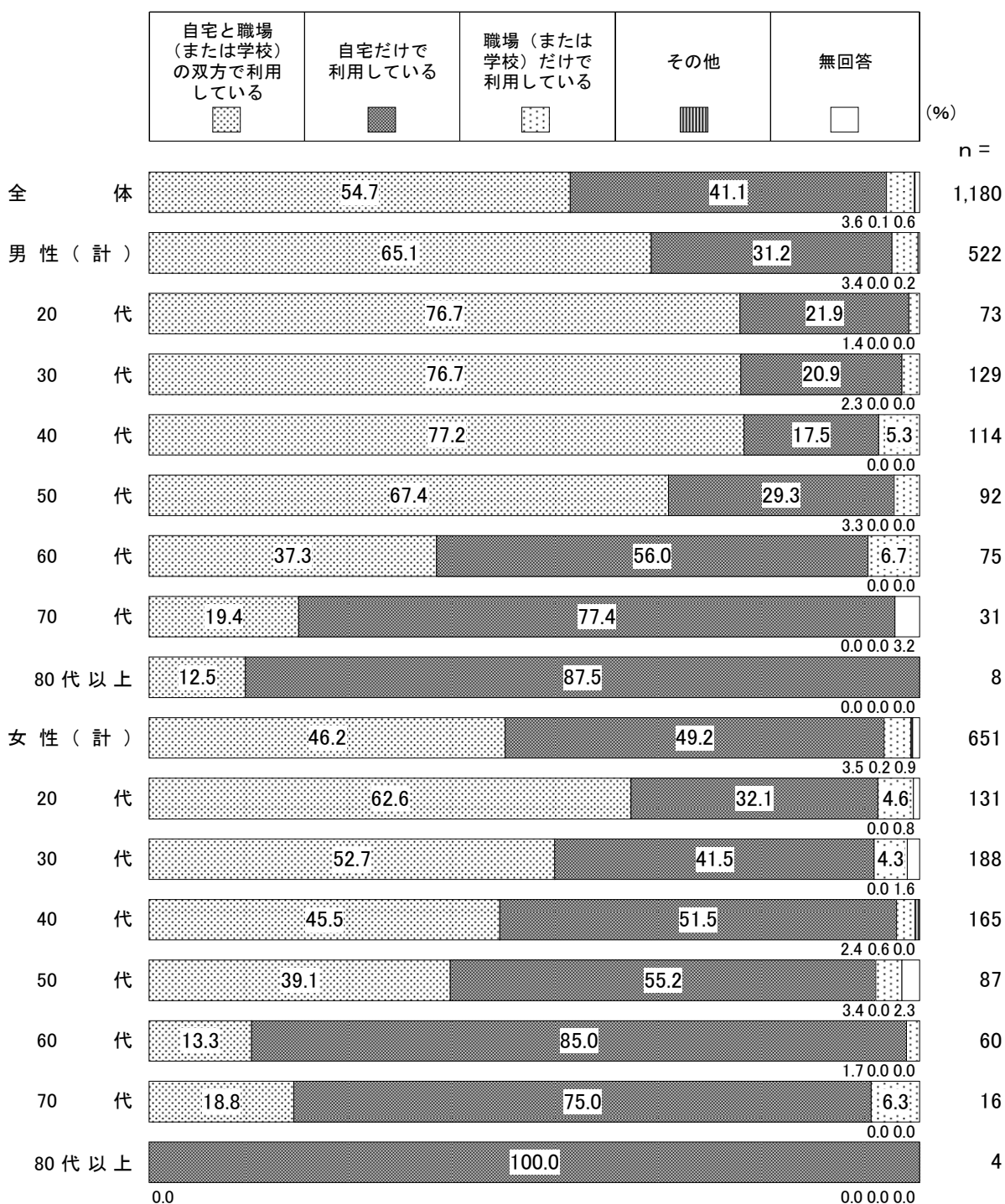
図4-6-1 インターネットの利用場所(全体)



(2) 性・年代別

- ・「自宅と職場（または学校）の双方で利用している」は男性（65.1%）が女性（46.2%）に比べて19ポイント高くなっている。一方、「自宅だけで利用している」は女性（49.2%）が男性（31.2%）に比べて18ポイント高くなっている。
- ・「自宅と職場（または学校）の双方で利用している」は男性の20代から40代（20代76.7%、30代76.7%、40代77.2%）で全体（54.7%）に比べて高くなっている。
- ・「自宅だけで利用している」は男女ともに高い年代ほど割合が高い傾向にあり、特に女性80代以上（100.0%）で10割となっている。

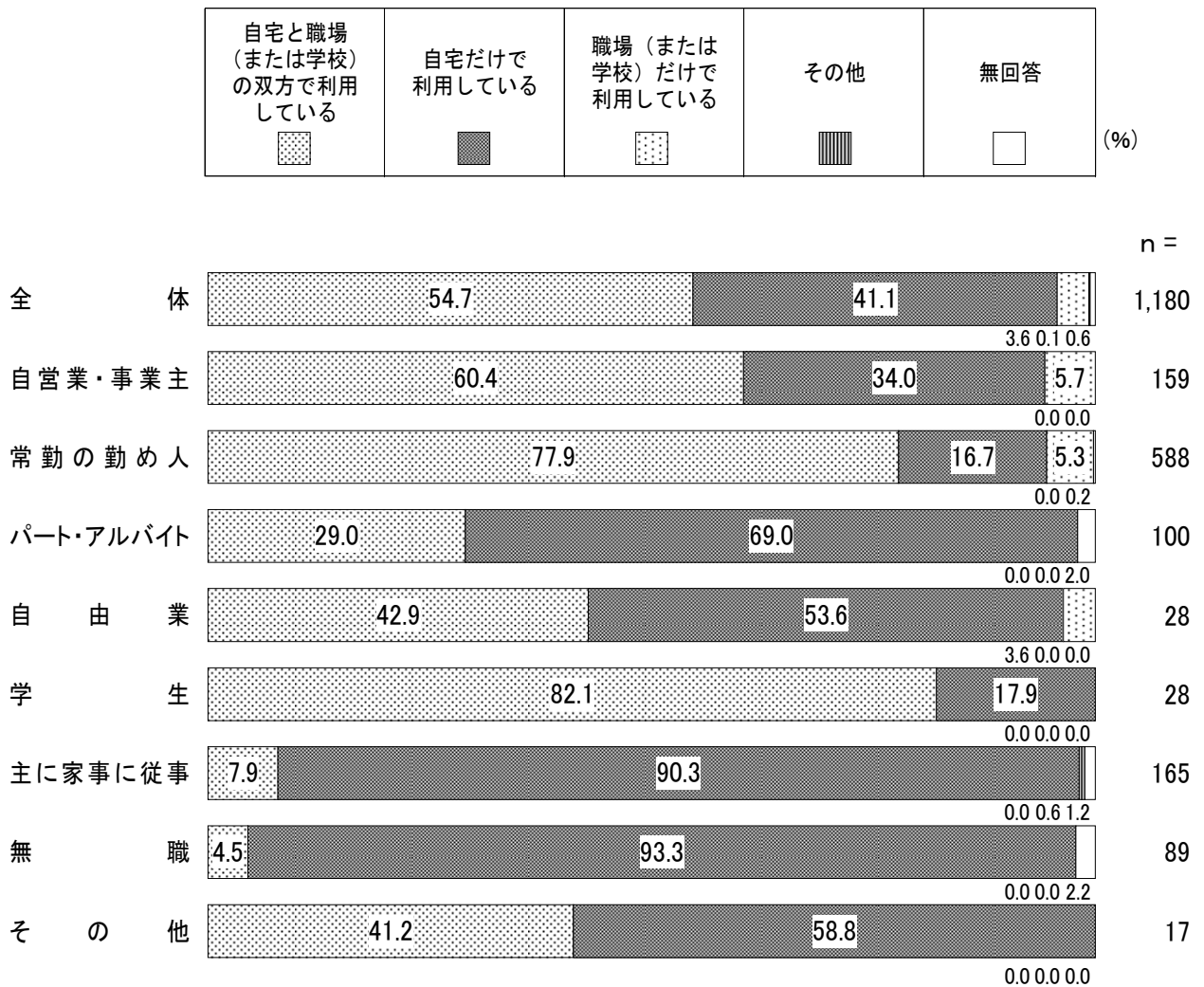
図4-6-2 インターネットの利用場所（性・年代別）



(3) 職業別

- ・「自宅と職場（または学校）の双方で利用している」は学生（82.1%）と常勤の勤め人（77.9%）で全体（54.7%）に比べて高くなっている。
- ・「自宅だけで利用している」は無職（93.3%）と主に家事に従事（90.3%）で全体（41.1%）に比べて高くなっている。

図4-6-3 インターネットの利用場所（職業別）



4-7 インターネットの利用環境（回線の種類）

（問11-1で、インターネットの利用場所が「自宅と職場（または学校）の双方で利用している」、「自宅だけで利用している」のいずれかに回答した方にお尋ねします）

問11-2 自宅ではどのような通信方法でインターネットに接続していますか。

（○はいくつでも）

- ・「光回線」が5割半ば、「ADSL回線」が2割ほどとなっている。また、光回線、ADSL回線、CATVを合わせた『ブロードバンド（インターネットに高速・大容量でアクセスできる環境）』は9割近くとなっている。
- ・「光回線」は分譲マンションと賃貸の鉄筋アパート・マンションで高くなっている。
- ・「携帯電話・PHS」は低い年代ほど割合が高い傾向にあり、また賃貸の木造アパートで高くなっている。
- ・「CATV」は60代で高く、また一戸建持家で高くなっている。
- ・「一般の電話回線・ISDN」は70代、80代で高く、また都営・区営住宅などの公営住宅で高くなっている。

（1）全体

- ・「光回線」が55.0%、「ADSL回線」が20.2%となっている。また、光回線、ADSL回線、CATVを合わせた『ブロードバンド（インターネットに高速・大容量でアクセスできる環境）』は88.5%となっている。
- ・インターネットの利用環境（回線の種類）の推移をみると、「光回線」は増加傾向にあり、前回（平成21年）に比べて8ポイント高くなっている。一方、「ADSL回線」は減少傾向にあり、前回（平成21年）に比べて6ポイント低くなっている。

図4-7-1 インターネットの利用環境（回線の種類）（全体）

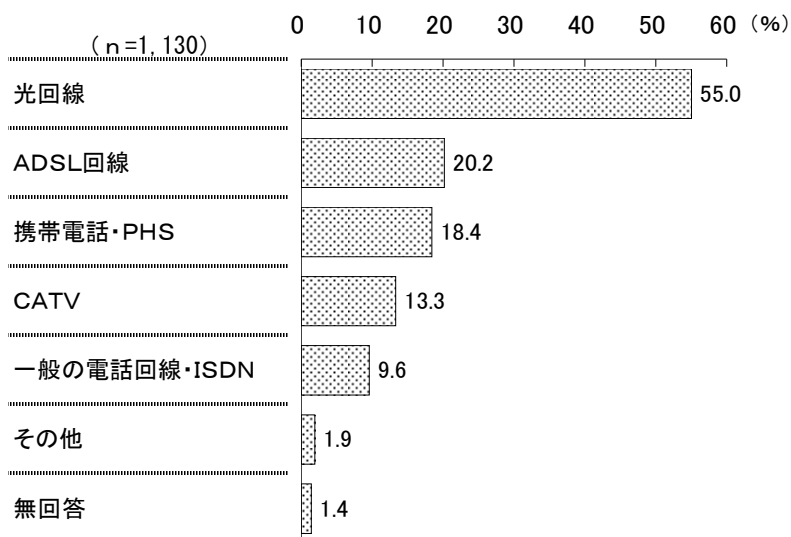
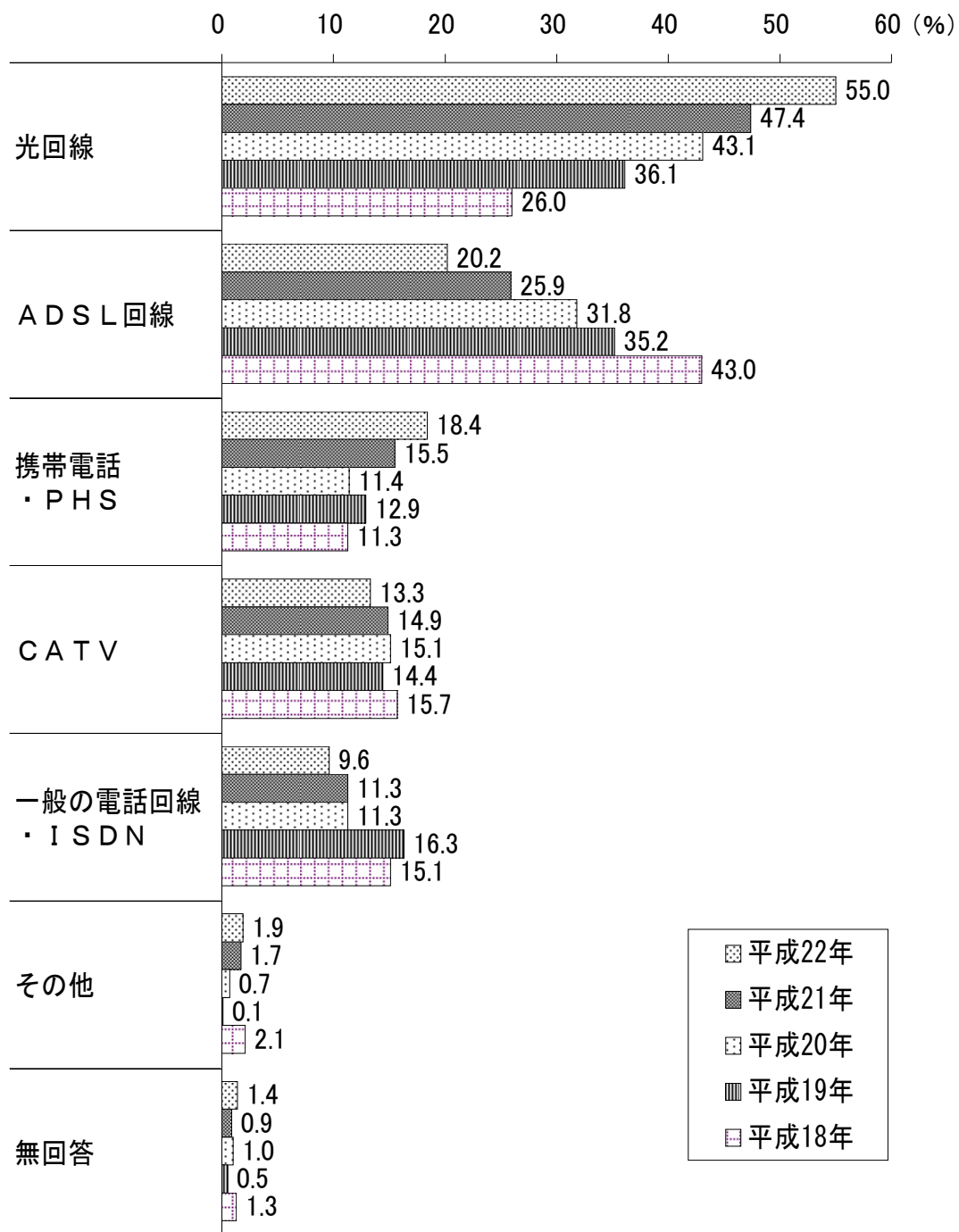


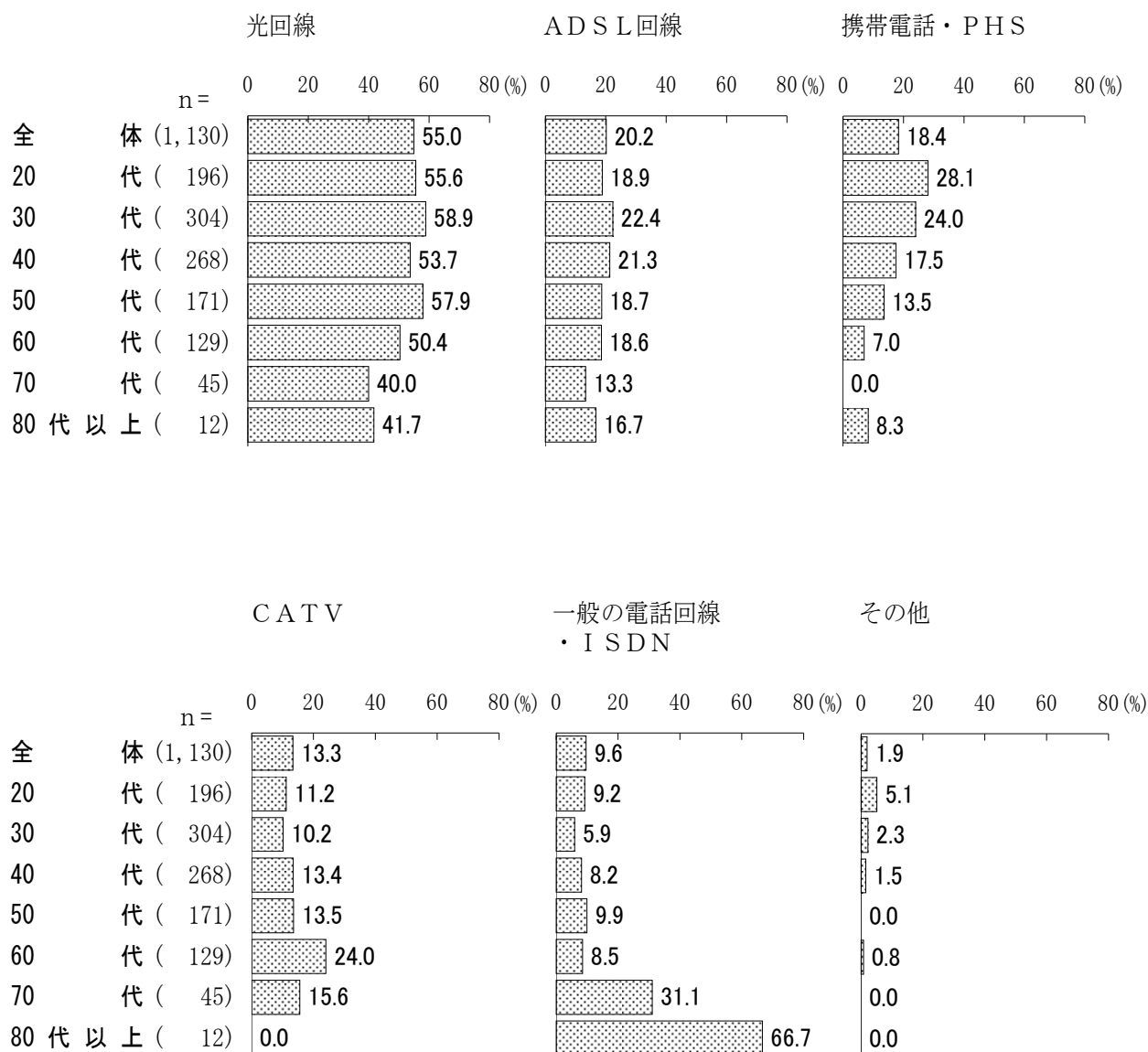
図4-7-2 インターネットの利用環境（回線の種類）の推移（全体）



(2) 年代別

- ・「携帯電話・PHS」は低い年代ほど割合が高い傾向にあり、20代(28.1%)で全体(18.4%)に比べて高くなっている。
- ・「CATV」は60代(24.0%)で全体(13.3%)に比べて高くなっている。
- ・「一般の電話回線・ISDN」は70代(31.1%)と80代以上(66.7%)で全体(9.6%)に比べて高くなっている。

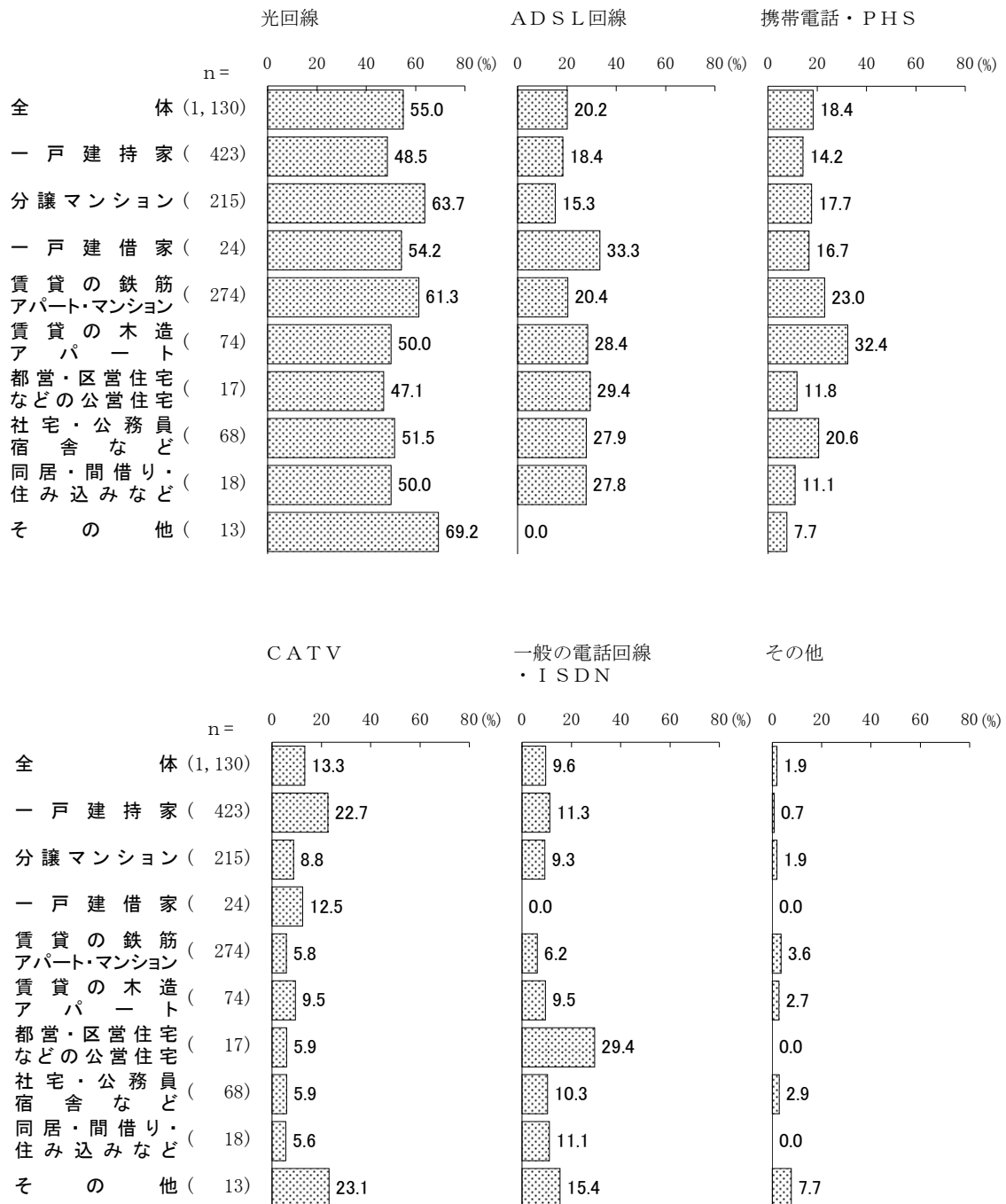
図4-7-3 インターネットの利用環境(回線の種類)(年代別)



(3) 居住形態別

- ・「光回線」は分譲マンション（63.7%）と賃貸の鉄筋アパート・マンション（61.3%）で全体（55.0%）に比べて高く、「携帯電話・PHS」は賃貸の木造アパート（32.4%）で全体（18.4%）に比べて高くなっている。
- ・「CATV」は一戸建持家（22.7%）で全体（13.3%）に比べて高く、「一般の電話回線・ISDN」は都営・区営住宅などの公営住宅（29.4%）で全体（9.6%）に比べて高くなっている。

図4-7-4 インターネットの利用環境（回線の種類）（居住形態別）



4-8 目黒区ホームページの閲覧状況

(問11で、「インターネットをすでに利用している」と回答した方にお尋ねします)

問11-3 あなたは、目黒区公式ホームページを見たことがありますか。

- ・「見たことがある」が6割半ばとなっている。
- ・「見たことがある」は男性の30代から50代、女性の30代と40代で高くなっている。また、常勤の勤め人、区政への関心度が高い人ほど割合が高い傾向になっている。
- ・「見たことがない」は男性80代以上、男女ともに70代で高く、また自由業と無職で高くなっている。

(1) 全体

- ・「見たことがある」が66.1%となっている。
- ・目黒区ホームページの閲覧状況の推移をみると、「見たことがある」は増加傾向にあり、平成18年以降は「見たことがある」が「見たことがない」を上回っている。

図4-8-1 目黒区ホームページの閲覧状況（全体）

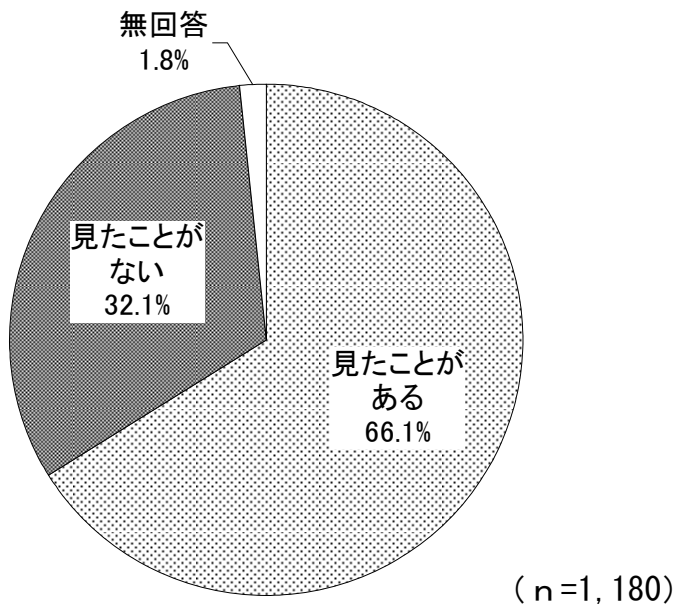
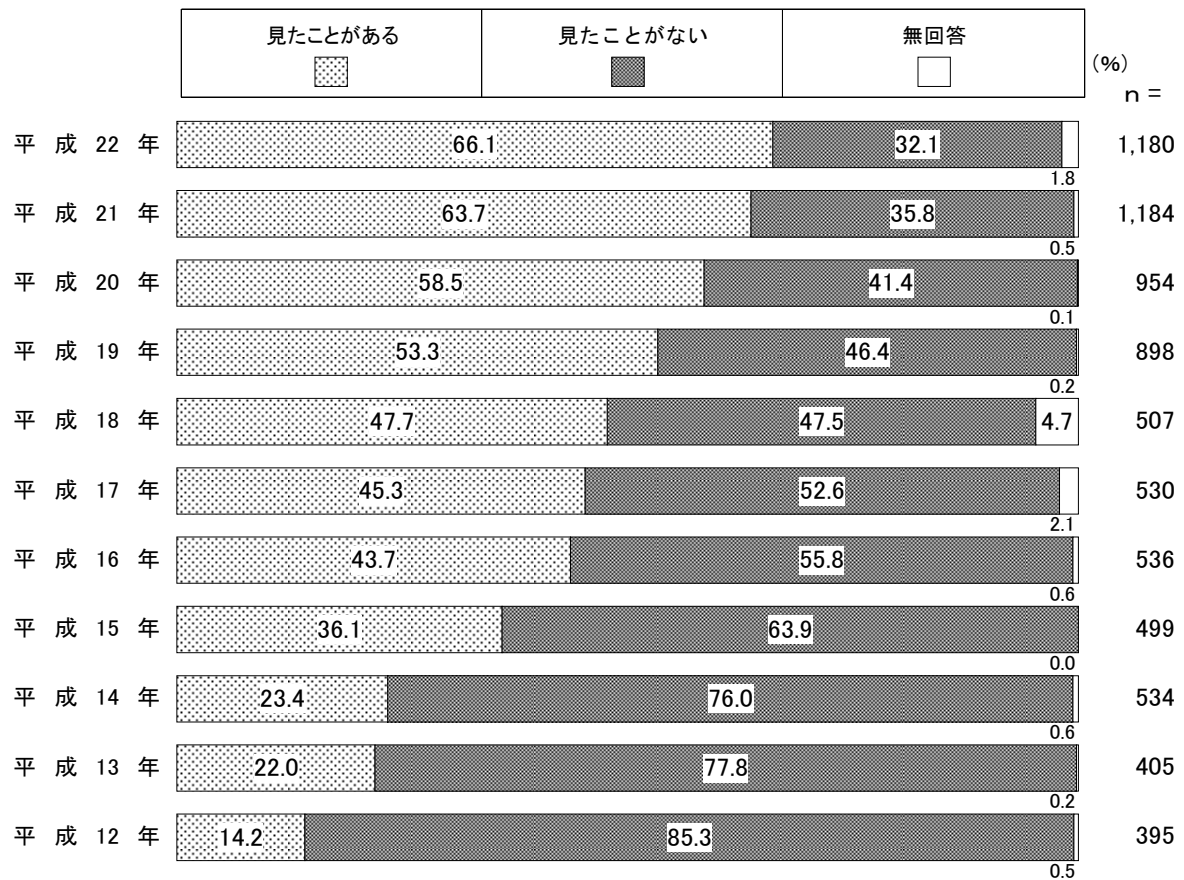


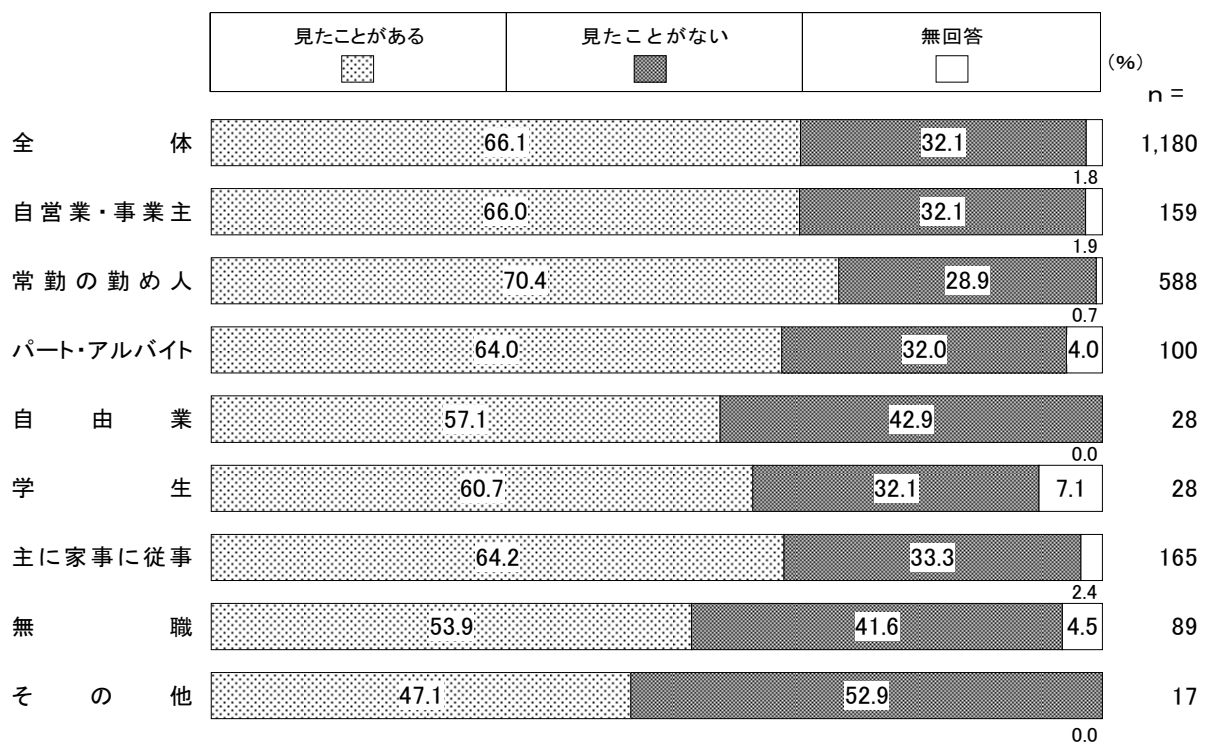
図 4-8-2 目黒区ホームページの閲覧状況の推移（全体）



(2) 職業別

- ・「見たことがある」は常勤の勤め人（70.4%）で全体（66.1%）に比べて高くなっている。
- ・「見たことがない」は自由業（42.9%）と無職（41.6%）で全体（32.1%）に比べて高くなっている。

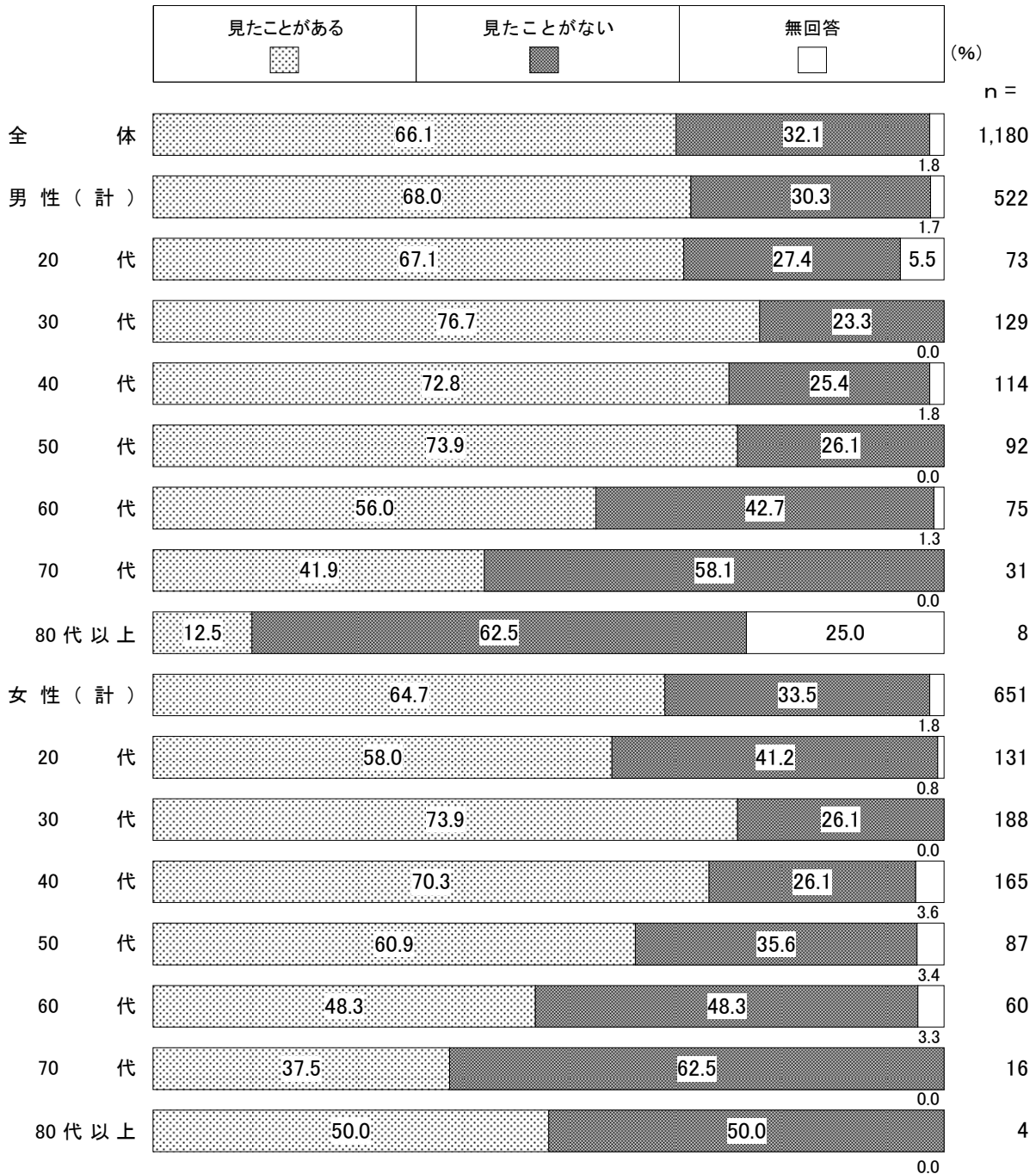
図 4-8-3 目黒区ホームページの閲覧状況（職業別）



(3) 性・年代別

- ・「見たことがある」は男性の30代から50代（30代76.7%、40代72.8%、50代73.9%）、女性の30代（73.9%）と40代（70.3%）で全体（66.1%）に比べて高くなっている。
- ・「見たことがない」は男性80代以上（62.5%）と男女ともに70代（男性58.1%、女性62.5%）で全体（32.1%）に比べて高くなっている。

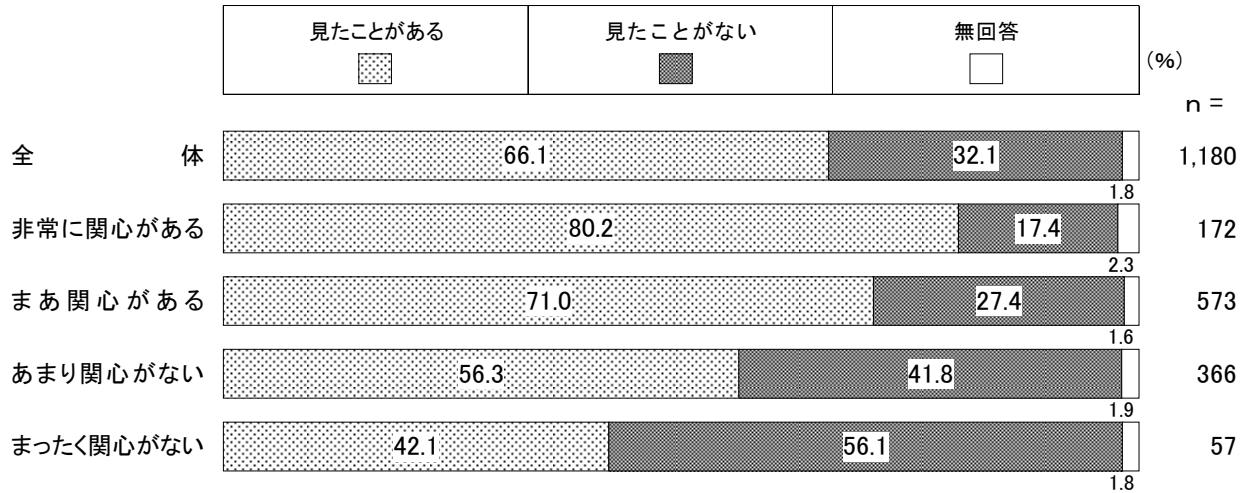
図4-8-4 目黒区ホームページの閲覧状況（性・年代別）



(4) 区政への関心度別

- ・「見たことがある」は区政への関心度が高いほど割合が高い傾向にあり、区政に非常に関心がある人（80.2%）で全体（66.1%）に比べて高くなっている。

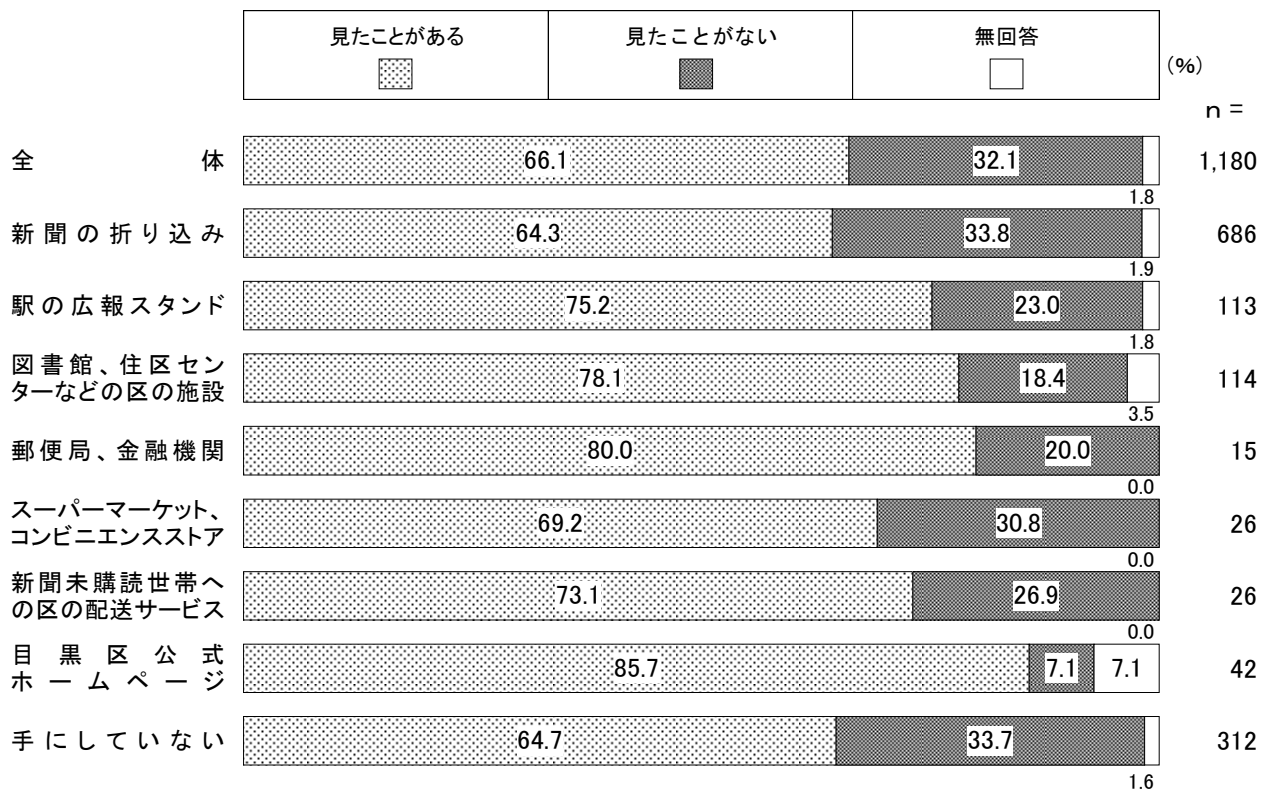
図4-8-5 目黒区ホームページの閲覧状況（区政への関心度別）



(5) めぐる区報の入手先別

- ・「見たことがある」は目黒区公式ホームページ（85.7%）、郵便局、金融機関（80.0%）、図書館、住区センターなどの区の施設（78.1%）で全体（66.1%）に比べて高くなっている。

図4-8-6 目黒区ホームページの閲覧状況（めぐる区報の入手先別）



4-9 目黒区ホームページの満足度

(問11-3で、目黒区公式ホームページを「見たことがある」と回答した方にお尋ねします)

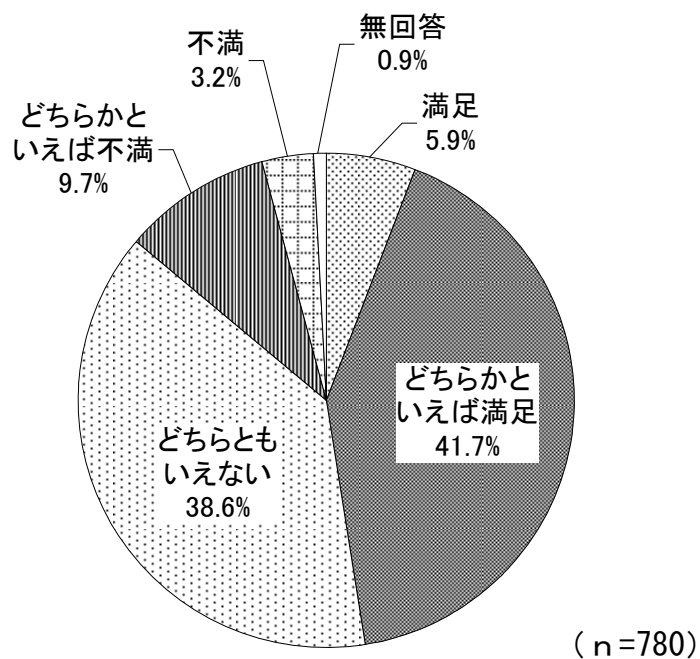
問11-4 目黒区公式ホームページに満足していますか。

- ・「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた『満足』は5割近くとなっている。
- ・『満足』は女性が男性に比べて5ポイント高く、男性60代で高くなっている。
- ・『不満』は男性が女性に比べて9ポイント高く、男性20代で高くなっている。

(1) 全体

- ・「満足」5.9%と「どちらかといえば満足」41.7%を合わせた『満足』は47.6%となっている。一方、「どちらかといえば不満」9.7%と「不満」3.2%を合わせた『不満』は12.9%となっている。

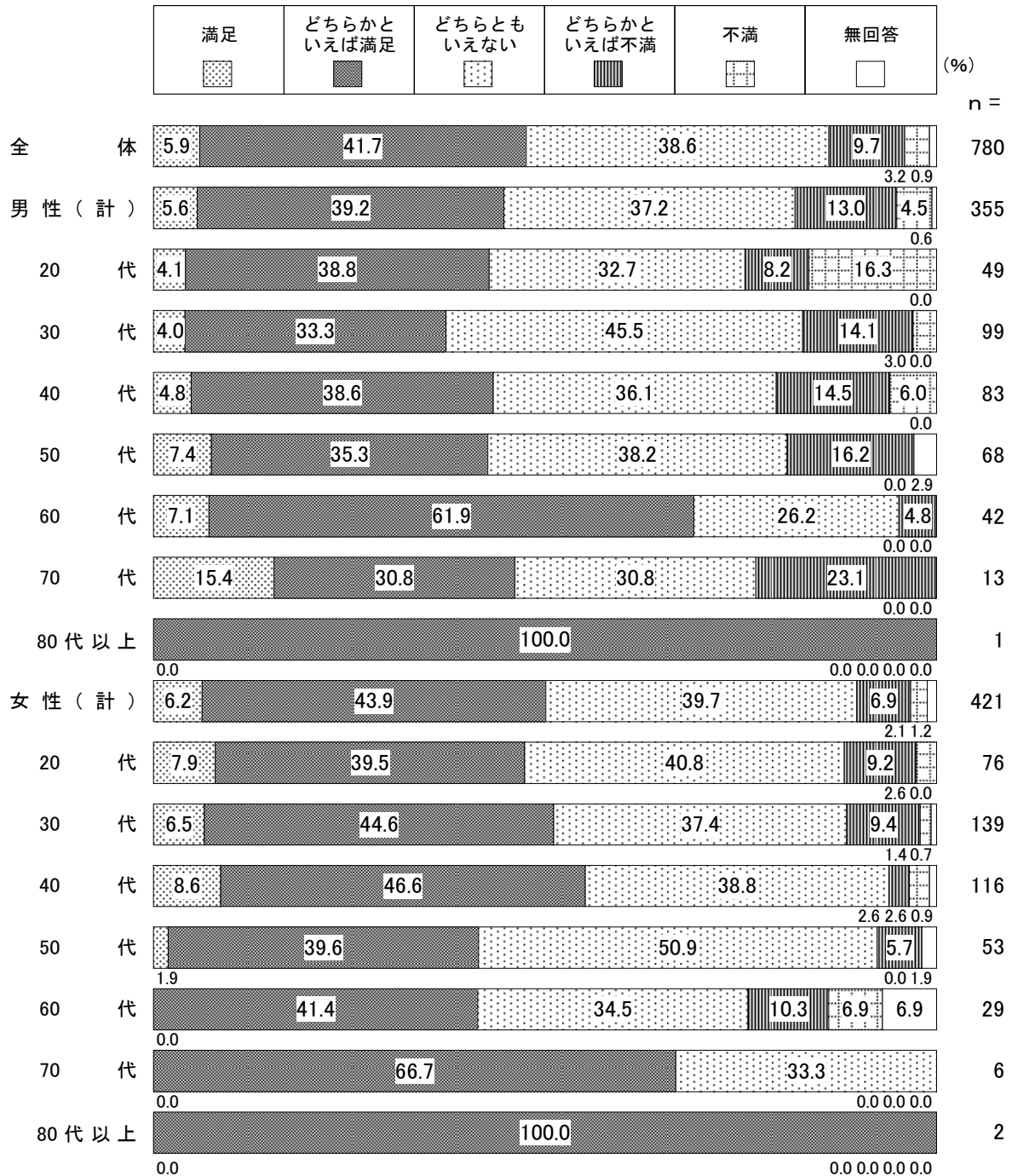
図4-9-1 目黒区ホームページの満足度 (全体)



(2) 性・年代別

- ・『満足』は女性 (50.1%) が男性 (44.8%) に比べて5ポイント高くなっている。一方、『不満』は男性 (17.5%) が女性 (9.0%) に比べて9ポイント高くなっている。
- ・『満足』は男性 60代 (69.0%) で全体 (47.6%) に比べて高くなっている。
- ・『不満』は男性 20代 (24.5%) で全体 (12.9%) に比べて高くなっている。

図4-9-2 目黒区ホームページの満足度 (性・年代別)



4-10 目黒区ホームページで満足できない理由

(問11-4で、目黒区ホームページの満足度が「どちらともいえない」、「どちらかといえば不満」、「不満」と回答した方にお尋ねします)

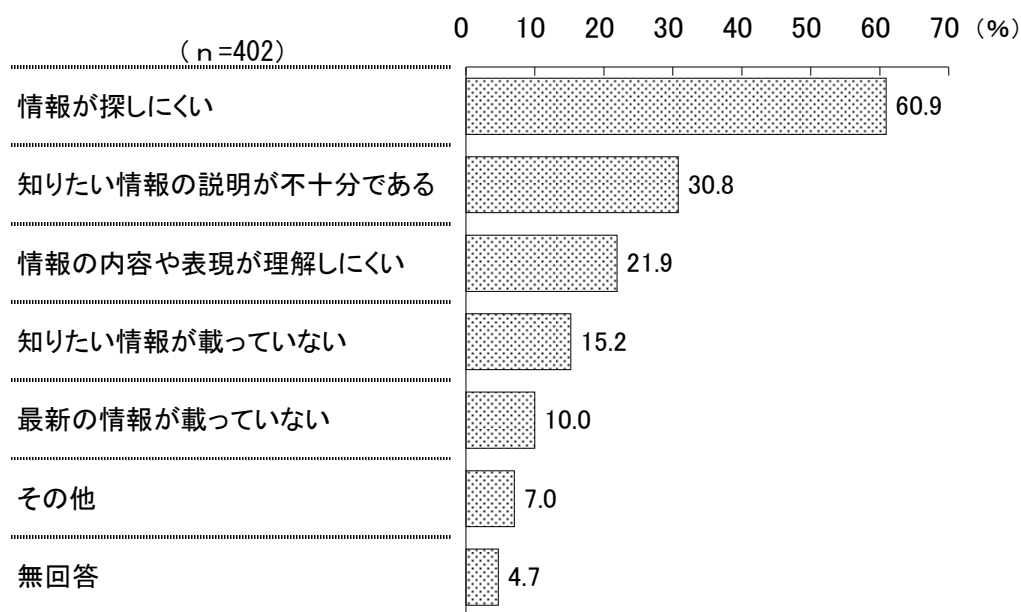
問11-5 目黒区公式ホームページに満足できないのはどのような理由からですか。
(○はいくつでも)

- ・「情報が探しにくい」が最も多く、次いで「知りたい情報の説明が不十分である」、「情報の内容が理解しにくい」、「知りたい情報が載っていない」の順となっている。
- ・「情報が探しにくい」は女性が男性に比べて7ポイント高く、女性20代で高くなっている。
- ・「知りたい情報の説明が不十分である」は女性30代で高く、「情報の内容や表現が理解しにくい」は女性20代で高くなっている。

(1) 全体

- ・「情報が探しにくい」が60.9%で最も多く、次いで「知りたい情報の説明が不十分である」30.8%、「情報の内容や表現が理解しにくい」21.9%、「知りたい情報が載っていない」15.2%の順となっている。

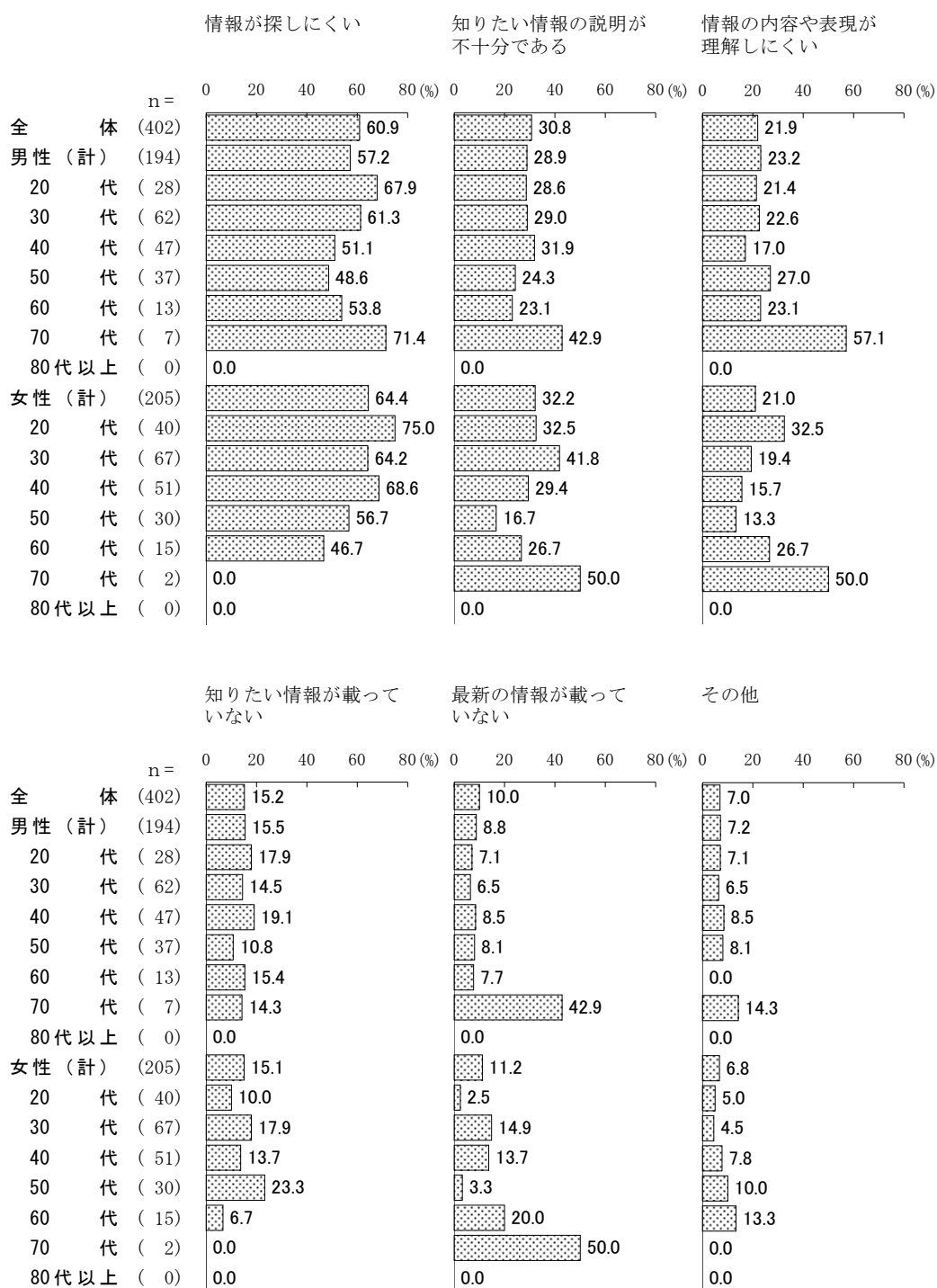
図4-10-1 目黒区ホームページで満足できない理由（全体）



(2) 性・年代別

- ・「情報が探しにくい」は女性 (64.4%) が男性 (57.2%) に比べて7ポイント高くなっている。
- ・「情報が探しにくい」は女性 20代 (75.0%) で全体 (60.9%) に比べて高くなっている。
- ・「知りたい情報の説明が不十分である」は女性 30代 (41.8%) で全体 (30.8%) に比べて高く、「情報の内容や表現が理解しにくい」は女性 20代 (32.5%) で全体 (21.9%) に比べて高くなっている。

図4-10-2 目黒区ホームページで満足できない理由 (性・年代別)



4-11 目黒区ホームページで改善した方がよいところ

(問11-3で、目黒区公式ホームページを「見たことがある」と回答した方にお尋ねします)

問11-6 目黒区公式ホームページの使い勝手をよくするために必要だと思うことがあります。したらご記入ください。

・記述式の回答に170名から178件の意見が寄せられた。

●もっとわかりやすくしてほしい(デザイン・ことばづかいなど)【48件】

- ・文字ばかりで「かたい」感じがするので、ゆるキャラのサンマくんのイラストや、かわいいアイコンなどを使って、明るい感じにしてほしい。
- ・文字だけの説明では理解しにくい。図などをのせて、もう少し見やすく、わかりやすいまとめ方をしてほしい。
- ・漢字や行政用語が苦手な人向けのサービス・工夫があれば助かる。
- ・広範囲に渡る年代に分かりやすい、かみくだいた表現をしてほしい。

●目的のものを検索しにくい【37件】

- ・さがしたいものがすぐ見つかるようになるとうい。
- ・調べたい事がどの項目に該当するのかが分かりにくい。項目を分かりやすくして欲しい。
- ・検索の精度を上げてほしい。

●詳細な情報を掲載してほしい【12件】

- ・1つ1つの説明をもう少し詳しくして欲しい。結局電話で聞かなければならないことが多い。
- ・情報量をもっと増やしてほしい。目黒区内の施設や体育館で実施しているプログラム、目黒区内のイベント等、全てについて詳しく掲載してほしい。
- ・目黒区の出張所の部分あまり詳しくないので詳細を載せてほしい。

●利用者の立場にたった改善をしてほしい【12件】

- ・使う人、見る人の立場で、早く検索できるようにしてほしい。
- ・区民目線で作るとどのようなホームページがよいか、という検討を行う。

●最新の情報を掲載してほしい【6件】

- ・情報の更新をもっと早くしてほしい。
- ・情報の更新は毎日必要だと思う。

●Q&Aを充実させてほしい【4件】

- ・Q&Aの充実。
- ・Q&Aがわかりにくい。もっとかみくだいた説明など、わかりやすくしてほしい。

●今のままでよい【12件】

- ・現状で十分です。
- ・デザインなどに凝らずシンプルでサクサク動くのがいいので、今ので良いと思います。

●その他【47件】

- ・スポーツ、文化の情報を充実してほしい。
- ・「知りたい事があるからHPで調べる」から「HPを見てこんなことも出来ると分かった」というような情報発信型のHPにしてほしい。
- ・普段仕事をしていて区役所がやっている時間に電話出来ない人の為に、メールでのやりとり等が出来るとありがたい。